国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure,Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

お知らせ

記者発表資料	令和７年４月１日

■資料提供先
合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和7年度
中国地方整備局予算概要

○事業実施箇所の当初配分（県別）については、国土交通省 HP
『 https://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_003321.html 』 をご覧下さい。

＜問い合わせ先＞
中国地方整備局　０８２－２２１－９２３１（代表）
中国地方整備局（港湾空港部）　０８２－５１１－３９００（代表）

【総括】	企画課長	森（もり） 英高（ひでたか）	（直通：082-511-6111）
【予算一般】	会計課長	鈴木（すずき） 元（はじめ）	（直通：082-511-6041）
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	中古（なかふる） 淳法（あつのり）	（直通：082-511-6191）
【河川・直轄】	河川計画課長	向田（むかいだ） 清峻（きよたか）	（直通：082-511-6231）
【河川・補助】	地域河川課長	岡崎（おかざき） 尚也（なおや）	（直通：082-511-6241）
【道路・直轄】	道路計画課長	亀岡（かめおか） 敬和（のりかず）	（直通：082-511-6301）
【道路・補助】	地域道路課長	尾畑（おばた） 哲格（てつのり）	（直通：082-511-6311）
【港湾】	港湾計画課長	常数（つねかず） 浩二（こうじ）	（直通：082-511-3905）
【空港】	港湾空港整備･補償課長	小野（おの） 史博（ふみひろ）	（直通：082-511-3907）
【営繕】	計画課長	大木（おおき） 啓義（ひろよし）	（直通：082-511-6381）
【交付金】	広域計画課長	清家（せいけ） 貴之（たかゆき）	（直通：082-511-6131）
【推進費等】	用地企画課長	佐久間（さくま） 健治（けんじ）	（直通：082-511-6441）

目　　次

Ⅰ．予算の全体概要

１．配分方針　・・・　1

２．予算の規模　・・・　2

３．予算の概要　・・・　3

４．令和７年度中国地方整備局予算総括表
（１）全体総括表　・・・　9
（２）補助事業県別内訳書　・・・　１０

Ⅱ．直轄・補助事業の概要

１．令和７年度主な完成予定事業一覧　・・・　１１

２．主要事業箇所
〇主要事業箇所【県別】　・・・　１２
〇事業別一覧表　・・・　１７
〇トピックス　・・・　２０

Ⅰ．予算の全体概要

１．配分方針

（１）令和７年度国土交通省関係予算では、「国民の安全・安心の確保」、「持続的な経済成長の実現」、「地方創生 2.0 に資する個性をいかした地域づくりと分散型国づくり」を３本柱として、令和６年度補正予算と合わせて切れ目なく取組を進めることとしている。

（２）また、社会資本整備については、ストック効果の最大化に取り組みつつ、既存施設の計画的な維持管理・更新・利活用を図りながら、上記の３本柱の実現に資する波及効果の大きなプロジェクトを戦略的かつ計画的に展開していく必要がある。

（３）以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、

・令和６年能登半島地震等を踏まえた防災・減災対策
・気候変動による水害や土砂災害の激甚化に対抗する「流域治水」の加速化・強化
・TEC-FORCE 等の国の災害支援体制・機能の拡充・強化
・インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスの実現
・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
・効率的な物流ネットワークの早期整備・活用
・国際バルク戦略港湾の機能強化
・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）
・ゆとりとにぎわいのあるコンパクト・プラス・ネットワークの推進
・多様な世帯が安心して暮らせる住宅セーフティネット機能の強化

などについて、地域の実情や要望、事業の必要性や緊急性に基づき、配分を行う。

２．予算の規模

中国地方整備局関係予算総事業費　５，２５６億円（前年度比１.０２倍）

うち　直轄事業費　１，８１４億円（前年度比１.００倍）

補助事業費　３，４４２億円（前年度比１.０３倍）

＜内　訳＞

・河　川　関　係	５２０億円
・道　路　関　係	２，０６２億円
・港 湾 空 港 関 係	１７８億円
・都 市 ・ 住 宅 関 係	６２１億円
・営　繕　関　係	２．９億円
・社会資本総合整備	１，８７０億円
・推　進　費　等	０．９億円

国土交通省全体事業費　８兆３，８８４億円（前年度比１.１１倍）

うち　直轄事業費　２兆５，４８２億円（前年度比１.００倍）

補助事業費　５兆８，４０２億円（前年度比１.１６倍）

※計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※社会資本総合整備に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

３．予算の概要

※［　］内は事業費（直轄＋補助）、（　）内は対前年度比

【県名・○○直轄】又は【県名・○○補助（○○市）】※（　）は事業主体が市の場合に記載

＜河川関係＞［５２０億円（１．０１）］

気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等に対応するため、「流域治水の加速化・深化」、「インフラ老朽化対策等による持続可能なインフラメンテナンスサイクルの実現」、「強靭で持続可能な上下水道システム構築の推進」、「ダム等における GX や下水汚泥資源の活用の推進」、「流域における良好な自然環境や水辺環境の創出による地域活性化の推進」、「維持管理分野、防災・減災分野における DX の推進」、「上下水道施設の強靭化」、「地震・津波対策の推進と災害対応力の強化」に重点的に取り組む。

◇令和７年度主な新規着手事業

天神川河道掘削事業（鳥取県東伯郡北栄町北条地先）【鳥取県・河川直轄】

菅沢ダム堰堤改良事業（鳥取県日野郡日南町菅沢地先）【鳥取県・河川直轄】

矢谷川事業間連携河川事業（島根県邑智郡川本町）【島根県・河川補助】

児島湖流域下水道基幹施設耐震化事業（岡山県玉野市東七区地内）

【岡山県・河川補助】

厚狭川大規模特定河川事業（山口県美祢市東厚保町～西厚保町）

【山口県・河川補助】

◇令和７年度主な完成予定事業

安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業（広島県広島市安芸区中野東町地先外）

【広島県・河川直轄】

広島西部山系直轄特定緊急砂防事業（令和３年８月の大雨）

（広島県広島市安佐南区山本地先外）【広島県・河川直轄】

＜道路関係＞［２，０６２億円（０．９８）］

直轄事業については、近年の災害の激甚化・頻発化を踏まえた、強靭で信頼性の高い国土幹線道路ネットワークの構築や平常時・災害時を問わない安全・円滑な人流・物流を支える道路ネットワークの構築を推進するため、大きなストック効果の発現が見込まれる道路整備に重点投資するなど、計画的な事業実施に必要な額を配分します。

また、全ての人が安全・安心で快適に生活できる社会の実現に向けて、交通安全対策

や無電柱化の推進などの局所的な対策についても計画的な事業実施に必要な額を配分します。

道路の維持修繕については、道路を常時良好な状態に保つため、巡回、清掃、除草、除雪等の維持作業や、定期点検及びその結果に基づく橋梁、トンネル等の計画的な修繕、緊急輸送道路の防災・震災対策、積雪寒冷地域等における雪寒対策を実施します。

補助事業については、高規格道路、ＩＣ等のアクセス道路及び道路メンテナンス事業、交通安全対策（地区内連携・通学路緊急対策）　等に関する予算を計上しています。

◇令和７年度主な新規着手事業

国道９号　　蒲生歩道整備　【鳥取県・道路直轄】

国道５４号　赤名トンネル改修　【島根県／広島県・道路直轄】

国道９号　　門生歩道整備　【島根県・道路直轄】

（仮称）安来スマートＩＣアクセス

市道安来道路接続北線、安来道路接続南線、今村４号線

【島根県安来市・道路補助】

国道３０号　ループ橋南交差点改良　【岡山県・道路直轄】

国道２号　　本郷南地区歩道整備　【広島県・道路直轄】

国道３１号　坂電線共同溝　【広島県・道路直轄】

県道　廿日市環状線　佐方工区　【広島県・道路補助】

（仮称）加計スマートＩＣアクセス

町道イロハ線、津浪巡回線、町道（仮称）イロハ線、（仮称）津浪巡回線

【広島県安芸太田町・道路補助】

国道９号　　木戸山峠道路改修　【山口県・道路直轄】

◇令和７年度主な完成予定事業

山陰道　三隅・益田道路　【島根県・道路直轄】

国道２号　笠岡バイパス　【岡山県・道路直轄】

国道１８０号　総社・一宮バイパス　【岡山県・道路直轄】

国道２号　富海拡幅　【山口県・道路直轄】

＜港湾空港関係＞［１７８億円（１．０１）］

コンテナ船の大型化への対応や東南アジア航路の新規就航を可能とするため、国際海上コンテナターミナル整備を行います。

国際バルク戦略港湾において、資源・エネルギー・食糧を安定的かつ効率的に輸送するため、企業間連携による大型船を活用した共同輸送を可能とする大型船対応の港湾施設の整備を推進します。また、脱炭素社会に向けた、カーボンニュートラルポート形成を推進します。

地域の経済活動を支える安定的な輸送網の構築、サプライチェーンの強靭化、大型船舶による輸送効率化を図るため、ふ頭機能の再編、港湾機能の強化に取り組みます。

台風に伴う高潮から背後地域を防護する海岸保全施設の整備、冬期風浪等の影響から港内静穏度を確保する防波堤整備、空港の浸水対策や滑走路端安全区域の整備を推進し、安全・安心の確保と持続可能な社会基盤の形成に取り組みます。

◇令和７年度主な新規着手事業

境港ふ頭再編改良事業　【鳥取県・港湾直轄】

◇令和７年度主な完成予定事業

広島港臨港道路整備事業　【広島県・港湾補助】

＜都市・住宅関係＞［６２１億円（１．２９）］

直轄事業については、国営備北丘陵公園の適切な管理運営を実施すると共に、今後を見据えた中長期的な管理運営の方向性を示す「国営備北丘陵公園管理運営ビジョン」を策定することとし、持続的な公園経営の実現や更なる周辺地域の活性化及び多様な社会課題への貢献を目指します。

補助事業については、都市・住宅関係の政策課題に合致する取組を集中的に支援します。具体的には、都市事業では、安全・安心で将来を見据えた持続可能なまちづくりに向けた取組を支援します。住宅事業では、住まい・くらしの安全確保、良好な市街地環境の整備等の取組に支援をします。

◇令和７年度主な新規着手事業

新機能都市開発事業地区都市再生整備計画事業

【広島県・都市補助】等

＜営繕関係＞［２．９億円（０．４８）］

防災拠点となる官庁施設の防災機能の強化等や既存官庁施設の老朽化対策等に取り組

みます。

岡山地方合同庁舎は災害応急対策活動の拠点となる官庁施設であり、大規模災害時の災害応急対策活動への支障のおそれを解消するため、電力の確保等の対策を引き続き実施します。既存庁舎に設置されている受変電設備等は洪水等の災害における浸水のおそれがあるため、令和７年度にかけて敷地内に設備等を新設しています。

また、既存官庁施設において、来訪者等の安全の確保と行政サービスの円滑な提供に最低限必要な施設の性能を確保するため、危険な箇所や経年劣化が著しい部位等について、緊急的な改修を実施します。

◇令和７年度主な新規着手事業

令和７年度防府合同庁舎エレベーター設備改修工事　【山口県・営繕直轄】

◇令和７年度主な完成予定事業

令和６年度岡山合同庁舎設備棟その他建築工事　【岡山県・営繕直轄】等

＜社会資本総合整備事業関係＞［１，８７０億円（０．９９）］

※「社会資本総合整備事業」は、「社会資本整備総合交付金」、「防災・安全交付金」をいう。

◇社会資本整備総合交付金

成長力強化や地域活性化等につながる事業を推進するため、以下の取組について重点配分を行う。

・ストック効果を高めるアクセス道路の整備
・港湾管理者と国が連携して海上物流の効率化等を図るために一体的に行う港湾施設の整備
・広域地方計画に位置づけられた広域連携プロジェクトを推進するために広域地方計画協議会の検討を経て作成された広域的地域活性化基盤整備計画に記載された事業
・立地適正化計画を作成、又は確実に作成が見込まれる地域において実施され、かつ同計画に位置付けられた公共交通ネットワークの再構築を行う公共交通に係る事業等

◇防災・安全交付金

地域における総合的な防災・減災、老朽化対策を推進するため、以下の取組について重点配分を行う。

・国土強靱化地域計画に基づく道路整備等の事業

・「浸水対策重点地域緊急事業」に位置付けられ実施する事業
・水道基盤強化計画に基づく水道事業運営基盤強化等推進事業
・国民の安全・安心の確保に向けた取り組みを推進するための下水道事業
・南海トラフ地震に対して、背後地に重要交通網または人口が集中する地域において地震・津波対策に資する海岸堤防等の整備等

※この他、「デジタル技術を活用しつつ実施されるハード・ソフトが一体となった防災・減災対策」、「先端技術を活用した、効率的なインフラメンテナンス」、「まちづくり政策と地域公共交通対策を連動させて行う取組かつ立地適正化計画と整合性のある取組」、「先進的な 2050 年カーボンニュートラルを目指したグリーン社会実現に向けた取組」、「能登半島地震等の教訓を踏まえ、全国で特に重点的に講ずべき取組」等については、配分にあたって配慮する。

＜推進費＞［０．９億円（３．６）］

社会資本整備の円滑化を図ることを目的とし、社会資本整備に関する事業と一体として行われる地籍調査を計画的かつ集中的に支援する予算を計上しています。

・令和７年度島根県における社会資本整備事業及び地籍調査事業連携計画
・令和７年度広島県における社会資本整備事業及び地籍調査事業連携計画

令和7年度の道路調査の見通しについて（ネットワーク）

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

鳥取県	山陰近畿自動車道　鳥取～覚寺
山口県・福岡県	下関北九州道路

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

鳥取県	中国横断自動車道岡山米子線　米子～境港
広島県	福山本郷道路　三原～本郷

中海・宍道湖圏域については、境港～出雲の機能軸を含め圏域の発展を支えるための道路ネットワーク整備に向けて、鳥取県や島根県等の関係する自治体と連携し、整備方針の具体化に向けた検討を推進します。

国道53号黒尾トンネルとその前後区間については、引き続き現道及び周辺地形・地質の課題把握を行い、有識者から助言を頂きながら、関係する自治体と協力し、対応方針についての検討を推進します。

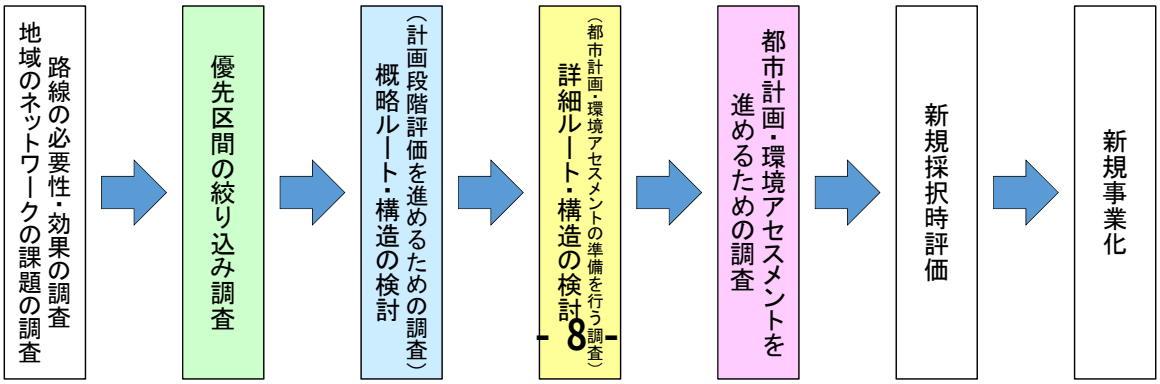
呉市周辺域の幹線道路ネットワークの機能強化等のための調査を実施します。

下関都市圏及びその周辺部については、広域的な幹線道路ネットワークの機能強化等に係る調査を実施します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



４．令和7年度　中国地方整備局予算総括表

（１）全体総括表

【事業費】　（単位：百万円）　（単位：百万円）

区　　分	R7年度			R6年度			（a／b）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（平準化等）			国庫債務負担行為（ゼロ国債）（事業加速円滑化）		
	本省配分	一括配分	計（a）	本省配分	一括配分	計（b）		本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治　　水	**33,886**	**16,233**	**50,119**	**33,247**	**15,905**	**49,152**	**1.020**	**30**	**2,305**	**2,335**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	17,370	16,233	33,603	18,294	15,905	34,199	0.983	30	2,305	2,335	0	0	0
補　　助	16,516	0	16,516	14,953	0	14,953	1.105	0	0	0	0	0	0
海　　岸	**2,060**	**208**	**2,268**	**2,187**	**268**	**2,455**	**0.924**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	900	0	900	886	0	886	1.016	0	0	0	0	0	0
補　　助	1,160	208	1,368	1,301	268	1,569	0.872	0	0	0	0	0	0
道路整備	**118,722**	**38,373**	**157,095**	**127,801**	**37,348**	**165,149**	**0.951**	**7,969**	**1,136**	**9,105**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	64,920	38,373	103,293	70,115	37,348	107,463	0.961	7,969	1,136	9,105	0	0	0
補　　助	53,802	0	53,802	57,686	0	57,686	0.933	0	0	0	0	0	0
港湾整備	**14,151**	**1,047**	**15,198**	**13,920**	**967**	**14,887**	**1.021**	**0**	**0**	**0**	**310**	**0**	**310**
直　　轄	12,686	0	12,686	12,760	0	12,760	0.994	0	0	0	310	0	310
補　　助	1,465	1,047	2,512	1,160	967	2,127	1.181	0	0	0	0	0	0
空港整備	**1,027**	**0**	**1,027**	**1,067**	**0**	**1,067**	**0.962**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	1,027	0	1,027	1,067	0	1,067	0.962	0	0	0	0	0	0
住宅対策	**63**	**6,000**	**6,063**	**0**	**5,741**	**5,741**	**1.056**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	63	6,000	6,063	0	5,741	5,741	1.056	0	0	0	0	0	0
市街地整備	**34,799**	**0**	**34,799**	**26,371**	**0**	**26,371**	**1.320**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	34,799	0	34,799	26,371	0	26,371	1.320	0	0	0	0	0	0
道路環境整備	**31,256**	**17,804**	**49,060**	**27,959**	**16,546**	**44,505**	**1.102**	**0**	**280**	**280**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	9,775	17,804	27,579	4,897	16,546	21,443	1.286	0	280	280	0	0	0
補　　助	21,481	0	21,481	23,062	0	23,062	0.931	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	**488**	**784**	**1,272**	**813**	**750**	**1,563**	**0.814**	**0**	**20**	**20**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	488	784	1,272	813	750	1,563	0.814	0	20	20	0	0	0
上下水道	**370**	**164**	**534**	**161**	**88**	**249**	**2.145**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	370	164	534	161	88	249	2.145	0	0	0	0	0	0
水道	**0**	**2,551**	**2,551**	**2**	**423**	**425**	**6.002**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	0	2,551	2,551	2	423	425	6.002	0	0	0	0	0	0
下 水 道	**5,454**	**10,833**	**16,287**	**6,999**	**6,637**	**13,636**	**1.194**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	5,454	10,833	16,287	6,999	6,637	13,636	1.194	0	0	0	0	0	0
国営公園等	**1,913**	**0**	**1,913**	**1,732**	**0**	**1,732**	**1.105**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	744	0	744	756	0	756	0.984	0	0	0	0	0	0
補　　助	1,169	0	1,169	976	0	976		0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	**79,769**	**0**	**79,769**	**79,310**	**0**	**79,310**	**1.006**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	79,769	0	79,769	79,310	0	79,310	1.006	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	**107,260**	**0**	**107,260**	**108,782**	**0**	**108,782**	**0.986**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	107,260	0	107,260	108,782	0	108,782	0.986	0	0	0	0	0	0
推進費等	**92**	**0**	**92**	**25**	**0**	**25**	**3.680**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
補　　助	92	0	92	25	0	25	3.680	0	0	0	0	0	0
一般公共計	**431,310**	**93,997**	**525,307**	**430,376**	**84,673**	**515,049**	**1.020**	**7,999**	**3,741**	**11,740**	**310**	**0**	**310**
直　　轄	107,910	73,194	181,104	109,588	70,549	180,137	1.005	7,999	3,741	11,740	310	0	310
補　　助	323,400	20,803	344,203	320,788	14,124	334,912	1.028	0	0	0	0	0	0
官庁営繕	**0**	**285**	**285**	**9**	**604**	**613**	**0.465**	**0**	**54**	**54**	**0**	**0**	**0**
直　　轄	0	285	285	9	604	613	0.465	0	54	54	0	0	0
合　　計	**431,310**	**94,282**	**525,592**	**430,385**	**85,277**	**515,662**	**1.019**	**7,999**	**3,795**	**11,794**	**310**	**0**	**310**
直　　轄	107,910	73,479	181,389	109,597	71,153	180,750	1.004	7,999	3,795	11,794	310	0	310
補　　助	323,400	20,803	344,203	320,788	14,124	334,912	1.028	0	0	0	0	0	0

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。
※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの。
※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。
※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。
※「平準化等」は発注時期や施工時期の平準化を目的とし、「事業加速円滑化」は主に「防災・減災、国土強靱化５か年加速化対策」に基づき大規模事業等の契約・完成の前倒しを目的とするものである。
※上記のほか、官庁営繕に関する業務費がある。

（2）補助事業　県別内訳表

（事業費ベース 単位：百万円）

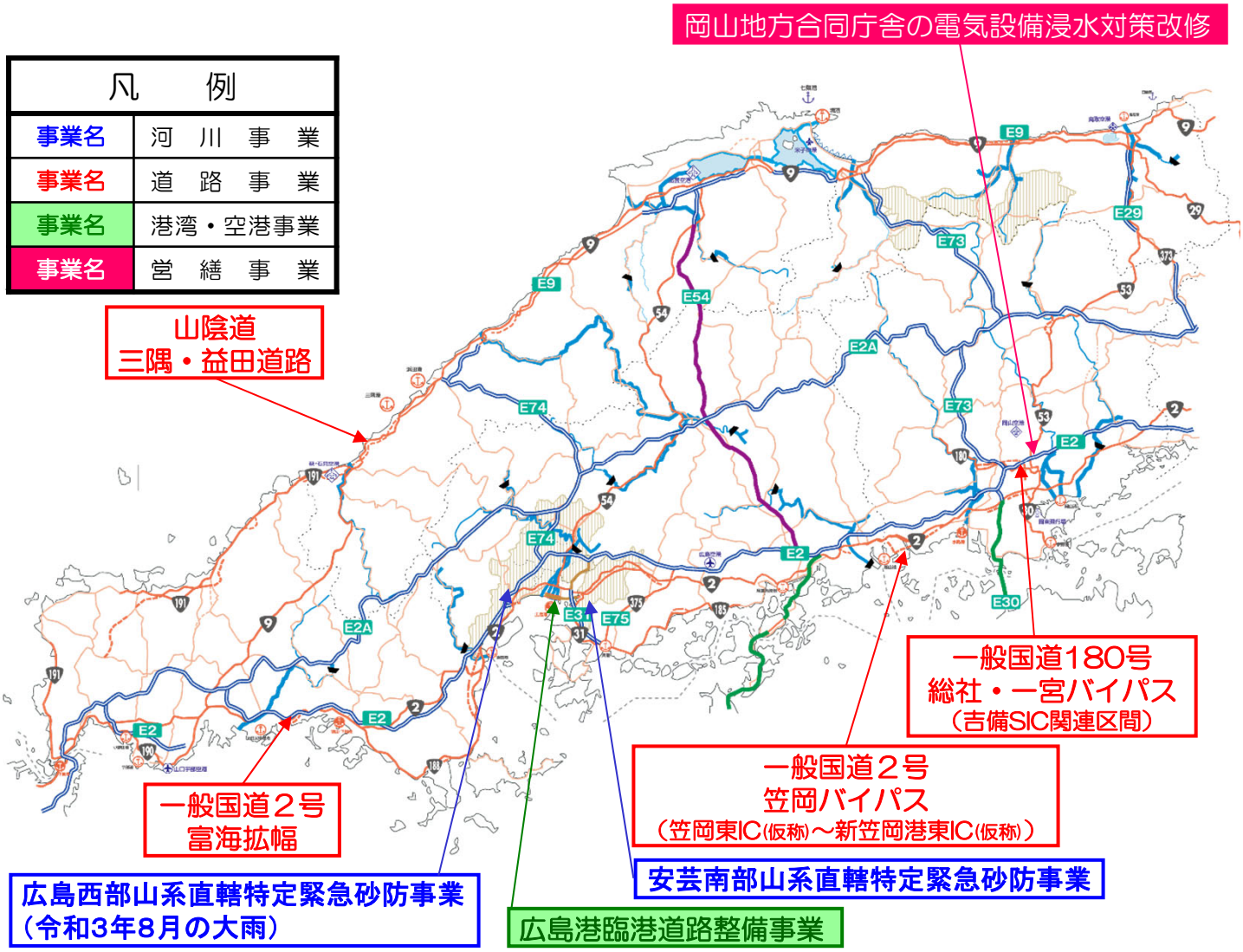
	鳥取県			島根県			岡山県		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	2,867	0	2,867	3,206	0	3,206	1,950	0	1,950
海岸	50	0	50	124	26	150	65	20	85
道路整備	8,766	0	8,766	4,824	0	4,824	10,510	0	10,510
港湾整備	119	303	422	200	40	240	20	219	239
住宅対策	0	1,007	1,007	0	1,030	1,030	10	2,158	2,168
市街地整備	3,333	0	3,333	534	0	534	14,732	0	14,732
道路環境整備	3,015	0	3,015	3,528	0	3,528	1,593	0	1,593
上下水道	40	0	40	315	20	335	0	4	4
水道	0	449	449	0	925	925	0	437	437
下水道	0	0	0	0	400	400	2,576	130	2,706
国営公園等	0	0	0	0	0	0	120	0	120
社会資本整備総合交付金	7,132	0	7,132	10,827	0	10,827	18,834	0	18,834
防災・安全交付金	18,319	0	18,319	21,570	0	21,570	15,032	0	15,032
推進費等	0	0	0	84	0	84	0	0	0
合計	43,641	1,759	45,400	45,212	2,441	47,653	65,442	2,968	68,410

	広島県			山口県			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	4,255	0	4,255	4,238	0	4,238	16,516	0	16,516
海岸	40	80	120	881	82	963	1,160	208	1,368
道路整備	13,672	0	13,672	16,031	0	16,031	53,803	0	53,803
港湾整備	980	203	1,183	146	282	428	1,465	1,047	2,512
住宅対策	43	1,649	1,692	10	156	166	63	6,000	6,063
市街地整備	11,660	0	11,660	4,541	0	4,541	34,800	0	34,800
道路環境整備	11,345	0	11,345	2,001	0	2,001	21,482	0	21,482
上下水道	15	84	99	0	56	56	370	164	534
水道	0	733	733	0	7	7	0	2,551	2,551
下水道	2,802	7,547	10,349	76	2,755	2,831	5,454	10,832	16,286
国営公園等	699	0	699	350	0	350	1,169	0	1,169
社会資本整備総合交付金	29,767	0	29,767	13,206	0	13,206	79,766	0	79,766
防災・安全交付金	36,166	0	36,166	16,173	0	16,173	107,260	0	107,260
推進費等	9	0	9	0	0	0	93	0	93
合計	111,453	10,296	121,749	57,653	3,338	60,991	323,401	20,802	344,203

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。
※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの。
※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。
※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

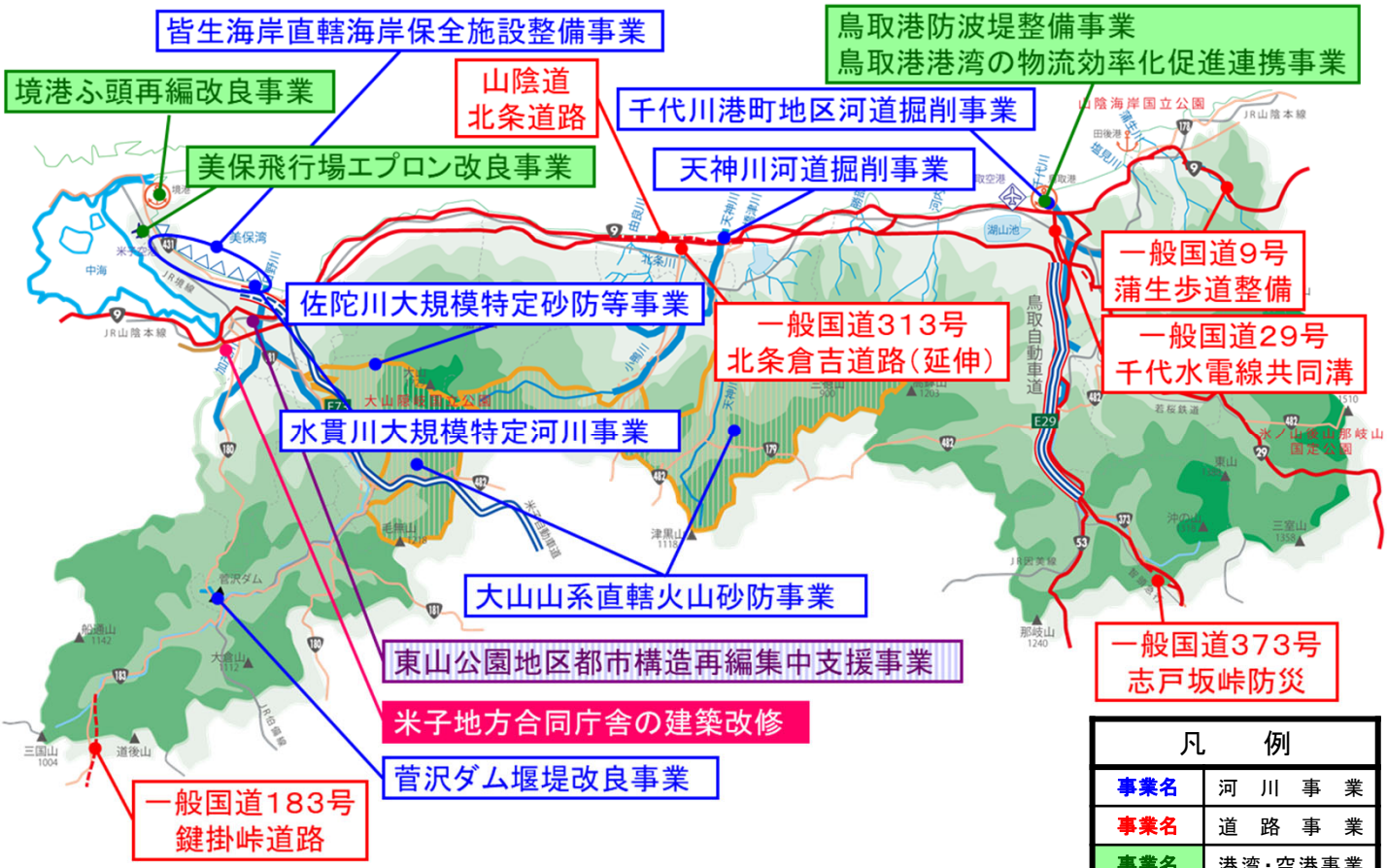
II. 直轄・補助事業の概要

1. 令和7年度 主な完成予定事業一覧



事　業　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度	番号
島根県					
山陰道　三隅・益田道路	道路	直轄		R７年度開通予定	道-８
岡山県					
一般国道２号　笠岡バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-１４
一般国道１８０号　総社・一宮バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-１５
岡山地方合同庁舎の電気設備浸水対策改修	営繕	直轄		R7年度完成予定	営-3
広島県					
安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		R7年度完成予定	河-２５
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業（令和３年８月の大雨）	河川	直轄		R7年度完成予定	河-２６
広島港臨港道路整備事業	港湾	補助	広島県	R7年度完成予定	港-７
山口県					
一般国道２号　富海拡幅	道路	直轄		R7年度開通予定	道-２７

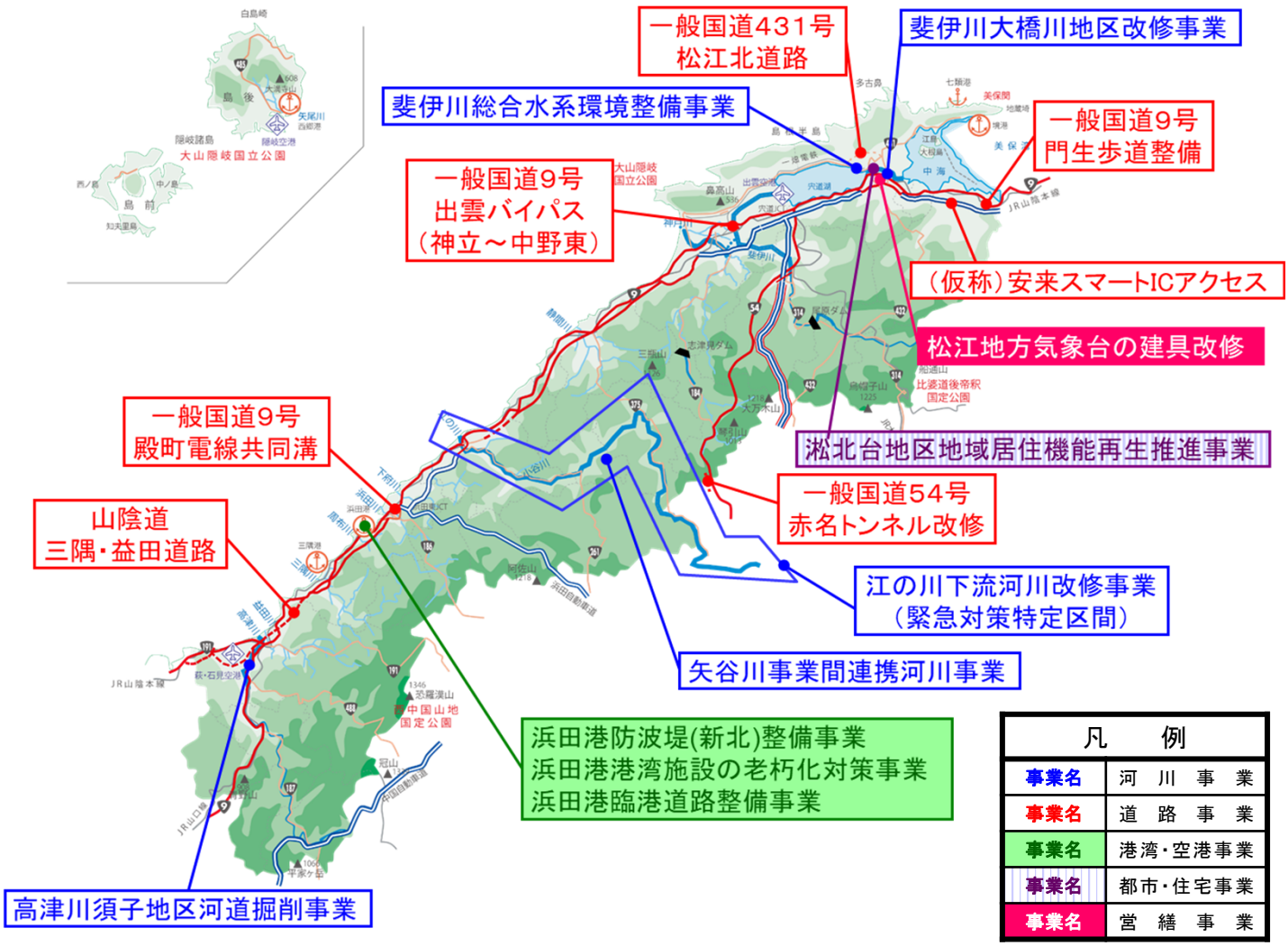
主要事業箇所【鳥取県】



凡　例	
事業名	河　川　事　業
事業名	道　路　事　業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営　繕　事　業

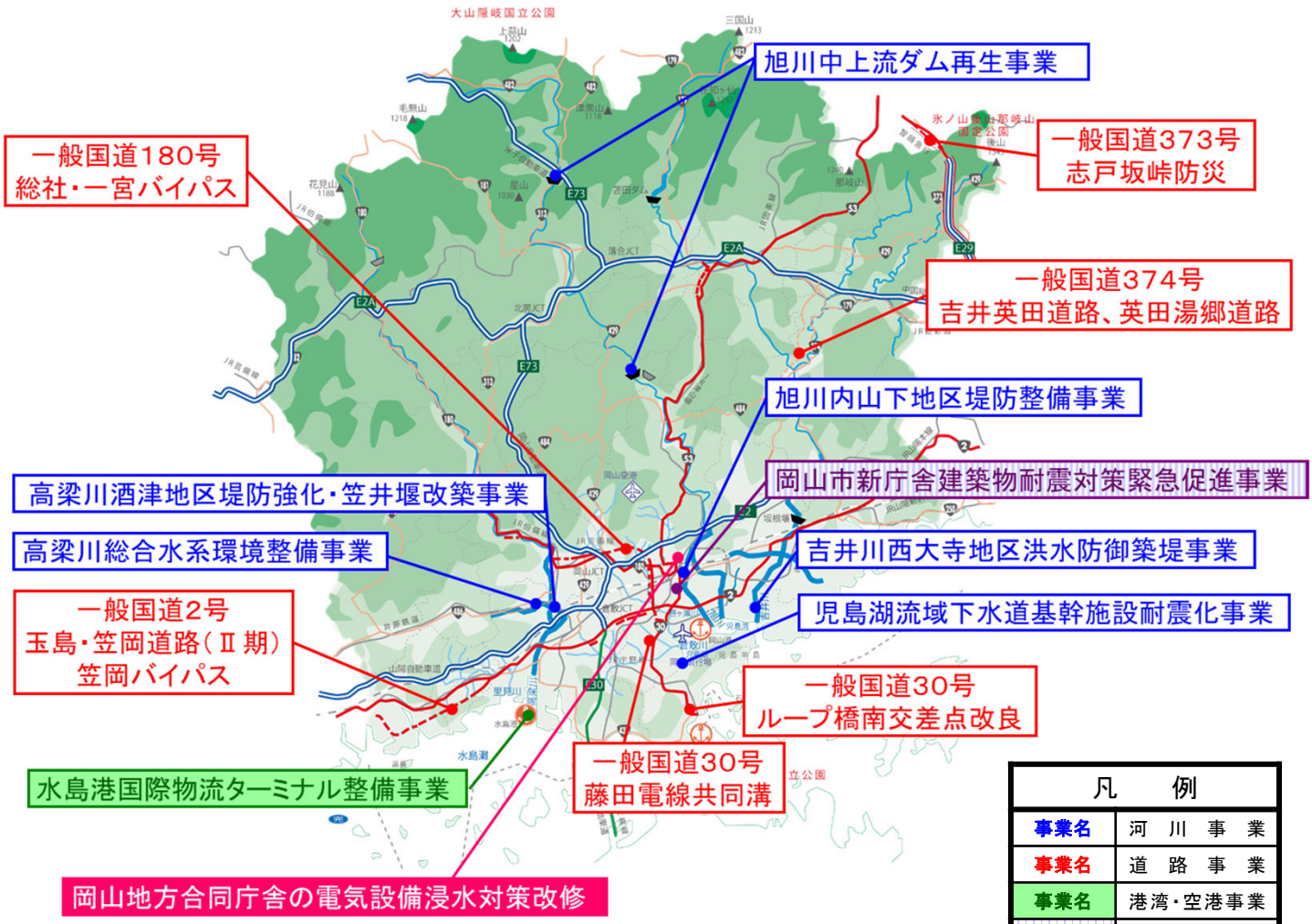
事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川港町地区河道掘削事業	河川	直轄			河-1
天神川河道掘削事業	河川	直轄		R7年度新規着手	河-2
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-3
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河-4
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		R7年度新規着手	河-5
佐陀川大規模特定砂防等事業	河川	補助	鳥取県		河-6
水貫川大規模特定河川事業	河川	補助	鳥取県	R8年度完成予定	河-7
山陰道　北条道路	道路	直轄		R8年度開通予定	道-1
一般国道１８３号　鍵掛峠道路	道路	直轄			道-2
一般国道３７３号　志戸坂峠防災	道路	直轄			道-3
一般国道９号　蒲生歩道整備	道路	直轄		R７年度新規着手	道-4
一般国道２９号　千代水電線共同溝	道路	直轄			道-5
一般国道３１３号　北条倉吉道路（延伸）	道路	補助	鳥取県		道-6
① 鳥取港防波堤整備事業 ② 鳥取港港湾の物流効率化促進連携事業	港湾	① 直轄・補助 ② 補助	① 国・鳥取県 ② 鳥取県		港-1
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		R７年度新規着手	港-2
美保飛行場エプロン改良事業	空港	直轄			港-3
東山公園地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	鳥取県米子市		都-1
米子地方合同庁舎の建築改修	営繕	直轄		R8年度完成予定	営-1

主要事業箇所【島根県】



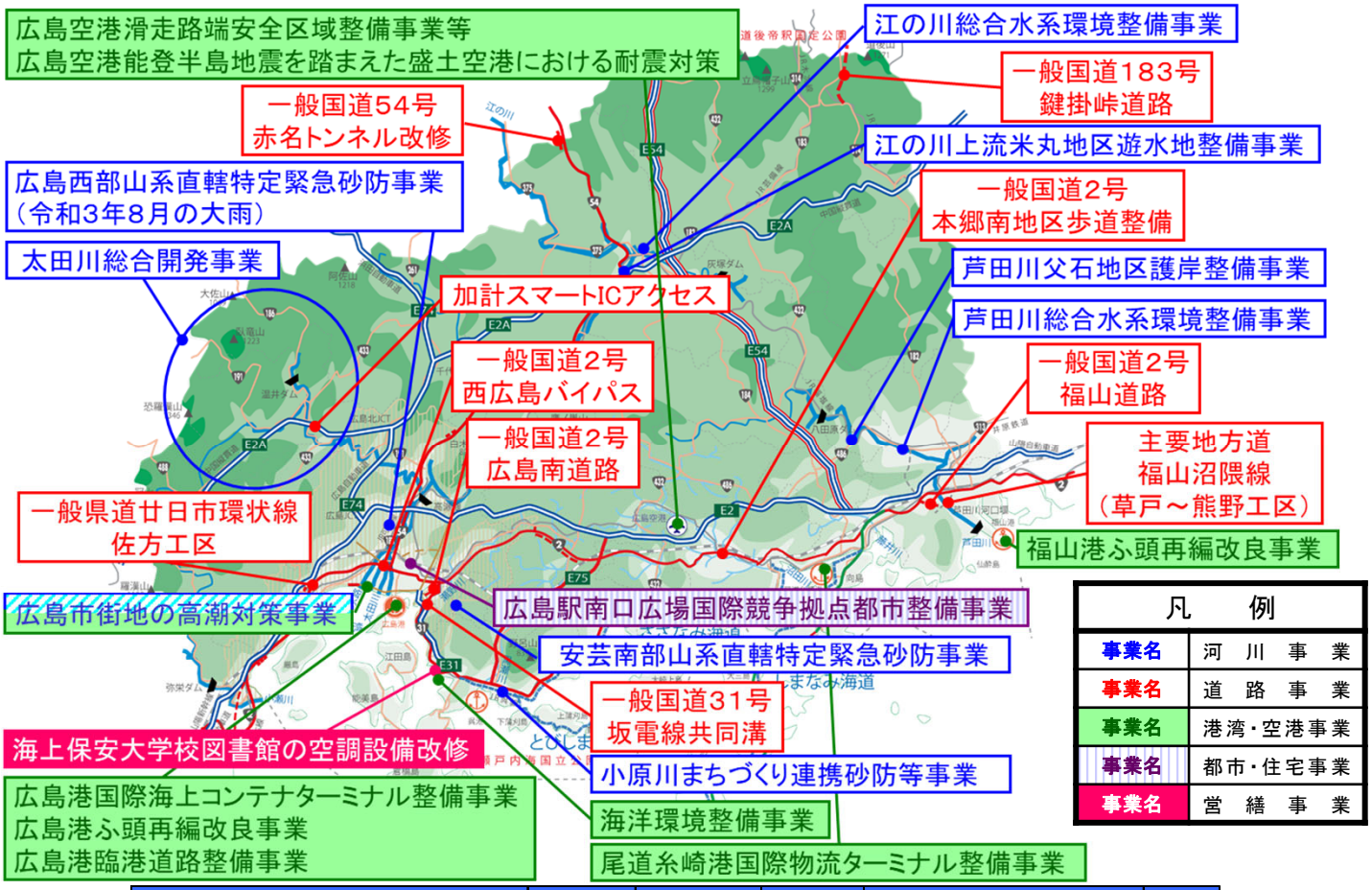
事　業　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川大橋川地区改修事業	河川	直轄			河-８
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-９
江の川下流河川改修事業（緊急対策特定区間）	河川	直轄			河-１０
高津川須子地区河道掘削事業	河川	直轄			河-１１
矢谷川事業間連携河川事業	河川	補助	島根県	R７年度新規着手	河-１２
一般国道９号　出雲バイパス（神立～中野東）	道路	直轄			道-７
山陰道　三隅・益田道路	道路	直轄		R７年度開通予定	道-８
一般国道５４号　赤名トンネル改修	道路	直轄		R7年度新規着手	道-９
一般国道９号　門生歩道整備	道路	直轄		R７年度新規着手	道-１０
一般国道９号　殿町電線共同溝	道路	直轄			道-１１
一般国道４３１号　松江北道路	道路	補助	島根県		道-１２
（仮称）安来スマートICアクセス 市道安来道路接続北線、市道安来道路接続南線、市道今村４号線	道路	補助	安来市	R７年度新規着手	道-１３
① 浜田港防波堤(新北)整備事業 ② 浜田港港湾施設の老朽化対策事業 ③ 浜田港臨港道路整備事業	港湾	①② 直轄 ③ 補助	③ 島根県		港-4
淞北台地区地域居住機能再生推進事業	都市・住宅	補助	島根県		都-２
松江地方気象台の建具改修	営繕	直轄		R7年度完成予定	営-2

主要事業箇所【岡山県】



事　業　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川西大寺地区洪水防御築堤事業	河川	直轄			河-１３
旭川内山下地区堤防整備事業	河川	直轄			河-１４
旭川中上流ダム再生事業	河川	直轄			河-１５
高梁川酒津地区堤防強化・笠井堰改築事業	河川	直轄		R7年度緊急対策特定区間新規指定	河-１６
高梁川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-１７
児島湖流域下水道基幹施設耐震化事業	河川	補助	岡山県	R7年度新規着手	河-１８
一般国道２号　玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		R7・R8年度開通予定	道-１４
一般国道１８０号　総社・一宮バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-１５
一般国道３７３号　志戸坂峠防災	道路	直轄			道-３
一般国道３０号　ループ橋南交差点改良	道路	直轄		R７年度新規着手	道-１６
一般国道３０号　藤田電線共同溝	道路	直轄			道-１７
一般国道３７４号　吉井英田道路、英田湯郷道路	道路	補助	岡山県		道-１８
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-5
岡山市新庁舎建築物耐震対策緊急促進事業	都市・住宅	補助	岡山県岡山市		都-３
岡山地方合同庁舎の電気設備浸水対策改修	営繕	直轄		R7年度完成予定	営-3

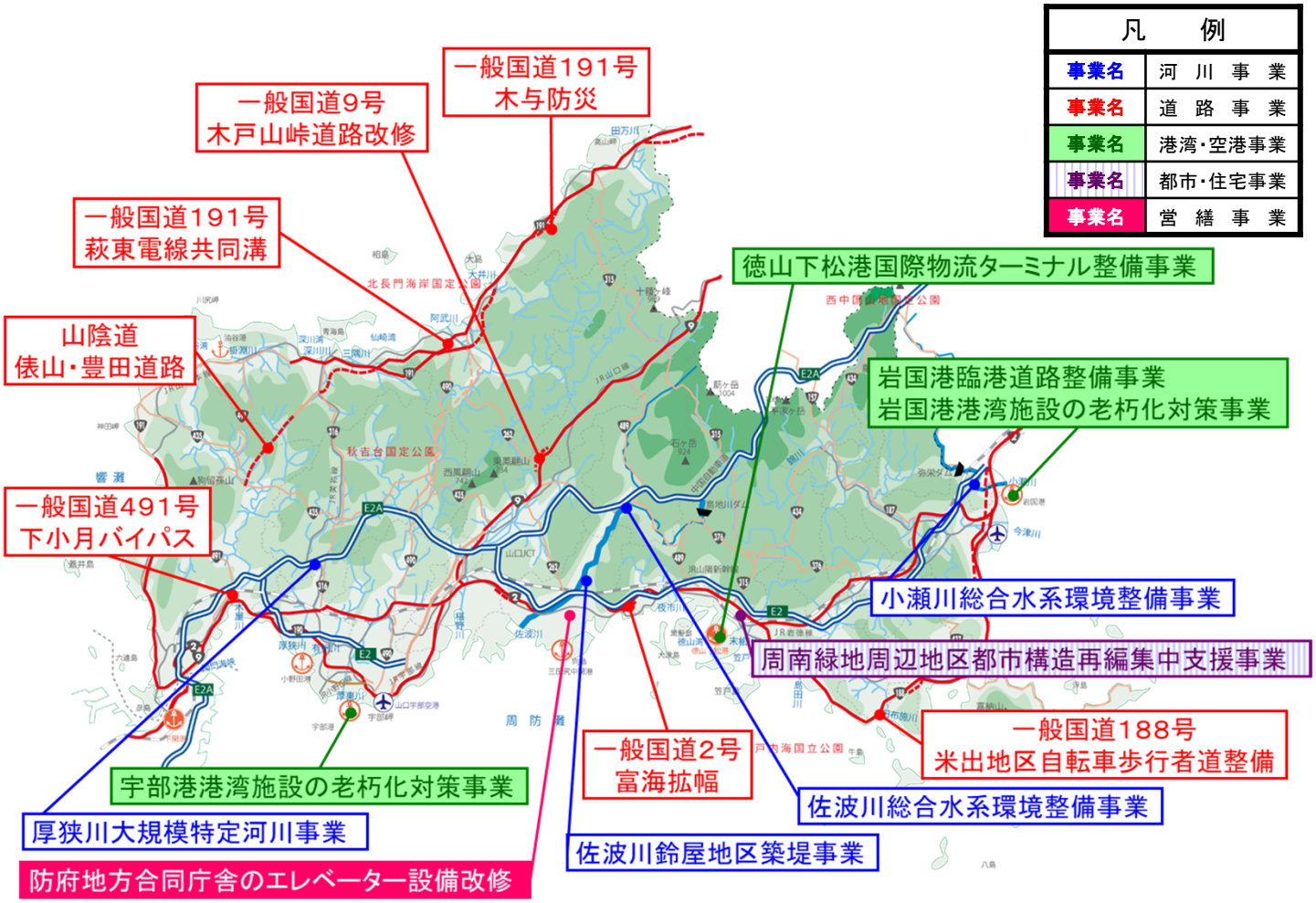
主要事業箇所【広島県】



凡　例	
事業名	河　川　事　業
事業名	道　路　事　業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営　繕　事　業

事　業　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
芦田川父石地区護岸整備事業	河川	直轄			河-１９
芦田川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-２０
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河-２１ 港-８
太田川総合開発事業	河川	直轄			河-２２
江の川上流米丸地区遊水地整備事業	河川	直轄			河-２３
江の川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-２４
安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		R7年度完成予定	河-２５
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業（令和３年８月の大雨）	河川	直轄		R7年度完成予定	河-２６
小原川まちづくり連携砂防等事業	河川	補助	広島県		河-２７
一般国道２号　福山道路	道路	直轄			道-１９
一般国道２号　広島南道路	道路	直轄			道-２０
一般国道２号　西広島バイパス	道路	直轄			道-２１
一般国道５４号　赤名トンネル改修	道路	直轄		R7年度新規着手	道-９
一般国道１８３号　鍵掛峠道路	道路	直轄			道-２
一般国道２号　本郷南地区歩道整備	道路	直轄		R７年度新規着手	道-２２
一般国道３１号　坂電線共同溝	道路	直轄		R７年度新規着手	道-２３
主要地方道　福山沼隈線（草戸～熊野工区）	道路	補助	広島県		道-２４
一般県道廿日市環状線　佐方工区	道路	補助	広島県	R７年度新規着手	道-２５
加計スマートICアクセス 町道イロハ線、町道津浪巡回線、（仮称）町道イロハ線、（仮称）町道津浪巡回線	道路	補助	安芸太田町	R７年度新規着手	道-２６
① 広島港国際海上コンテナターミナル整備事業 ② 広島港ふ頭再編改良事業	港湾	①② 直轄			港-6
広島港臨港道路整備事業	港湾	補助	広島県	R7年度完成予定	港-7
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港-9
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-10
広島空港滑走路端安全区域整備事業等	空港	直轄			港-11
広島空港能登半島地震を踏まえた盛土空港における耐震対策	空港	直轄			港-12
海洋環境整備事業	港湾	直轄			港-13
広島駅南口広場国際競争拠点都市整備事業	都市・住宅	補助	広島県広島市		都-4
海上保安大学校図書館の空調設備改修	営繕	直轄		R8年度完成予定	営-4

主要事業箇所【山口県】



事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
小瀬川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-２８
佐波川鈴屋地区築堤事業	河川	直轄			河-２９
佐波川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-３０
厚狭川大規模特定河川事業	河川	補助	山口県	R７年度新規着手	河-３１
一般国道２号　富海拡幅	道路	直轄		R7年度開通予定	道-２７
一般国道９号　木戸山峠道路改修	道路	直轄		R7年度新規着手	道-２８
一般国道１９１号　木与防災	道路	直轄			道-２９
山陰道　俵山・豊田道路	道路	直轄			道-３０
一般国道１８８号　米出地区自転車歩行者道整備	道路	直轄			道-３１
一般国道１９１号　萩東電線共同溝	道路	直轄			道-３２
一般国道４９１号　下小月バイパス	道路	補助	山口県		道-３３
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-14
① 岩国港臨港道路整備事業 ② 岩国港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	① 直轄② 補助	② 山口県		港-15
宇部港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-16
周南緑地周辺地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	山口県周南市		都-５
防府地方合同庁舎のエレベーター設備改修	営繕	直轄		R7年度完成予定	営-5

事業別一覧表

○河川事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川港町地区河道掘削事業	河川	直轄			河-１
天神川河道掘削事業	河川	直轄		R7年度新規着手	河-２
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-３
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河-４
菅沢ダム堰堤改良事業	河川	直轄		R7年度新規着手	河-５
佐陀川大規模特定砂防等事業	河川	補助	鳥取県		河-６
水貫川大規模特定河川事業	河川	補助	鳥取県	R８年度完成予定	河-７
斐伊川大橋川地区改修事業	河川	直轄			河-８
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-９
江の川下流河川改修事業（緊急対策特定区間）	河川	直轄			河-１０
高津川須子地区河道掘削事業	河川	直轄			河-１１
矢谷川事業間連携河川事業	河川	補助	島根県	R７年度新規着手	河-１２
吉井川西大寺地区洪水防御築堤事業	河川	直轄			河-１３
旭川内山下地区堤防整備事業	河川	直轄			河-１４
旭川中上流ダム再生事業	河川	直轄			河-１５
高梁川酒津地区堤防強化・笠井堰改築事業	河川	直轄		R7年度緊急対策特定区間新規指定	河-１６
高梁川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-１７
児島湖流域下水道基幹施設耐震化事業	河川	補助	岡山県	R7年度新規着手	河-１８
芦田川父石地区護岸整備事業	河川	直轄			河-１９
芦田川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-２０
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河-２１ 港-８
太田川総合開発事業	河川	直轄			河-２２
江の川上流米丸地区遊水地整備事業	河川	直轄			河-２３
江の川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-２４
安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		R7年度完成予定	河-２５
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業（令和３年８月の大雨）	河川	直轄		R7年度完成予定	河-２６
小原川まちづくり連携砂防等事業	河川	補助	広島県		河-２７
小瀬川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-２８
佐波川鈴屋地区築堤事業	河川	直轄			河-２９
佐波川総合水系環境整備事業	河川	直轄		R7年度新規箇所着手	河-３０
厚狭川大規模特定河川事業	河川	補助	山口県	R７年度新規着手	河-３１

○道路事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
山陰道　北条道路	道路	直轄		R8年度開通予定	道-1
一般国道１８３号　鍵掛峠道路	道路	直轄			道-2
一般国道３７３号　志戸坂峠防災	道路	直轄			道-3
一般国道９号　蒲生歩道整備	道路	直轄		R７年度新規着手	道-4
一般国道２９号　千代水電線共同溝	道路	直轄			道-5
一般国道３１３号　北条倉吉道路（延伸）	道路	補助	鳥取県		道-6
一般国道９号　出雲バイパス（神立～中野東）	道路	直轄			道-7
山陰道　三隅・益田道路	道路	直轄		R７年度開通予定	道-8
一般国道５４号　赤名トンネル改修	道路	直轄		R7年度新規着手	道-9
一般国道９号　門生歩道整備	道路	直轄		R７年度新規着手	道-１０
一般国道９号　殿町電線共同溝	道路	直轄			道-１１
一般国道４３１号　松江北道路	道路	補助	島根県		道-１２
（仮称）安来スマートICアクセス 市道安来道路接続北線、市道安来道路接続南線、市道今村４号線	道路	補助	安来市	R７年度新規着手	道-１３
一般国道２号　玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		R7・R8年度開通予定	道-１４
一般国道１８０号　総社・一宮バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-１５
一般国道３０号　ループ橋南交差点改良	道路	直轄		R７年度新規着手	道-１６
一般国道３０号　藤田電線共同溝	道路	直轄			道-１７
一般国道３７４号　吉井英田道路、英田湯郷道路	道路	補助	岡山県		道-１８
一般国道２号　福山道路	道路	直轄			道-１９
一般国道２号　広島南道路	道路	直轄			道-２０
一般国道２号　西広島バイパス	道路	直轄			道-２１
一般国道２号　本郷南地区歩道整備	道路	直轄		R７年度新規着手	道-２２
一般国道３１号　坂電線共同溝	道路	直轄		R７年度新規着手	道-２３
主要地方道　福山沼隈線（草戸～熊野工区）	道路	補助	広島県		道-２４
一般県道廿日市環状線　佐方工区	道路	補助	広島県	R７年度新規着手	道-２５
加計スマートICアクセス 町道イロハ線、町道津浪巡回線、（仮称）町道イロハ線、（仮称）町道津浪巡回線	道路	補助	安芸太田町	R７年度新規着手	道-２６
一般国道２号　富海拡幅	道路	直轄		R7年度開通予定	道-２７
一般国道９号　木戸山峠道路改修	道路	直轄		R7年度新規着手	道-２８
一般国道１９１号　木与防災	道路	直轄			道-２９
山陰道　俵山・豊田道路	道路	直轄			道-３０
一般国道１８８号　米出地区自転車歩行者道整備	道路	直轄			道-３１
一般国道１９１号　萩東電線共同溝	道路	直轄			道-３２
一般国道４９１号　下小月バイパス	道路	補助	山口県		道-３３

○港湾・空港整備事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
① 鳥取港防波堤整備事業 ② 鳥取港港湾の物流効率化促進連携事業	港湾	① 直轄・補助 ② 補助	① 国・鳥取県 ② 鳥取県		港-1
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		R7年度新規着手	港-2
美保飛行場エプロン改良事業	空港	直轄			港-3
① 浜田港防波堤(新北)整備事業 ② 浜田港港湾施設の老朽化対策事業 ③ 浜田港臨港道路整備事業	港湾	①② 直轄③ 補助	③ 島根県		港-4
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-5
① 広島港国際海上コンテナターミナル整備事業 ② 広島港ふ頭再編改良事業	港湾	①② 直轄			港-6
広島港臨港道路整備事業	港湾	補助	広島県	R7年度完成予定	港-7
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河-２１ 港-8
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港-9
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-10
広島空港滑走路端安全区域整備事業等	空港	直轄			港-11
広島空港能登半島地震を踏まえた盛土空港における耐震対策	空港	直轄			港-12
海洋環境整備事業	港湾	直轄			港-13
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-14
① 岩国港臨港道路整備事業 ② 岩国港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	① 直轄② 補助	② 山口県		港-15
宇部港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-16

○都市・住宅事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
東山公園地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	鳥取県米子市		都-１
淞北台地区地域居住機能再生推進事業	都市・住宅	補助	島根県		都-２
岡山市新庁舎建築物耐震対策緊急促進事業	都市・住宅	補助	岡山県岡山市		都-３
広島駅南口広場国際競争拠点都市整備事業	都市・住宅	補助	広島県広島市		都-４
周南緑地周辺地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	山口県周南市		都-５

○営繕事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
米子地方合同庁舎の建築改修	営繕	直轄		R8年度完成予定	営-1
松江地方気象台の建具改修	営繕	直轄		R7年度完成予定	営-2
岡山地方合同庁舎の電気設備浸水対策改修	営繕	直轄		R7年度完成予定	営-3
海上保安大学校図書館の空調設備改修	営繕	直轄		R8年度完成予定	営-4
防府地方合同庁舎のエレベーター設備改修	営繕	直轄		R7年度完成予定	営-5

千代川河川改修事業
～港町地区河道掘削事業～

河－1

事業費162百万円
※千代川水系全体

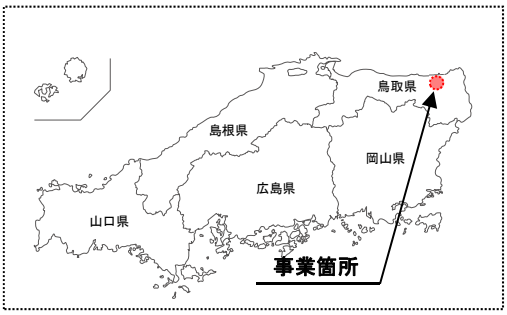
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

港町地区においては、流下断面が不足しているため、早期に整備を完了させる必要があります。
当該地区の浸水想定区域内には鳥取市街地が広がり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。
このため、「港町地区河道掘削事業」として、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

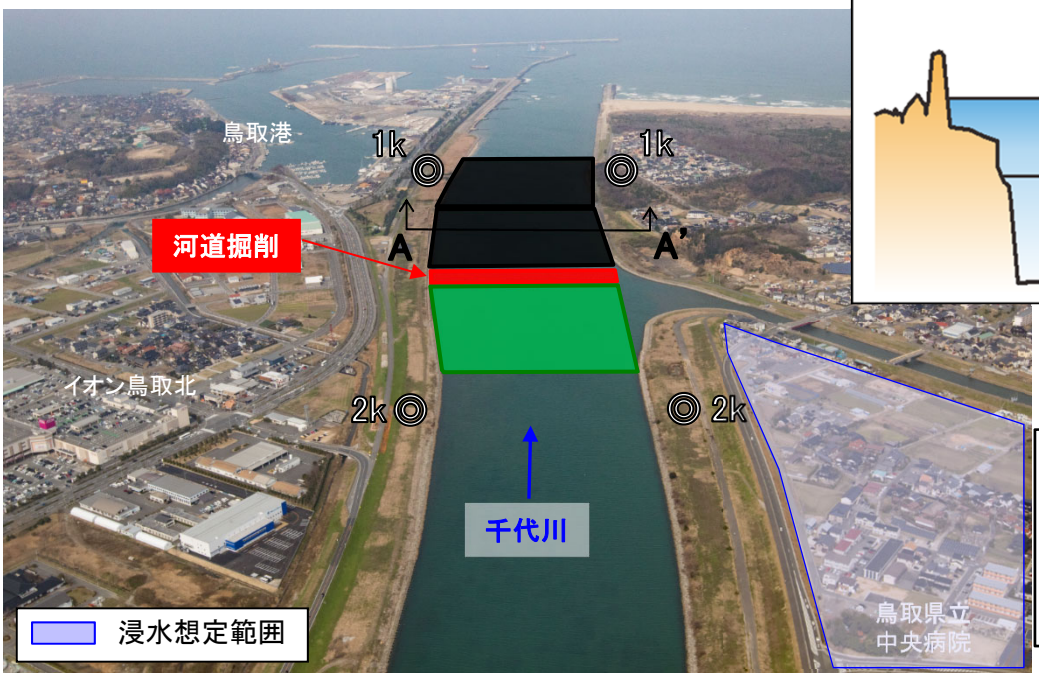
2. 事業箇所

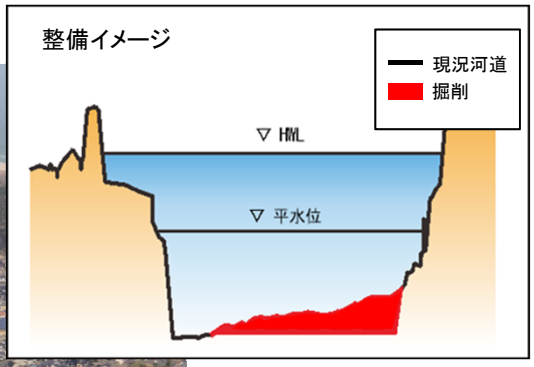
鳥取県鳥取市港町地先



3. 令和7年度 予定事業内容

港町地区において、河道掘削等を実施します。





凡例
- 令和6年度まで
- 令和7年度当初
- 令和8年度以降

4. 期待される整備効果

河道掘削を実施することで、戦後最大洪水の昭和54年10月洪水に対し気候変動の影響を考慮した場合でも、洪水氾濫による浸水被害の軽減を図ります。

天神川河川改修事業
～天神川河道掘削事業～

河－2

事業費172百万円
※天神川水系全体

新規着手

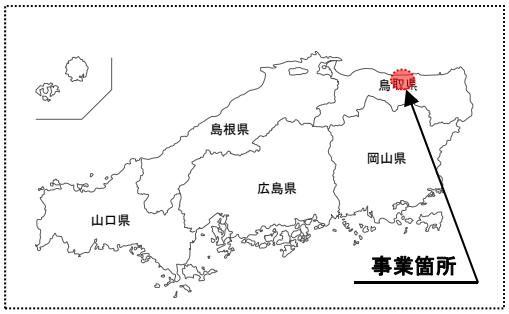
1. 事業の必要性及び概要

天神川河口部においては、流下断面が不足しているため、ひとたび氾濫した場合には、北条地区および、はわい長瀬地区に甚大な被害が発生する恐れがあります。

このため、「天神川河道掘削事業」として、北条地区において河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡北栄町北条地先



3. 令和7年度 予定事業内容

北条地区において、河道掘削等を実施します。

4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、戦後最大の洪水（昭和３４年９月）に気候変動の影響を考慮した洪水が発生した場合においても、周辺地域の浸水被害防止を図ります。

だいせんさんけい
大山山系直轄火山砂防事業
～大山山系の土砂災害対策～

河－3

事業費1，218百万円
※大山山系全体

事業推進

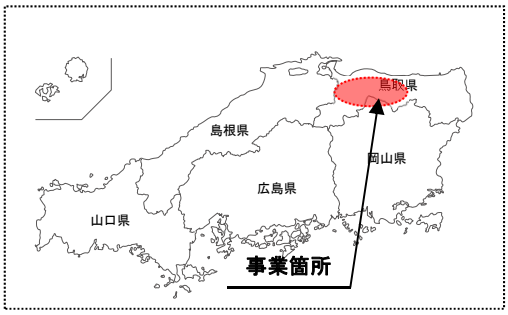
1．事業の必要性及び概要

大山山系は侵食されやすい地質のため、土砂災害が発生する可能性の高い地域です。

このため、土砂災害や、土砂流出に伴う洪水氾濫を防ぐことを目的に事業を実施しています。土砂・流木対策として透過型砂防堰堤の整備等を集中的に推進します。

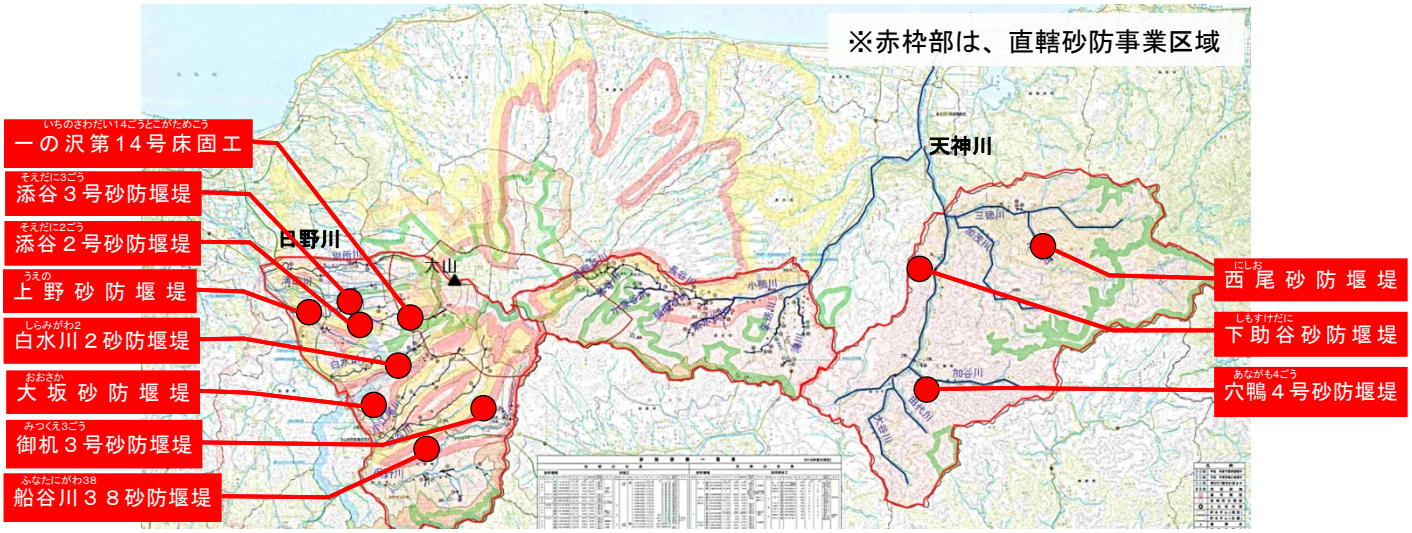
2．事業箇所

大山山系（天神川）：鳥取県東伯郡三朝町西尾地先外
大山山系（日野川）：鳥取県西伯郡伯耆町上野地先外



3．令和7年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4．期待される整備効果

透過型砂防堰堤等の整備により、土砂・流木の流出による被害を防止します。また、天神川下流域や日野川下流域において、河床上昇による土砂・洪水氾濫の防止・軽減を図ります。

木地山砂防堰堤（R5.8出水時）

土砂・流木捕捉事例

二の沢砂防堰堤（R3.11完成）

透過型砂防堰堤イメージ

皆生（かいけ）海岸直轄海岸保全施設整備事業
～皆生海岸の侵食対策～

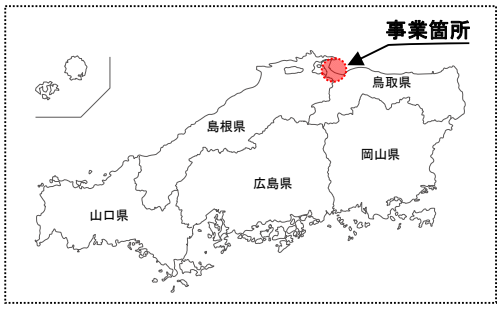
河－4

事業費275百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸では、「かんな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから、著しい海岸侵食が生じています。海岸沿いには、皆生温泉街や住宅密集地があり、国道431号沿線には商業施設が多数進出しています。消波機能の確保対策等を集中的に推進します。



2. 事業箇所

鳥取県米子（よなごし）市富益（とみます）地先

3. 令和7年度予定事業内容

皆生海岸の侵食対策として、富益工区において養浜を実施します。

4. 期待される整備効果

高潮・高波などによる施設の損傷や背後地の浸水・越波による被害軽減を図ります。

菅沢（すげさわ）ダム堰堤改良事業

河－5

事業費41百万円

1. 事業の必要性及び概要

新規着手

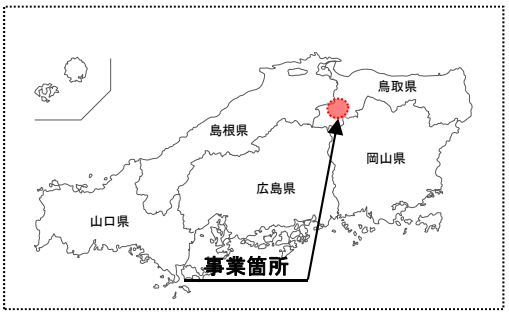
菅沢ダムは、昭和43年に完成した堤高73.5m、堤頂長210m、堤体積20.4万m3の重力式コンクリートダムであり、洪水調節、かんがい用水、工業用水、発電を目的とした多目的ダムです。

菅沢ダムは、洪水調節容量内に堆砂が発生していますが、現行基準にて洪水調節容量に原則見込むべき「洪水調節容量の2割の余裕」が確保されておらず、洪水調節機能に影響を及ぼしているため、堆砂対策が喫緊の課題となっています。

洪水調節容量内の堆積土砂を除去するとともに、恒久対策として、貯砂ダムの整備を行います。

2. 事業箇所

鳥取県日野郡日南町菅沢地先（ひのぐんにちなんちょうすげさわちさき）



3. 令和7年度 予定事業内容

工事用道路整備、貯砂ダム整備

4. 期待される整備効果

堆積土砂の除去を実施することで、ダムの貯水池機能（洪水調節容量）を回復させ、ダム下流域の氾濫の防止・被害軽減効果の確実な発揮を図ります。

恒久対策として、新規貯砂ダム等の整備を行うことにより、貯水池機能の早期回復のみならず、中長期的な維持管理の効率化を図ります。

佐陀川水系佐陀川大規模特定砂防等事業（鳥取県）

河-6

事業費160百万円

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

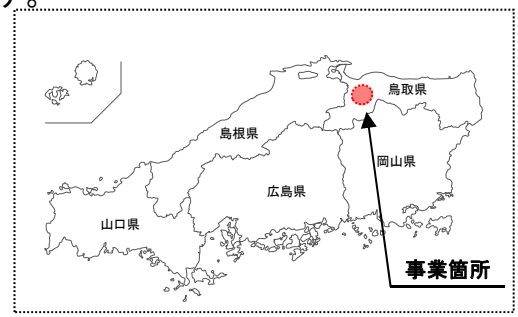
佐陀川水系佐陀川は大山山麓に源を発し、その地質は大山火山砕屑岩及び火山灰層からなり、風化侵食が著しく、至る所で山腹崩壊が発生している土石流の危険性が非常に高い渓流（荒廃率35.4%）です。

平成23年9月1日～5日の台風12号により大山周辺では過去最大の豪雨を記録（連続雨量1,111mm、最大24時間雨量936mm、最大時間雨量74mm）し、大山山麓から大量の土砂や流木が流出しましたが、整備済砂防堰堤によりこれを捕捉し、下流域の集落及び公共施設等を土砂災害から守りました。

しかしながら、砂防堰堤本体は著しく洗掘され、その渓流域も渓岸浸食及び河床洗掘により大量の土砂が発生し、次期異常気象による土石流の発生の危険性が非常に高いことから、砂防堰堤2基（K1、K2）の整備により下流の集落及び公共施設等を保全を図ります。

2. 事業箇所

鳥取県西伯郡伯耆町丸山（とっとりけん さいはくぐん ほうきちょう まるやま）



3. 令和7年度 予定事業内容

砂防堰堤の整備を実施します。

4. 期待される整備効果

当該事業において下流の堰堤2基を整備することにより、計画規模の降雨による土石流被害から人家64戸及び県道等の公共施設を保全を図ります。また、県道米子丸山線が寸断された場合の地域生活や経済に与える影響の軽減を図ります。

水貫川（みずぬきがわ）大規模特定河川事業（鳥取県）

河－7

事業費342百万円

事業推進

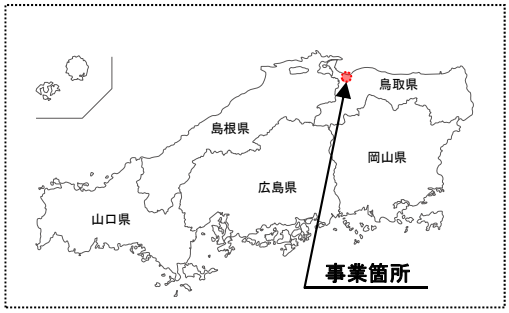
1. 事業の必要性及び概要

一級河川日野川水系水貫川は、米子市皆生新田地内を流下しており、周辺には住宅密集地及び病院等多くの公共施設が立地し、最下流の日野川本川との合流部では、洪水時に日野川の水位上昇の影響により、水貫川の排水ができなくなり、浸水被害が発生しています。

このため、排水機場を計画的かつ集中投資により整備し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

鳥取県米子市皆生新田（よなごし かいけしんでん）

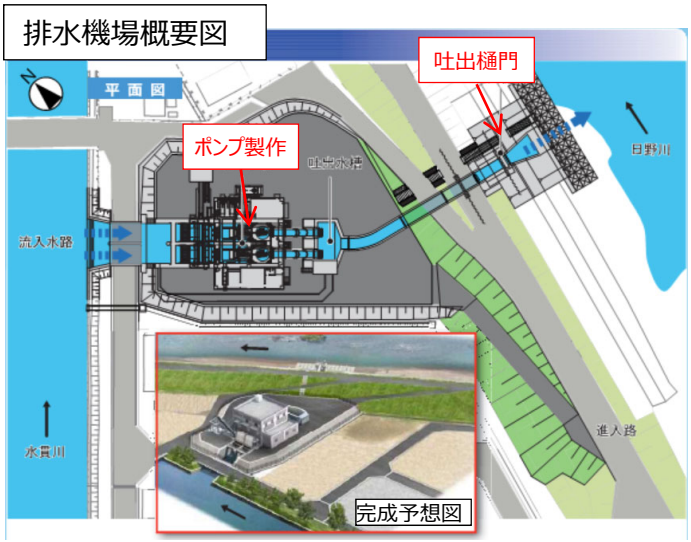


3. 令和7年度 予定事業内容

ポンプ設備工事（ポンプ製作）、吐出樋門工事を実施します。

平面図

排水機場概要図



4. 期待される整備効果

排水機場の整備により、最も大きな被害が発生した昭和62年10月豪雨と同規模の洪水に対して、床上浸水被害の解消を図ります。

斐伊川河川改修事業
～大橋川地区改修事業～

河-8

事業費1，839百万円
※斐伊川水系全体

事業推進

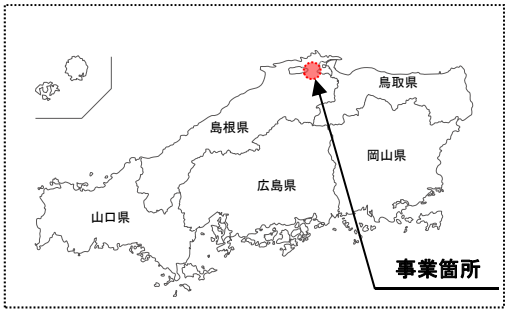
1. 事業の必要性及び概要

大橋川は「水の都松江」を象徴する水辺景観を形成していますが、堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、「大橋川地区改修事業 」として堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

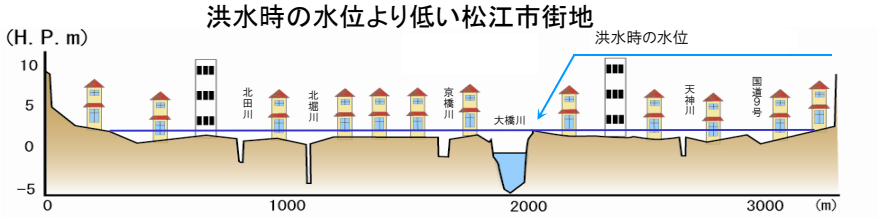
2. 事業箇所

島根県松江市八幡町・福富町～魚町・東茶町地先



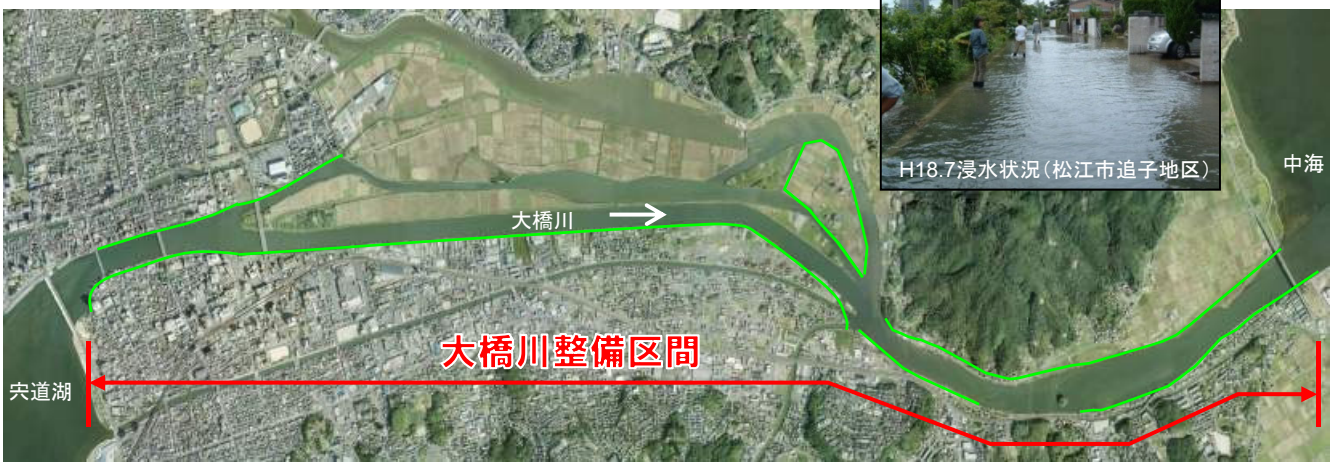
3. 令和7年度 予定事業内容

大橋川において、護岸整備等を実施します。



H18.7浸水状況（JR松江駅周辺）

H18.7浸水状況（松江市追子地区）



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）に対する、家屋の浸水被害の防止を図ります。

斐伊川総合水系環境整備事業
～松江地区の水辺整備～

事業費378百万円　**河-9**

※斐伊川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

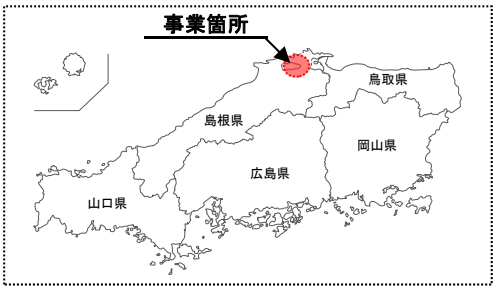
松江市では、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す取組みである「かわまちづくり」計画を令和元年度に作成しました。本計画の中で、松江市が水辺の公園整備や歩行者空間等の整備を行うことで、市街地の魅力を高め、あるきたくなるまちを目指すとしています。

現状、宍道湖東岸及び大橋川のエリアにおいて安全に水辺で遊べる場がほとんどありません。

このことを踏まえ、松江市の整備に併せて、親水性と河川管理機能の向上を目的とした親水広場や親水護岸等を整備することで、水辺の利活用の促進を図ります。

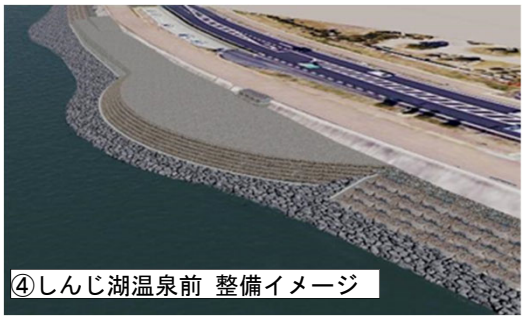
2. 事業箇所

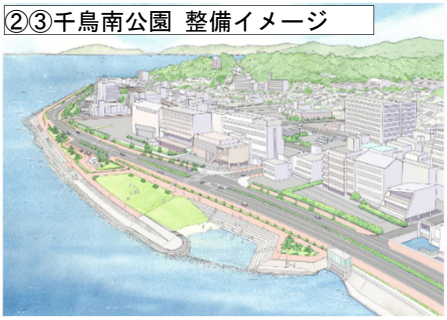
宍道湖：島根県松江市千鳥町地先



3. 令和7年度 予定事業内容

千鳥南公園及びしんじ湖温泉前において、親水広場・多目的テラスの整備等を実施します。


④しんじ湖温泉前　整備イメージ


②③千鳥南公園　整備イメージ

①市役所前　整備状況

4. 期待される整備効果

松江市のかわまちづくりと連携した整備を行うことにより、安全に利用できる水辺空間として背後地と一体となった地域の交流拠点となり、地域の活性化を図ります。

江の川下流河川改修事業
～緊急対策特定区間～

河－10

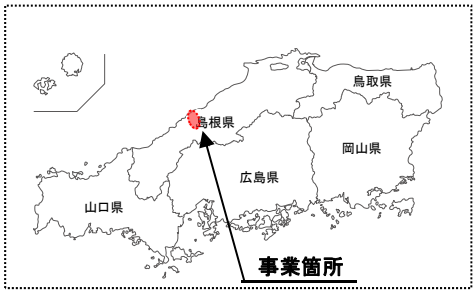
事業費2,020百万円
※江の川下流全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川下流においては、平成30年7月、令和2年7月豪雨、令和3年8月の大雨により、近年3度の広範囲にわたる浸水被害が発生しました。

このため令和3年からの概ね10年間で河川整備を重点的に実施する緊急対策特定区間に設定することで家屋等の浸水被害防止を早期に実施するとともに、流域市町によるまちづくりや島根県の行う支川対策と連携し、流域全体の安全性向上を図ります。

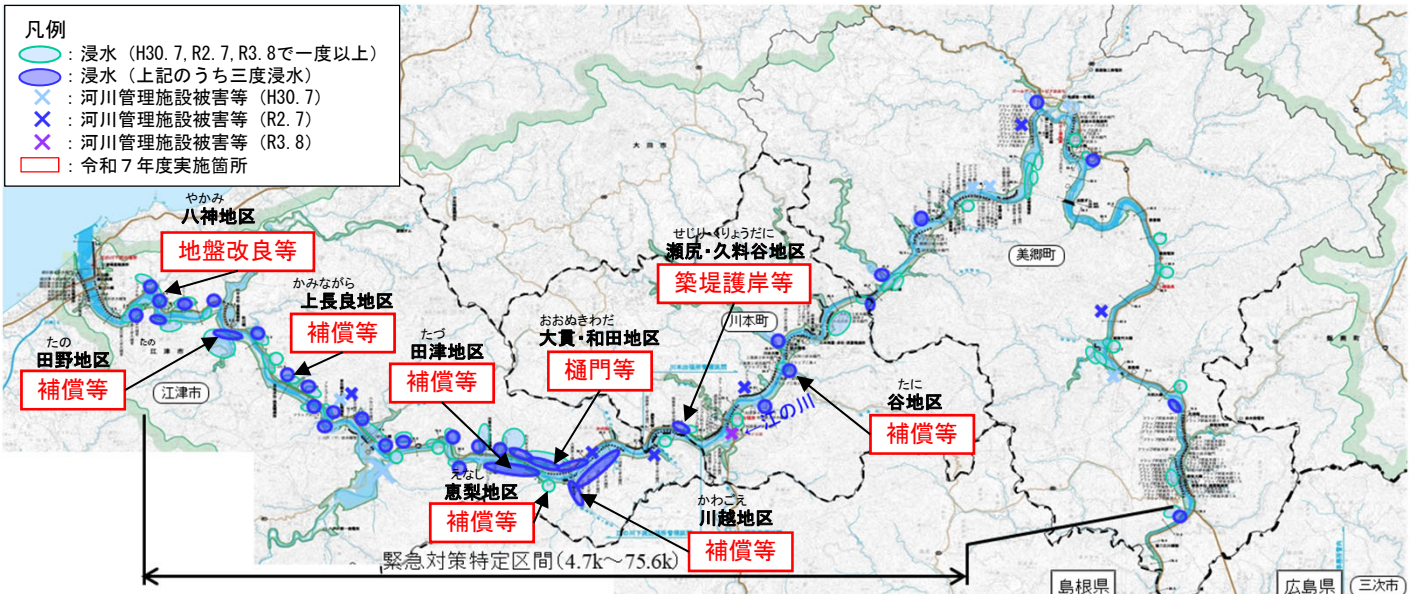


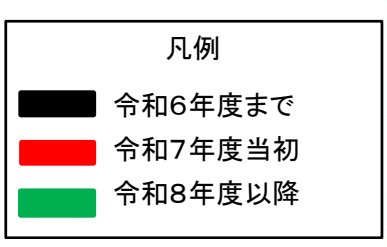
2. 事業箇所

島根県江津市松川町八神地先～邑智郡美郷町都賀西地先

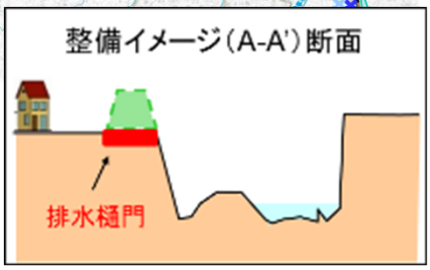
3. 令和7年度 予定事業内容

八神地区、大貫・和田地区、瀬尻・久料谷地区等において、築堤護岸、排水樋門、補償等を実施します。





大貫・和田地区



4. 期待される整備効果

築堤や宅地嵩上げ等の河川整備を実施することで、令和2年7月豪雨規模の洪水に対して、溢水・越水による家屋等浸水被害の防止を図ります。

高津川河川改修事業
～須子地区河道掘削事業～

事業費131百万円
※高津川水系全体

河－11

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

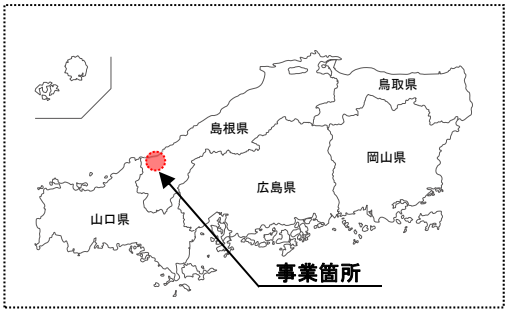
須子地区においては、河川内に堆積した土砂等により流下断面が不足しており、早期に整備を完了させる必要があります。

当該地区の浸水想定区域内には益田市街地が広がり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、「須子地区河道掘削事業」として河道掘削等を実施することで、早期に地域の安全性の向上を図ります。

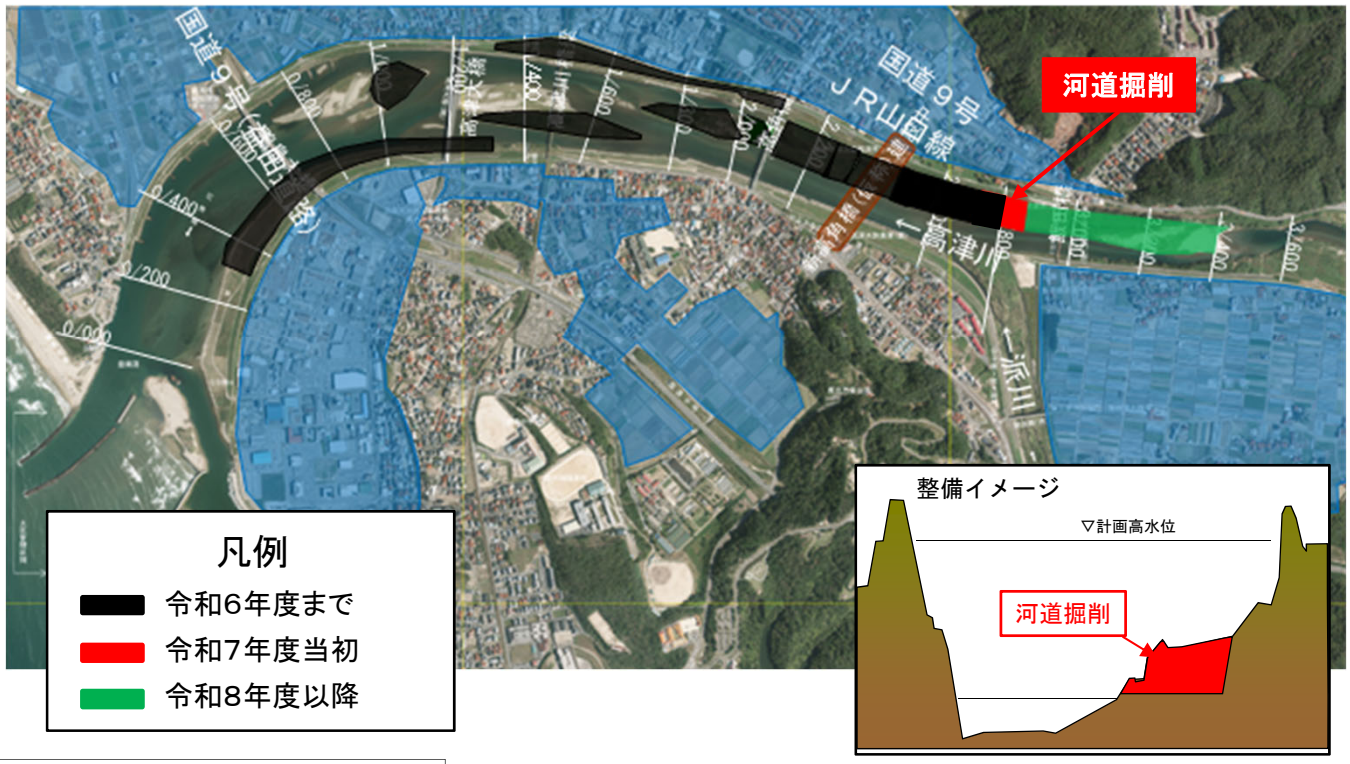
2. 事業箇所

島根県益田市須子地先



3. 令和7年度予定事業内容

須子地先において、河道掘削等を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害防止を図ります。

矢谷川（やだにがわ）事業間連携河川事業（島根県）

河-12

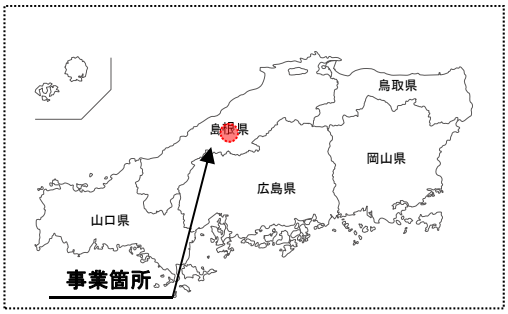
事業費290百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

近年では、平成30年7月の豪雨で江の川が氾濫し、背水影響により支川矢谷川で床上38戸、床下2戸の浸水被害が発生しました。

国施工箇所と一体的に築堤や宅地嵩上げを集中的に実施し、整備計画の洪水に対して浸水被害の早期解消を図ります。

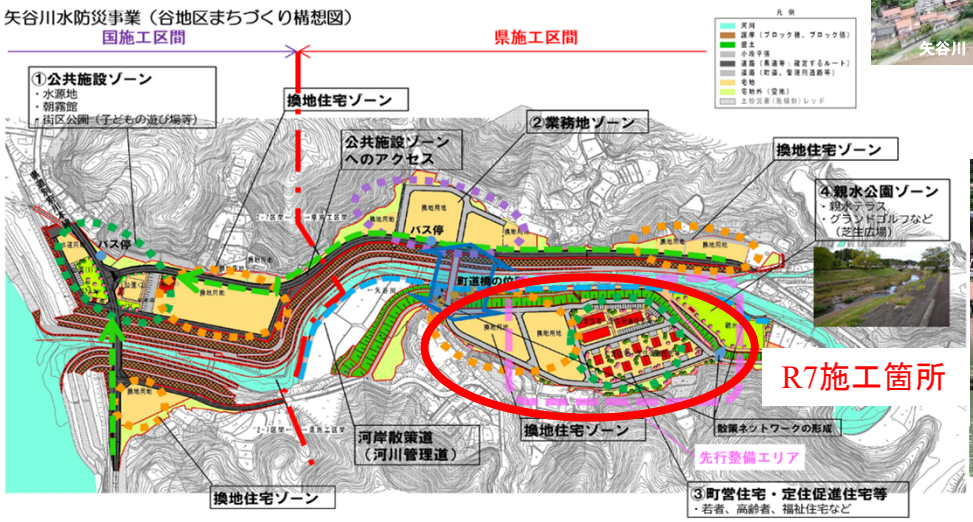


2. 事業箇所

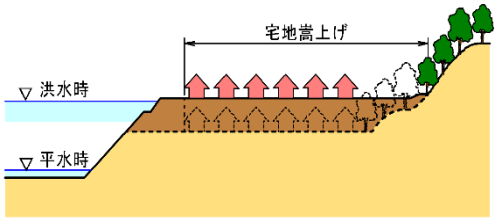
島根県邑智郡川本町（おおちぐん かわもとまち）

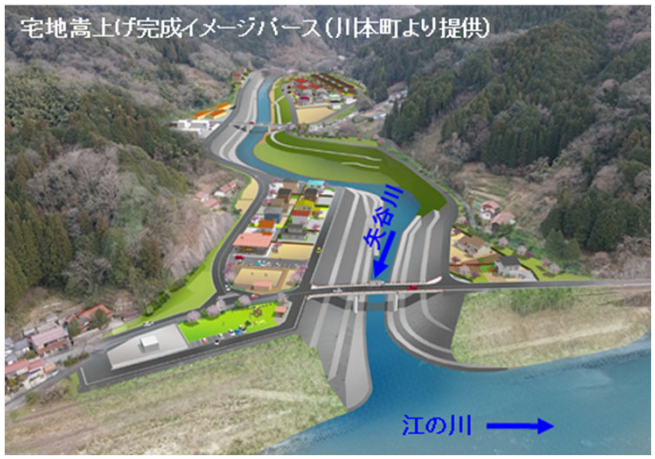
3. 令和7年度 予定事業内容

築堤（左岸）、町道橋下部工、用地買収・物件補償を実施します



宅地嵩上げのイメージ





4. 期待される整備効果

昭和47年7月洪水及び近年の洪水時における江の川水位に対して、家屋浸水被害防止を図ります。

吉井川河川改修事業
～西大寺地区洪水防御築堤事業～

河-13

事業費280百万円
※吉井川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

西大寺地区においては、堤防が未整備の箇所が存在しており、早期に整備を完了させる必要があります。

当該地区の浸水想定区域内には岡山市街地が広がり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、「西大寺地区洪水防御築堤事業」として、築堤護岸及び耐震対策等を実施することで、早期に地域の安全性の向上を図ります。

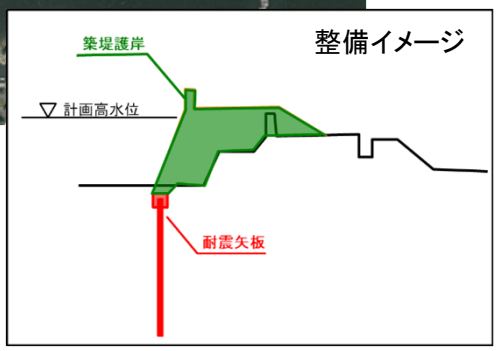
2. 事業箇所

岡山県岡山市東区金岡東地先

3. 令和7年度　予定事業内容

西大寺地区において、耐震対策等を実施します。

凡例
- 令和6年度まで
- 令和7年度当初
- 令和8年度以降



4. 期待される整備効果

築堤護岸及び耐震対策等を実施することで、戦後最大規模の洪水である平成１０年１０月洪水と同規模の洪水に対する被害の防止を図ります。

旭川河川改修事業（あさひがわ）
～内山下地区堤防整備事業（うちさんげ）～

河－14

事業費142百万円
※旭川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

内山下地区は、堤防の高さが不足しているため、早期に整備を完了させる必要があります。

当該地区の浸水想定区域内には岡山城・後楽園を含む岡山市街地が広がり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、「内山下地区堤防整備事業」として、築堤護岸等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

岡山県岡山市北区内山下地先（おかやましきたくうちさんげ）

3. 令和7年度　予定事業内容

内山下地区において、築堤護岸等を実施します。

凡例
- 令和6年度まで
- 令和7年度当初
- 令和8年度以降

4. 期待される整備効果

築堤護岸等を実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の洪水に対する被害の防止を図ります。
また、かわまちづくりによって上下流で整備済みの河川管理用通路が一連で完成し、岡山城・後楽園周辺の回遊性・親水性の向上を図ります。

あさひがわちゅうじょうりゅう
旭川中上流ダム再生事業

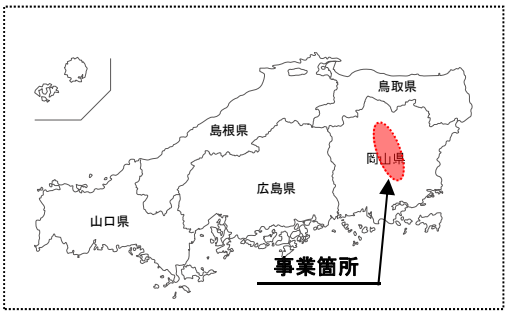
河－15

事業費530百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

旭川の下流部は岡山平野が広がっており、岡山市街地付近には住宅地も集中しています。岡山平野は、拡散型の氾濫形態であり、ひとたび氾濫すると岡山市街地を含む広範囲に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。 旭川沿川における浸水被害の防止又は軽減を図るため、旭川ダム、湯原ダム等の既設ダムについて、洪水調節機能の向上等を図る対策を実施します。

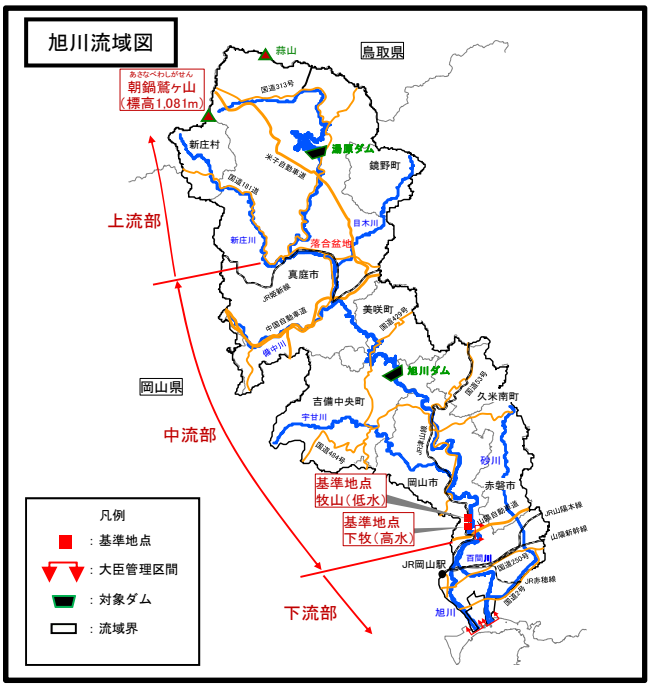


2. 事業箇所

旭川ダム ：右岸；岡山県加賀郡吉備中央町（かがぐんきびちゅうおうちょう）
：左岸；岡山県岡山市（おかやまし）（旭川水系旭川（あさひがわ））
湯原ダム ：岡山県真庭市（まにわし）（旭川水系旭川）

3. 令和7年度 予定事業内容

環境調査、地質調査、設計検討、事業計画検討　等を実施



湯原ダムの現状（令和4年5月撮影）

旭川ダムの現状（令和４年７月撮影）

4. 期待される整備効果

旭川水系河川整備計画【大臣管理区間】変更（令和元年6月）の目標規模（年超過確率1/70程度）の洪水を想定した場合、浸水世帯数約30,400世帯、浸水面積約2,300haの被害が想定されますが、旭川中上流ダム再生事業により浸水世帯数約1,300世帯、浸水面積約200haに軽減されます。

高梁川河川改修事業

事業費2，210百万円
※高梁川水系全体

河－16

～酒津地区堤防強化・笠井堰改築事業（緊急対策特定区間）～

1．事業の必要性及び概要

事業推進（緊急対策特定区間新規指定）

高梁川水系では、明治26年10月以降、決壊による甚大な浸水被害が3度も発生しています。近年では、平成30年7月豪雨により、小田川において2箇所が決壊し、倉敷市真備町では甚大な浸水被害が発生しています。

このため、小田川合流点付替え事業に引き続き、被害ポテンシャルが高い酒津地区において「酒津地区堤防強化・笠井堰改築事業」として緊急対策特定区間に指定することにより、事業を加速化させ、堤防強化・堰改築を実施することで早期に地域の安全性の向上を図ります。

2．事業箇所

岡山県倉敷市酒津地先

3．令和7年度　予定事業内容

酒津地区において、浸透対策、侵食対策、埋蔵文化財調査を実施します。

凡例
- 令和6年度まで
- 令和7年度当初
- 令和8年度以降

4．期待される整備効果

当該事業区間の完成により当該地区の弱部が解消され、一連の事業効果として背後地の約6,000haと想定される浸水リスクの軽減を図ります。

高梁川総合水系環境整備事業　事業費32百万円　河-17

～小田川の自然再生事業～

事業推進（新規箇所着手）

1. 事業の必要性及び概要

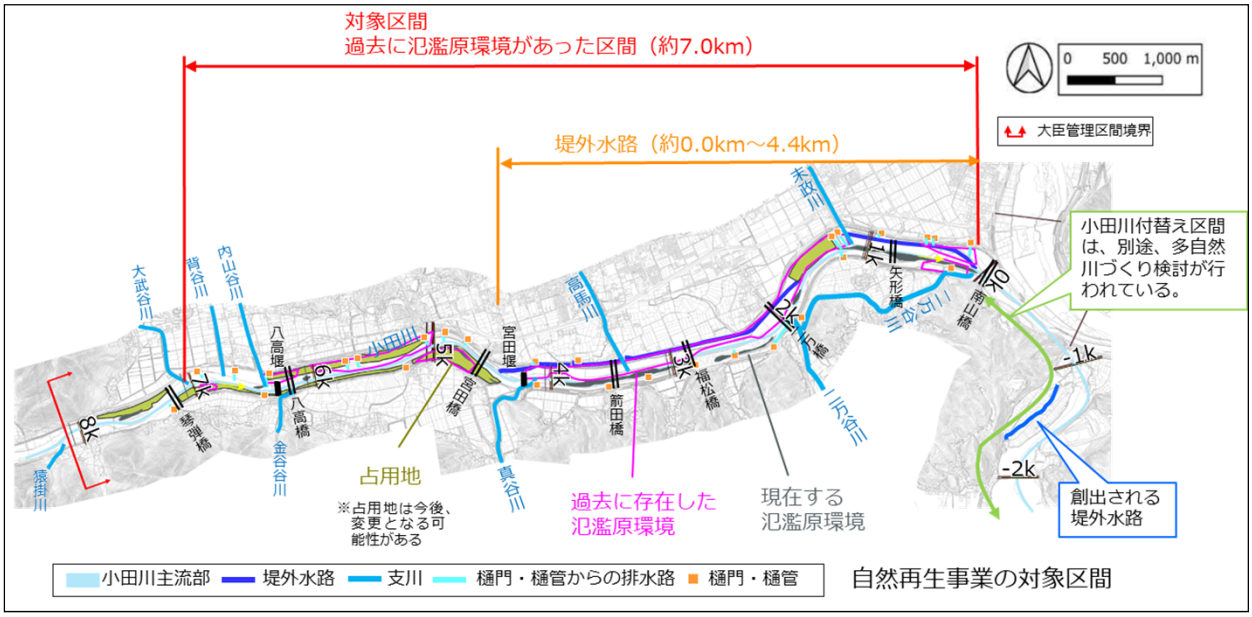
高梁川水系小田川では、平成初期の河道改修や河川敷内の土地利用の変化により、河道内の氾濫原環境が失われています。氾濫原環境の再生に取り組むことで、氾濫原環境に依存する在来タナゴ類・ドジョウ・ゼゼラ・ミナミメダカ等の重要種や在来タナゴ類の産卵母貝である二枚貝の生息環境の改善効果が期待できます。あわせて在来タナゴ類や二枚貝が生息する堤外水路を対象に生息環境の保全を図ります。

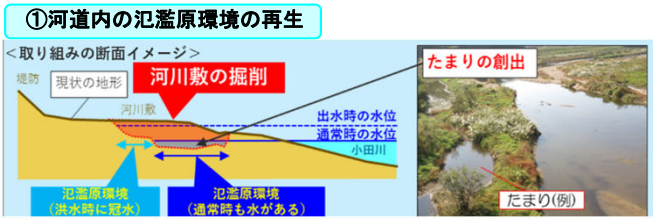
2. 事業箇所

岡山県倉敷市真備町箭田地先外

3. 令和7年度 予定事業内容

氾濫原環境及び堤外水路の事前モニタリング調査に着手します。





4. 期待される整備効果

過去に失われた河道内の氾濫原環境を再生することで、氾濫原環境に依存する在来タナゴ類・ドジョウ・ゼゼラ・ミナミメダカ等の生息環境の改善を図ります。

堤外水路を対象にモニタリングを実施し、在来タナゴ類や二枚貝の生息環境を検討することで、生息環境の保全を図ります。

児島湖流域下水道基幹施設耐震化事業（岡山県）

こじまこ

河－18

事業費1，110百万円

新規着手

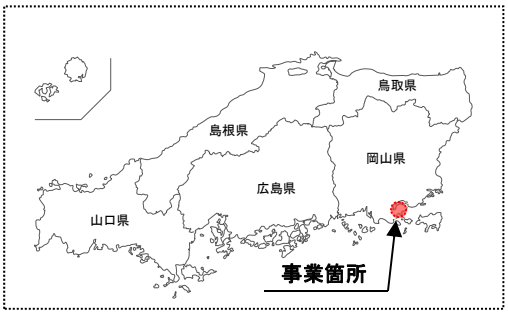
1．事業の必要性及び概要

児島湖流域下水道は、岡山市、倉敷市、玉野市の各一部区域と早島町の全域を予定処理区域とし、令和6年3月末時点で、処理区域面積9,793ha、処理区域内人口約543,000人の汚水を集め、高度に浄化して児島湖に放流しており、児島湖流域における生活環境の改善と児島湖の水質保全に寄与しています。

本事業では、令和7年1月に策定した上下水道耐震化計画に基づき、地震発生時においても下水道システムの急所施設である児島湖流域下水道浄化センターの処理機能を確保するため、基幹施設の耐震化を図ります。

2．事業箇所

たまのしひがしななく
岡山県玉野市東七区地内



3．令和7年度 予定事業内容

放流渠耐震化工事 （□2.4m×2.4m L＝700m）

4．期待される整備効果

児島湖流域下水道浄化センターの基幹施設を耐震化することで、大規模な地震発生時においても、生活空間での汚水の滞留、未処理下水の流出に伴う感染症の発生及び浸水被害の防止を図ります。

芦田川河川改修事業
～父石地区護岸整備事業～

河-19

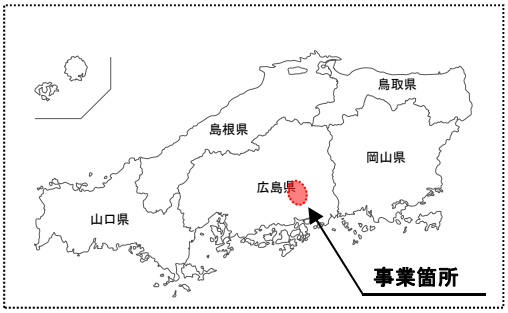
事業費421百万円
※芦田川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

父石地区は、川幅が狭く、堤防の高さが不足していることから、平成10年10月に発生した洪水や、平成30年7月豪雨において家屋の浸水被害が発生しています。

このため、「父石地区護岸整備事業」として築堤護岸等を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

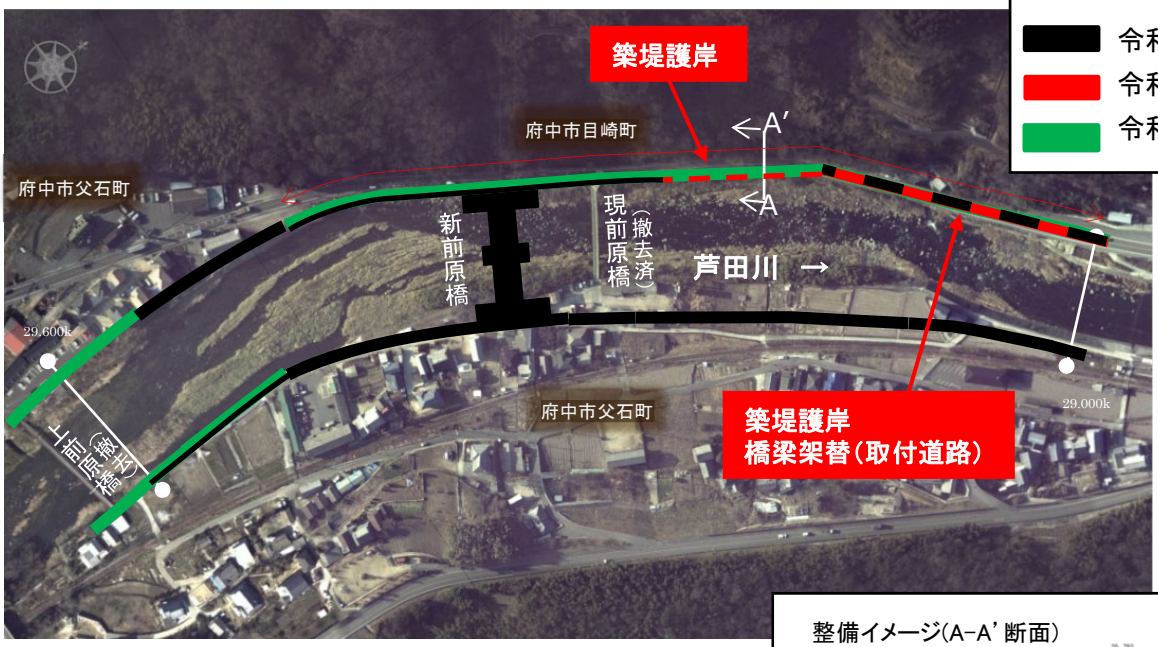


2. 事業箇所

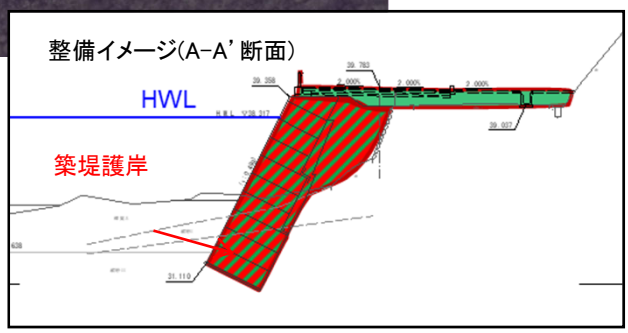
広島県府中市父石町・目崎町地先

3. 令和7年度 予定事業内容

父石地区において築堤護岸等を実施します。



凡例
- 令和6年度まで
- 令和7年度当初
- 令和8年度以降



4. 期待される整備効果

築堤護岸の整備により、平成30年7月豪雨と同規模の洪水に対し家屋の浸水被害防止を図ります。

芦田川総合水系環境整備事業　事業費30百万円　河-20

～芦田川中上流部の自然再生事業～

事業推進（新規箇所着手）

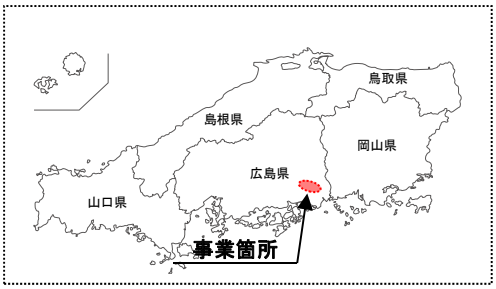
1. 事業の必要性及び概要

芦田川水系芦田川では、昭和20年頃までは、魚類や底生動物が、海と芦田川あるいは芦田川内を自由に遡上・降下し、生活史を全うしていましたが、18基の横断工作物の設置等の影響により、河川の縦横断方向の連続性が低下し、魚類や底生動物が遡上しにくい河川となっています。

本事業では、遡上阻害を引き起こしている芦田川中流部の横断工作物の改良（魚道改良、設置）等を行うことにより、アユ等魚類や底生動物の遡上環境の向上の改善を図ります。

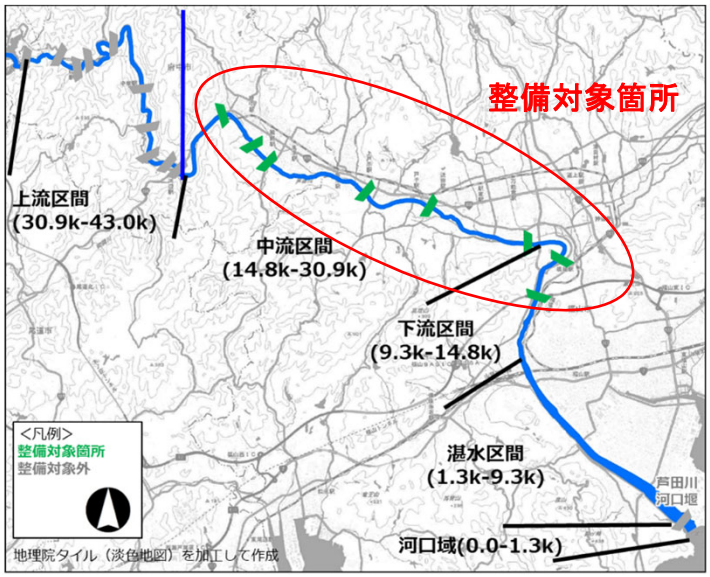
2. 事業箇所

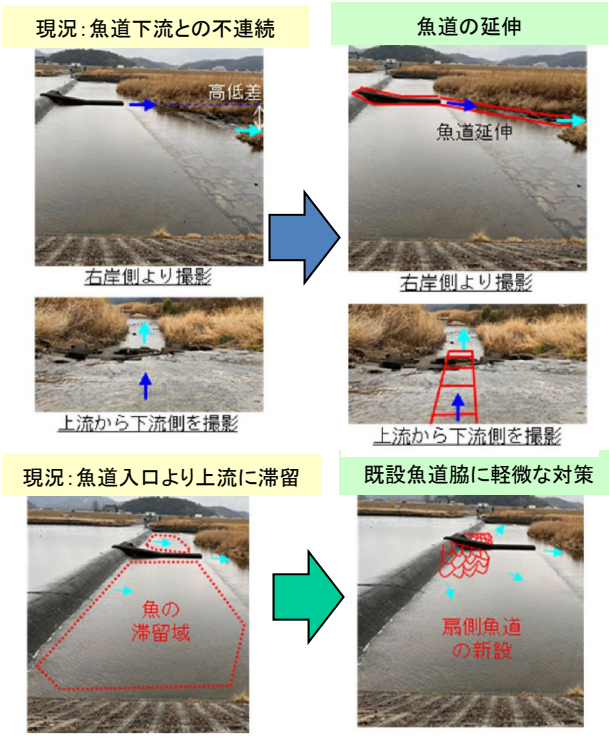
広島県福山市郷分町地先～府中市目崎町地先



3. 令和7年度 予定事業内容

事業前のモニタリング調査及び詳細設計に着手します。





4. 期待される整備効果

現状産卵に適した環境に到達できなかったアユの遡上が可能となるとともに、アユが遡上可能な環境に改善することで、アユ以外の通し回遊性の生物（吸盤状の腹鰭を有するハゼ類、移動能力の高いモクズガニ等）の遡上が可能または遡上数が増加すると考えられます。

広島市街地の高潮対策事業

事業費　※太田川水系全体
河川直轄　１，１６２百万円
港湾直轄　６２４百万円

河-21
港-8

事業推進

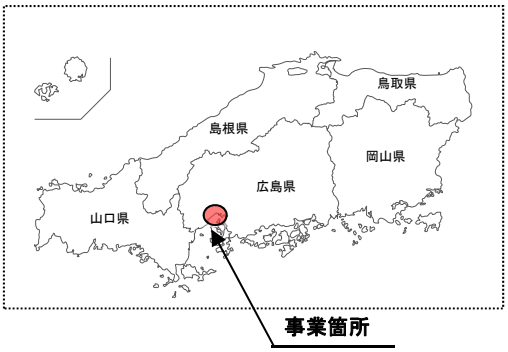
1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

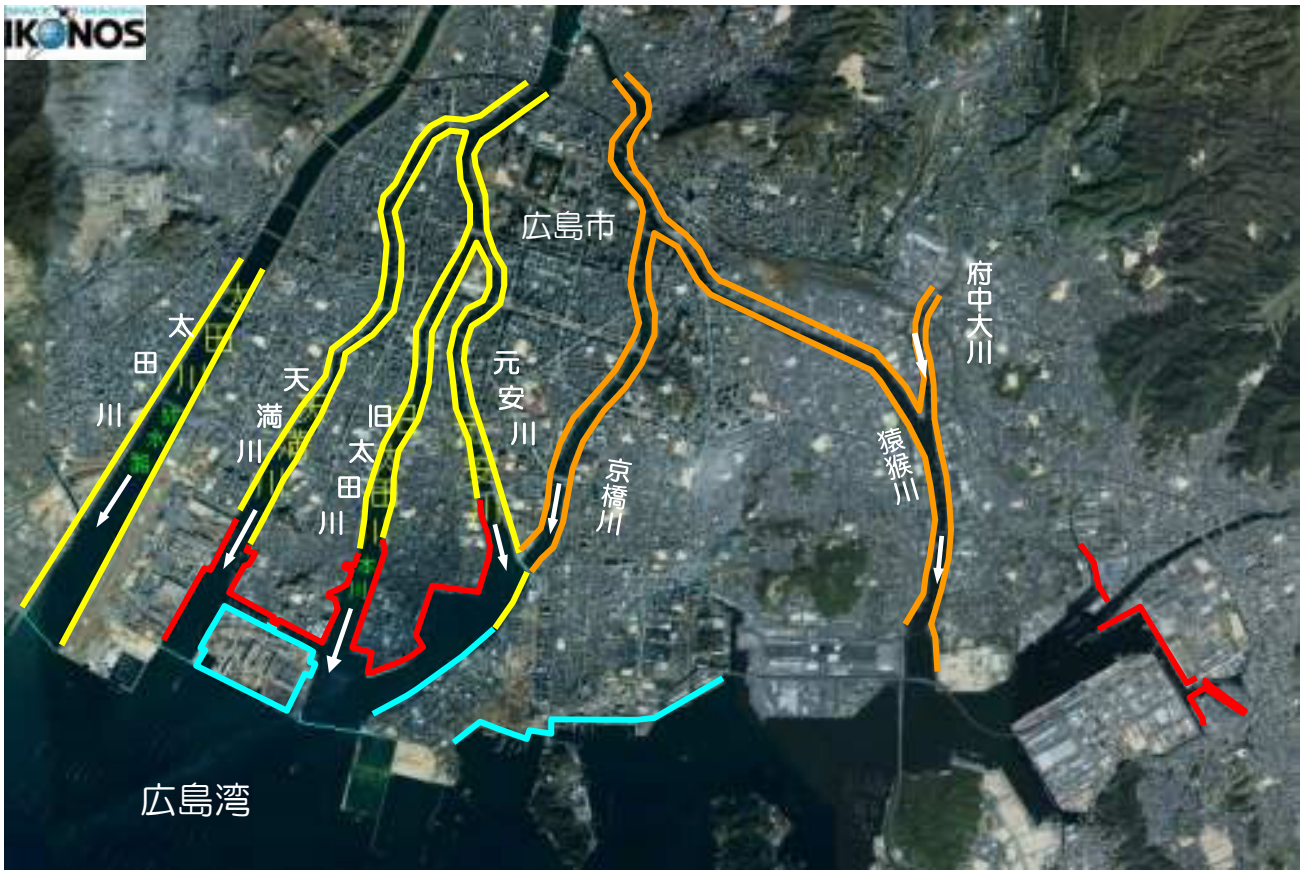
このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を実施しています。

2. 事業箇所

広島県広島市（ひろしま）、安芸郡海田町（あき かいたちょう）



凡例:
- 河川直轄整備区間
- 河川補助計画区間
- 海岸直轄整備区間
- 海岸補助計画区間

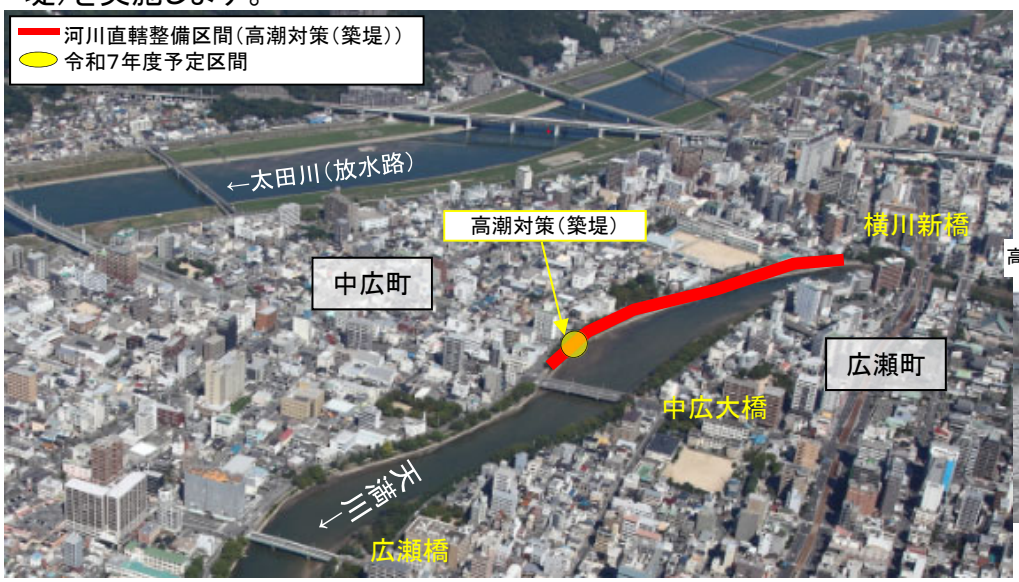


3. 令和7年度 予定事業内容

河川事業区間について

広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位 T.P.+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、平成26年度には再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。

令和7年度(当初)は、太田川の中広町(なかひろまち)地区において、河川整備計画に基づき必要な高潮対策(築堤)を実施します。



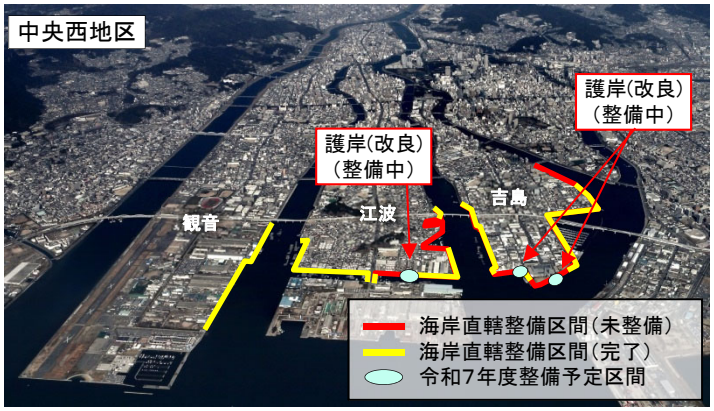
高潮により堤防を越水する様子(平成11年台風18号)

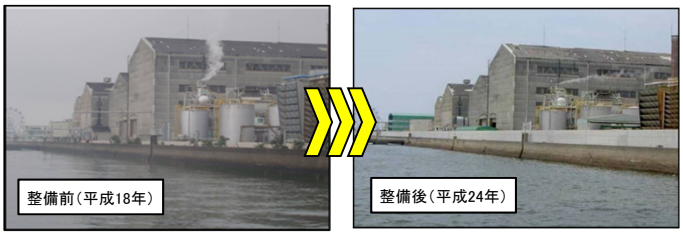
浸水被害の様子(平成16年台風18号)

海岸事業区間について

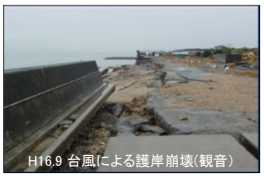
中央西(ちゅうおうにし)地区及び中央東(ちゅうおうひがし)地区において、高潮、津波に対応するため、護岸、堤防の嵩上げ及び耐震改良等を実施しており、平成23年度には中央西地区観音(かんおん)の整備が完了しました。

令和7年度は、中央西地区(江波(えば)・吉島(よしじま))及び中央東地区(矢野(やの))において、護岸の嵩上げ及び耐震改良等を実施します。





H16.9 台風による浸水被害(江波沖)


H16.9 台風による護岸崩壊(観音)

4. 期待される整備効果

■河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。

■広島市街地の河川・海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

太田川総合開発事業（おおたがわ）

河-22

事業費727百万円

事業推進

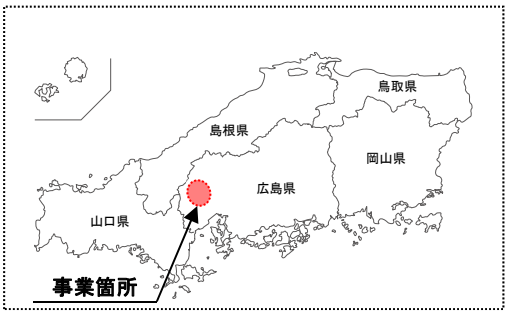
1. 事業の必要性及び概要

太田川下流デルタ域の市街地は、江戸期～明治期に干拓により形成されたいわゆるゼロメートル地帯となっており、「拡散型」の氾濫形態を有するため、洪水によりひとたび氾濫すれば甚大な被害となります。

洪水氾濫における甚大な被害を軽減するため、樽床ダム等において、事前放流など既存ストックを最大限活用する計画を検討した上で、さらなる洪水調節機能の増強が必要な場合には、ダムの整備について検討を進めます。

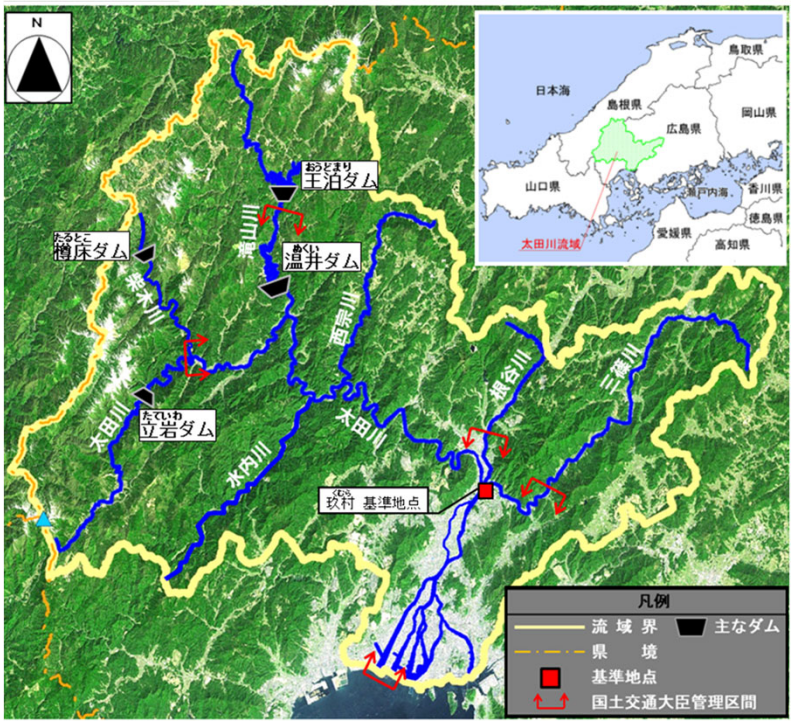
2. 事業箇所

広島県山県郡北広島町（やまがたぐんきたひろしまちょう）～ 広島県山県郡安芸太田町（やまがたぐんあきおおたちょう）



3. 令和7年度 予定事業内容

既設ダム活用検討調査、水文調査、環境調査、地質調査　等を実施



4. 期待される整備効果

太田川水系河川整備計画【大臣管理区間】変更（令和5年7月）の目標規模（年超過確率1/100程度）の洪水を想定した場合、浸水世帯数約27,300世帯、浸水面積約1,200haの被害が想定されますが、太田川総合開発事業により浸水世帯数約200世帯、浸水面積約200haに軽減されます。

江の川上流流域治水整備事業
～米丸地区遊水地整備事業～

河-23

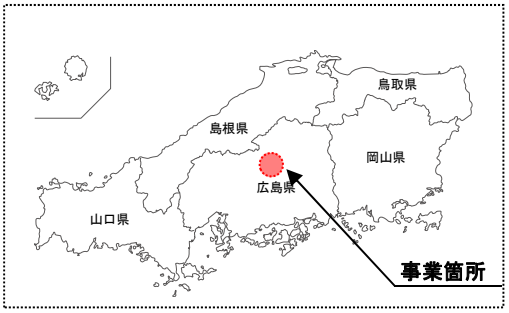
事業費625百万円
※江の川上流全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

米丸地区においては、下流への流量増加に対する影響の軽減に努めることを目的として、遊水地の整備が、河川整備計画に位置づけられている箇所になります。

このため、流域治水整備事業として遊水地整備を実施することで、流域全体の治水安全度の向上を図ります。

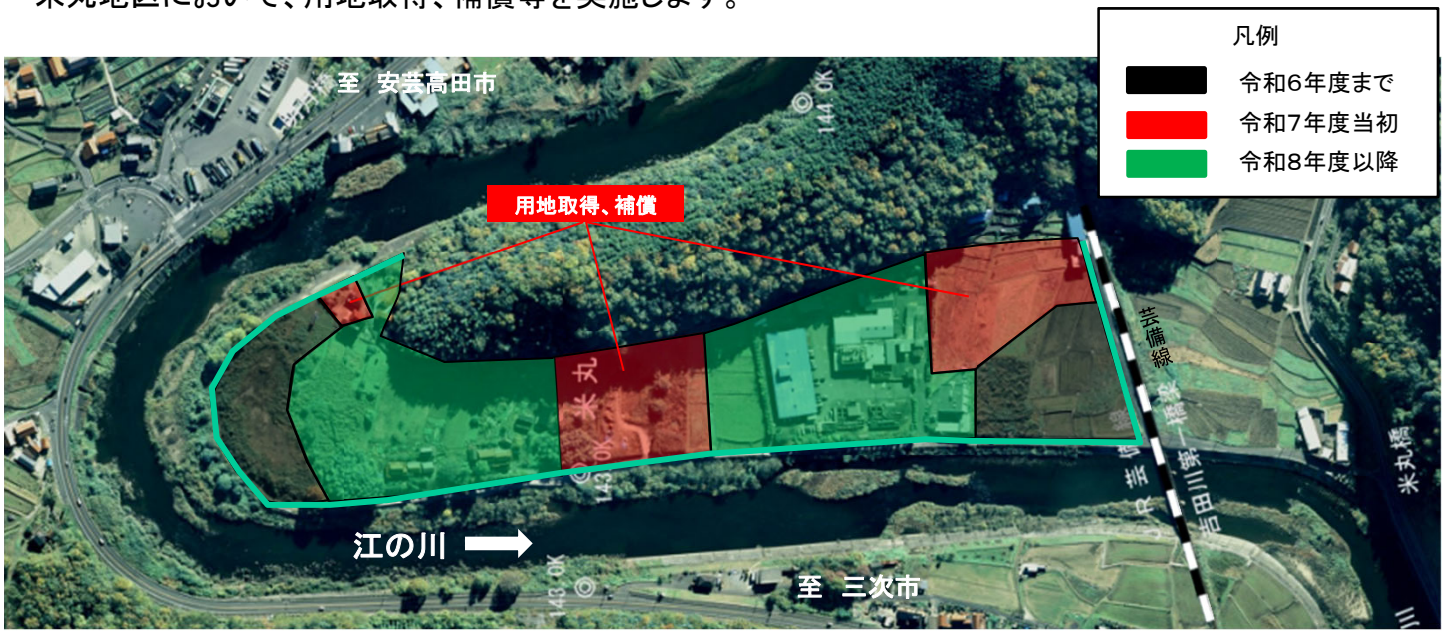


2. 事業箇所

広島県三次市粟屋町米丸地先

3. 令和7年度 予定事業内容

米丸地区において、用地取得、補償等を実施します。



4. 期待される整備効果

遊水地整備を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である令和3年8月洪水が再び発生した場合において、下流への流量増加による負荷を軽減し、流域全体の治水安全度の向上を図ります。

■浸水被害状況（R3.8）

江の川（ごうのかわ）総合水系環境整備事業

河-24

～三川合流部の魅力向上を図る水辺整備～

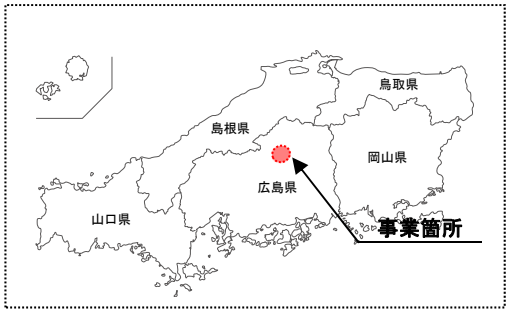
事業費86百万円

1. 事業の必要性及び概要

事業推進（新規箇所着手）

三次市は、観光消費額が広島県平均に比べて低く、「地方創生」の観点から、戦略的に観光を推進することが必要とされています。観光の推進に向けては、伝統漁法「三次の鵜飼」、尾関山周辺の桜並木等、河川の資源・魅力を一体的に活用することが課題の一つとなっています。また、三川合流部周辺は、美術館や博物館といった「観る」観光資源を多く有する一方、「体験する」観光コンテンツを開発することも課題となっています。

これら課題の解決に寄与するため、本計画では、「三次の鵜飼」を活かした遊覧船の運航及び、カヤック等の体験コンテンツや観光拠点（キャンプ・BBQ、出店ブース等）の整備による沿川エリアの魅力向上、レールカート、グリーンスローモビリティ等、沿川の観光拠点や既往の観光資源を一体的に周遊できる整備を推進します。

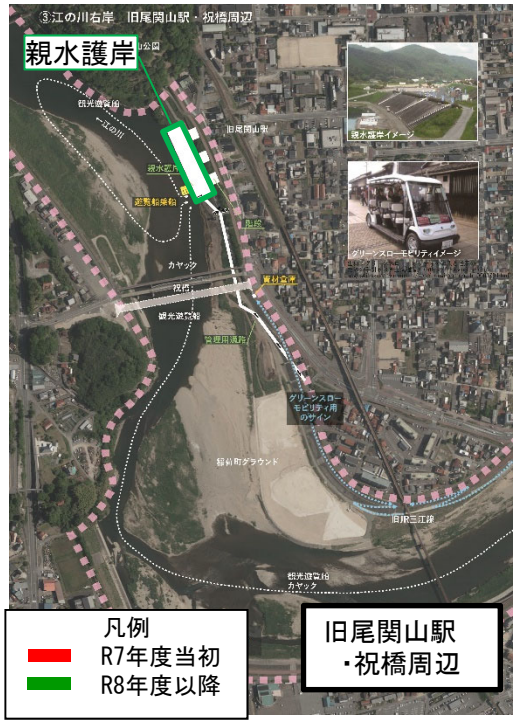


2. 事業箇所

広島県三次市（みよしし）三次町（みよしちょう）地先

3. 令和7年度 予定事業内容

測量・設計と十日市親水公園周辺の一部工事（河道整正）に着手します。



4. 期待される整備効果

民間参入による持続的な地域活性化が見込まれるとともに、観光利用者数の増加と観光消費額の増大が見込まれます。

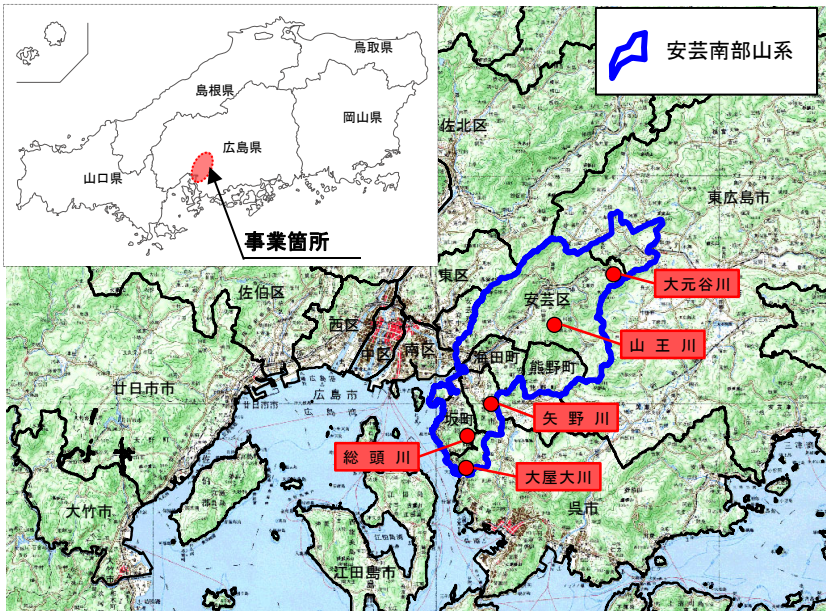
安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業　事業費　800百万円（平成30年7月豪雨）　河-25

～平成30年7月豪雨土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策～

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨により、広島市東区、安佐北区、安芸区、呉市、安芸郡坂町において、土石流や土砂・洪水氾濫により甚大な被害が発生しました。被災地域において再度災害防止のため、砂防堰堤等を集中的に整備します。



2. 事業箇所

広島県広島市安芸区中野東町地先外

3. 令和7年度予定事業内容

管理用道路の整備等を実施します。

山王川（安芸区中野東町）

4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、人命や資産及び重要交通網などの保全を図ります。

市街地の土砂・洪水氾濫状況
（平成30年7月　呉市天応西条）

砂防堰堤の整備状況

ひろしま　せいぶ　さんけい
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業

（令和3年8月の大雨）

河－26

事業費　718百万円

～令和3年8月の大雨による土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策～

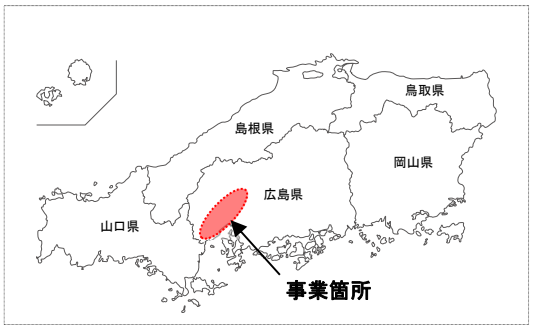
完成予定

1. 事業の必要性及び概要

令和3年8月の大雨により、広島市安佐南区（あさみなみく）、西区（にしく）において、土石流により甚大な被害が発生しました。被災地域において再度災害防止のため、砂防堰堤等を集中的に整備します。

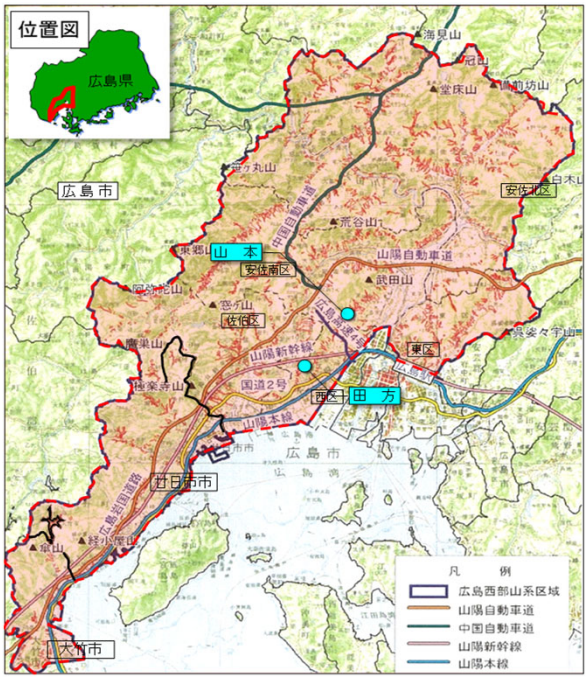
2. 事業箇所

広島県広島市安佐南区山本（やまもと）地先外

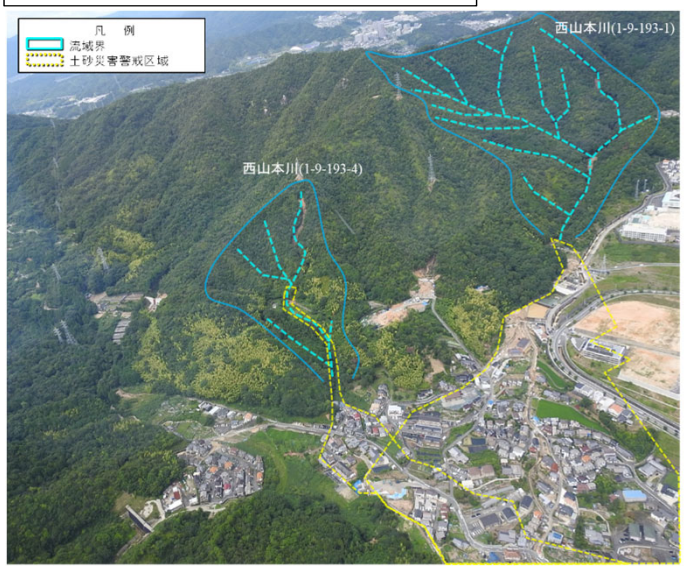


3. 令和7年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



西山本川（にしやまもとがわ）（広島市安佐南区山本）



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、令和3年8月の大雨と同規模の降雨による土石流等に対し、人命や資産及び重要交通網などの保全を図ります。

土石流による被災状況
（令和3年8月　安佐南区山本）

砂防堰堤の整備状況

小原川（こはらがわ）まちづくり連携砂防等事業（広島県）

河－27

事業費　70百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

小原川は、広島県呉市宮原6丁目に位置し、保全対象として居住誘導区域内の人家106戸、共同住宅8棟、市道等を抱え、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域に指定されています。

本渓流は、流域内に不安定土砂が堆積しており、今後の集中豪雨により土石流が発生し、下流の保全家屋等に甚大な被害をもたらす危険性があるため、土砂災害対策を実施しています。

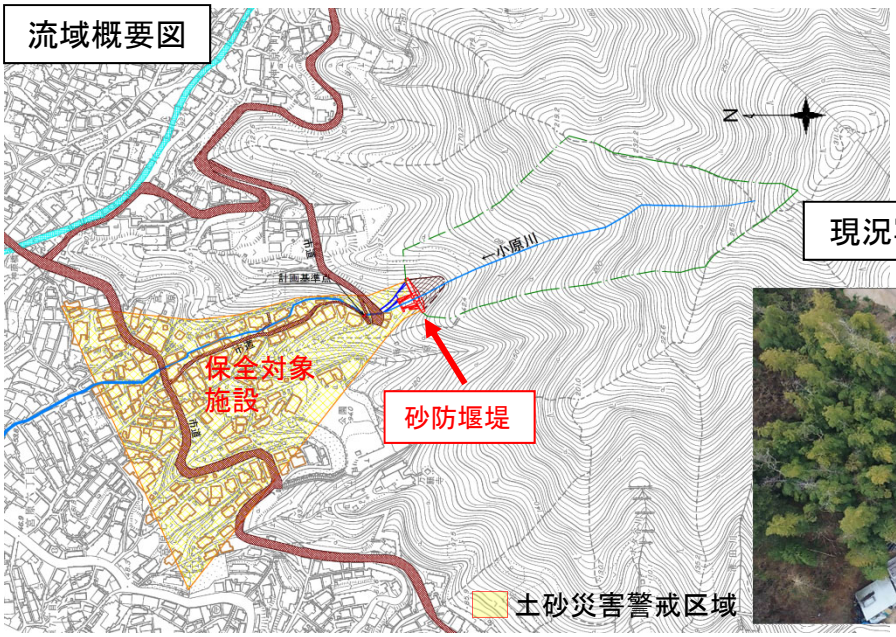
2. 事業箇所

広島県呉市宮原6丁目（ひろしまけんくれしみやはら6ちょうめ）

3. 令和7年度 予定事業内容

砂防堰堤下流の渓流保全工等の整備を実施します。

流域概要図



現況写真

4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備により、土砂災害警戒区域にある居住誘導区域内の人家のほか、市道等の保全を図り、土石流発生による被害の再発防止を図ります。

小瀬川（おぜがわ）総合水系環境整備事業

～小瀬地区の水辺整備～

事業費35百万円

河-28

事業推進（新規箇所着手）

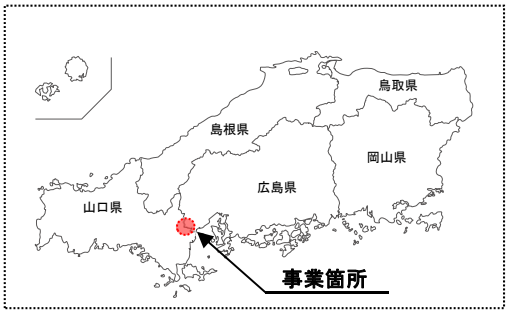
1. 事業の必要性及び概要

小瀬川小瀬地区は、狭隘な小瀬地域において住民が集うことができる貴重なオープンスペースであり、旧山陽道小瀬の渡し場跡として地域の歴史を伝える重要な史跡でもあります。しかし、2つの水路に遮られ、水辺へのアプローチも未整備であるために、その活用が限られています。

こうしたことから、水辺に親しむ安全な遊歩道としての河川管理通路の整備や歴史ある小瀬渡し場跡へのアプローチを含む親水護岸の整備、さらには人々が集うコミュニティエリアとしての広場の整備を望む地元の要望は強く、これらを整備することにより、小瀬川が有する地域資源を生かし、河川空間と一体となった小瀬地区のまちづくりを推進することが可能となります。

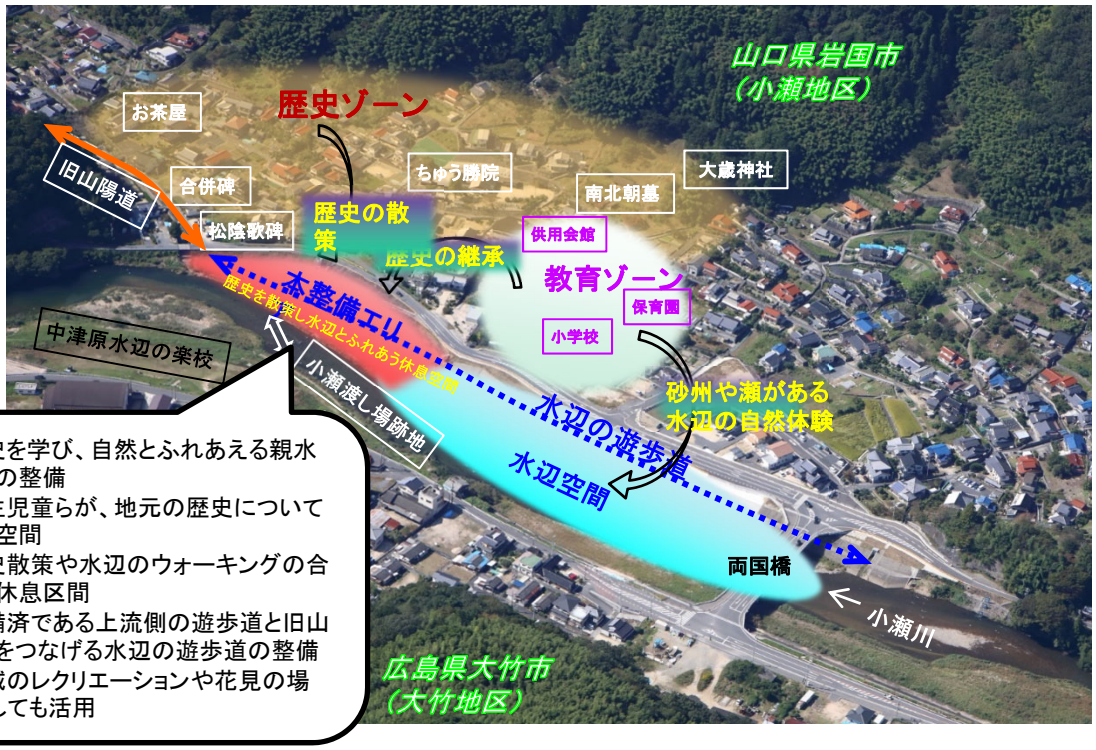
2. 事業箇所

山口県岩国市（いわくにし）小瀬（おぜ）地先



3. 令和7年度 予定事業内容

設計に着手します。



・歴史を学び、自然とふれあえる親水空間の整備
・学生児童らが、地元の歴史について学ぶ空間
・歴史散策や水辺のウォーキングの合間の休息区間
・整備済である上流側の遊歩道と旧山陽道をつなげる水辺の遊歩道の整備
・地域のレクリエーションや花見の場所としても活用

4. 期待される整備効果

水辺空間を整備することで、地域での交流の場の創出に加え、広域的な来訪者の増加につながります。

佐波川河川改修事業
～鈴屋地区築堤事業～

河-29

事業費421百万円
※佐波川水系全体

事業推進

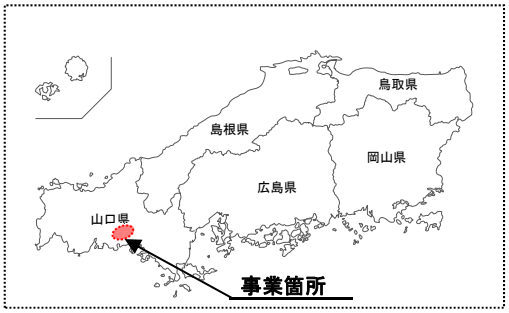
1. 事業の必要性及び概要

防府市鈴屋地区は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月に発生した戦後第2位の洪水や、平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、「鈴屋地区築堤事業」として、堤防整備や橋梁の架け替え等を実施することで、早期に地域の安全性の向上を図ります。

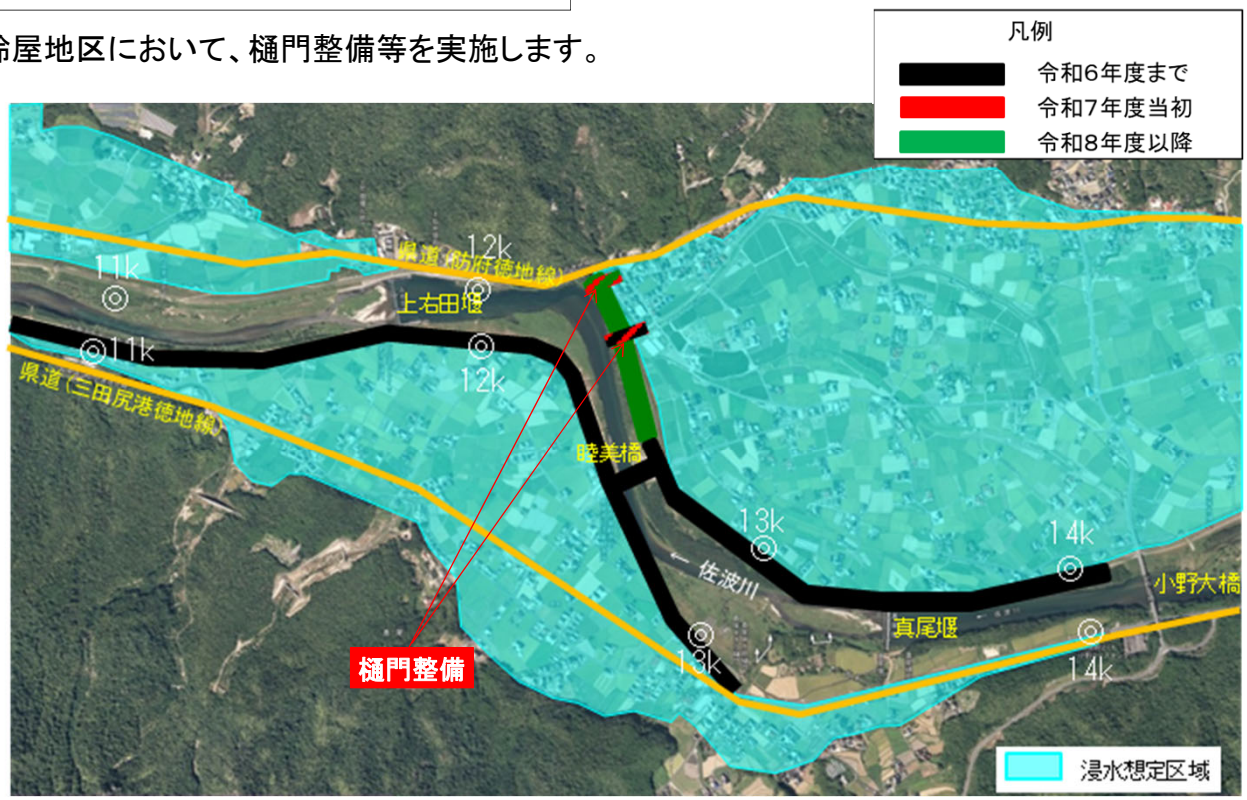
2. 事業箇所

山口県防府市鈴屋地先



3. 令和7年度予定事業内容

鈴屋地区において、樋門整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後第2位の洪水）が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害防止を図ります。

佐波川総合水系環境整備事業
～徳地堀地区の水辺整備～

事業費20百万円
※佐波川水系全体

河-30

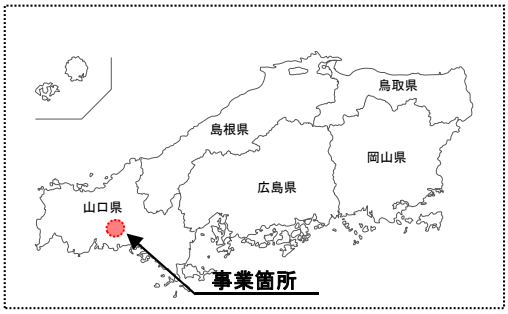
事業推進（新規箇所着手）

1. 事業の必要性及び概要

山口市は、豊富な緑や清澄な水を有する自然に満ちた都市であり、『第二次山口市総合計画』では、豊かで美しい自然と調和した県都である魅力を受け継ぎ、高め、山口市全体が活力を創出し、発展していくこととされています。

徳地堀地区周辺は、中央を流れる佐波川を中心として歴史文化が築かれた地域であり、現在もサイクリングロードや、花火大会、ホタル観賞の場として利用されています。

本計画では、佐波川の高水敷を人が近づきやすいように整備することで、現在でも人気の高い花火大会やホタル観賞、サイクリングロード等を活用し、市外からの集客促進を図り、地域の活性化を促進します。



2. 事業箇所

山口県山口市徳地堀地先

3. 令和7年度 予定事業内容

測量・設計に着手します。

4. 期待される整備効果

親水護岸、坂路整備により水辺利用の安全性・利便性が向上するとともに、山口市による公園整備、駐車場整備により市内外からの観光客の増加も期待されます。

厚狭川（あさがわ）大規模特定河川事業（山口県）

河-31

事業費50百万円

新規着手

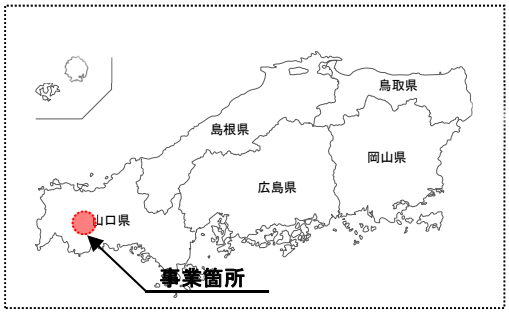
1. 事業の必要性及び概要

厚狭川水系厚狭川は、美祢市及び山陽小野田市の中心部を流下していますが、流下能力不足により平成２２年、令和５年など、度々浸水被害が発生しています。

本事業は、河道掘削、引堤等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図ります。

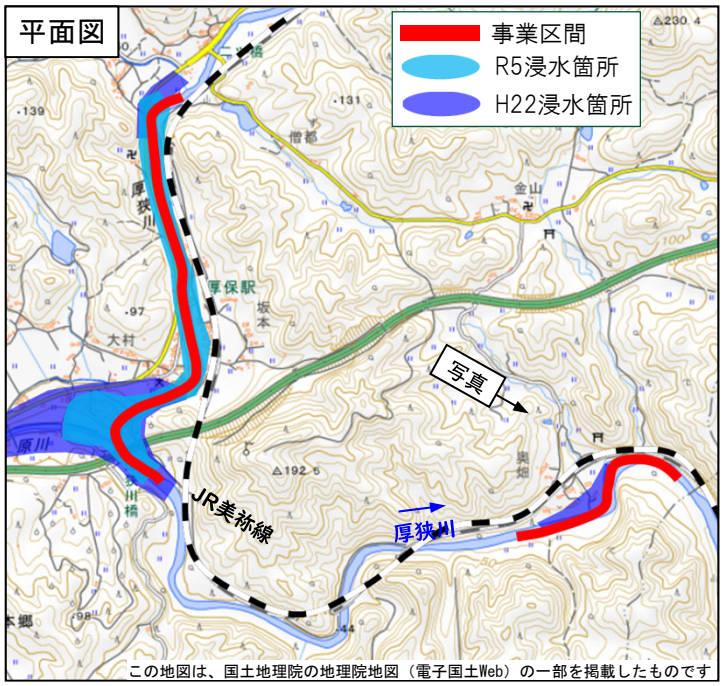
2. 事業箇所

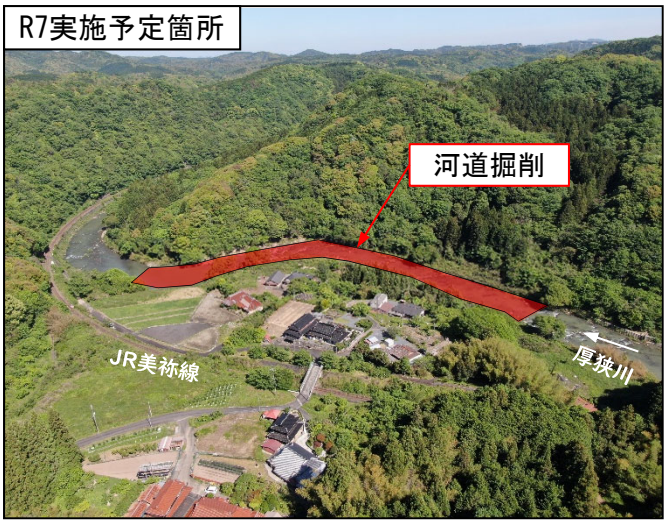
山口県美祢市（みねし）東厚保町（ひがしあつちょう）～ 山口県美祢市（みねし）西厚保町（にしあつちょう）



3. 令和7年度 予定事業内容

河道掘削等を実施します





4. 期待される整備効果

河道掘削や引堤等により河道を拡幅し平成２２年７月及び令和５年６月規模の出水に対して、浸水被害の軽減を図ります。

過去の出水状況（平成２２年７月撮影）

山陰道　北条道路

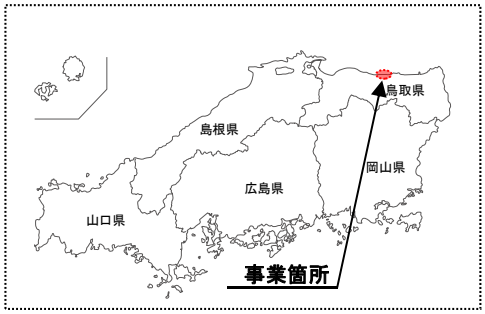
道－1

事業費8，054百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

山陰道　北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進支援等を目的とした延長13．5kmの自動車専用道路です。



2．事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～ 東伯郡琴浦町槻下

3．令和7年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁上下部工事等を推進します。
そのうち、はわいIC～北条IC間は令和8年度の開通に向け工事を推進します。

※ 埋蔵文化財調査及び大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

【写真①】北条高架橋（仮称）の施工状況

4．期待される整備効果

■交通の適正な機能分担による安全性の向上

○通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。

■観光地の活性化・企業進出の促進

○観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。

○時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

【鳥取県の観光・企業活動の変化（R5/H19）】

東部	推移
観光入込客数	+66%
新規雇用者数	+34百人

中部	推移
観光入込客数	-12%
新規雇用者数	+8百人

西部	推移
観光入込客数	-19%
新規雇用者数	+23百人

高速道路を利用した交流ルート

（出典）鳥取県商工労働部立地戦略課のヒアリング調査
（出典）鳥取県観光入込動態調査

一般国道183号　鍵掛峠道路

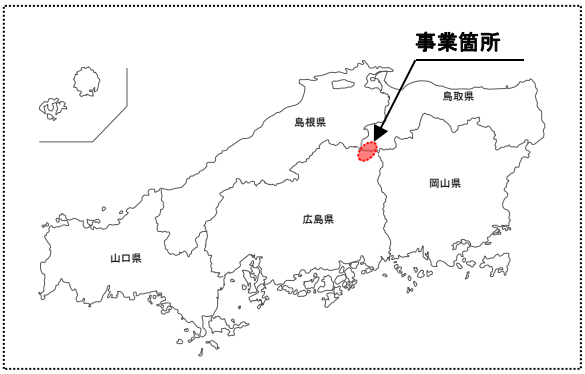
道－2

事業費7，182百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

鍵掛峠道路は、並行する国道183号の事前通行規制区間及び隘路区間の回避、交通の安全確保を目的とした延長12．0kmの道路です。

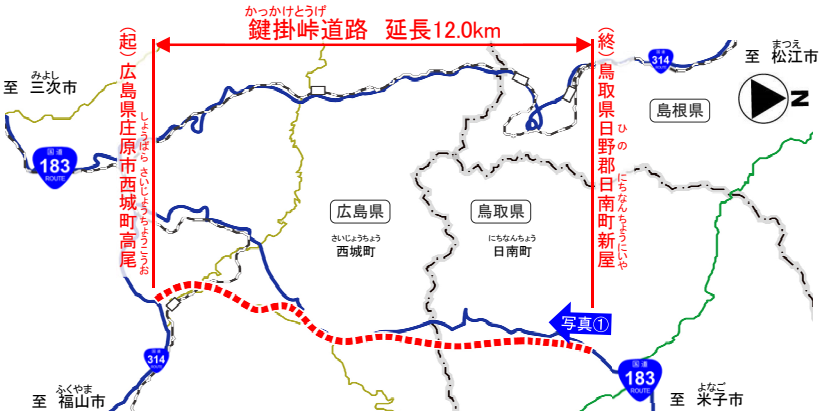


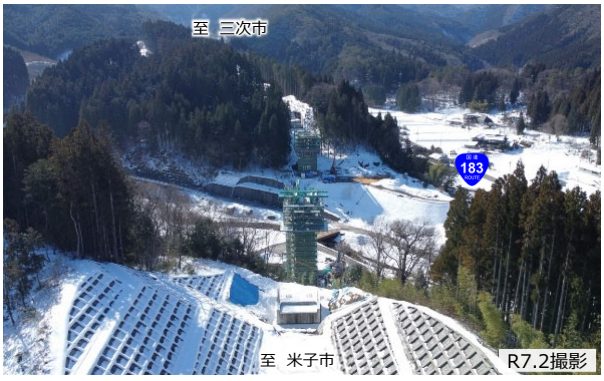
2．事業箇所

広島県庄原市西城町高尾～鳥取県日野郡日南町新屋

3．令和7年度 予定事業内容

改良工事、橋梁上部工事、トンネル工事、舗装工事等を推進します。





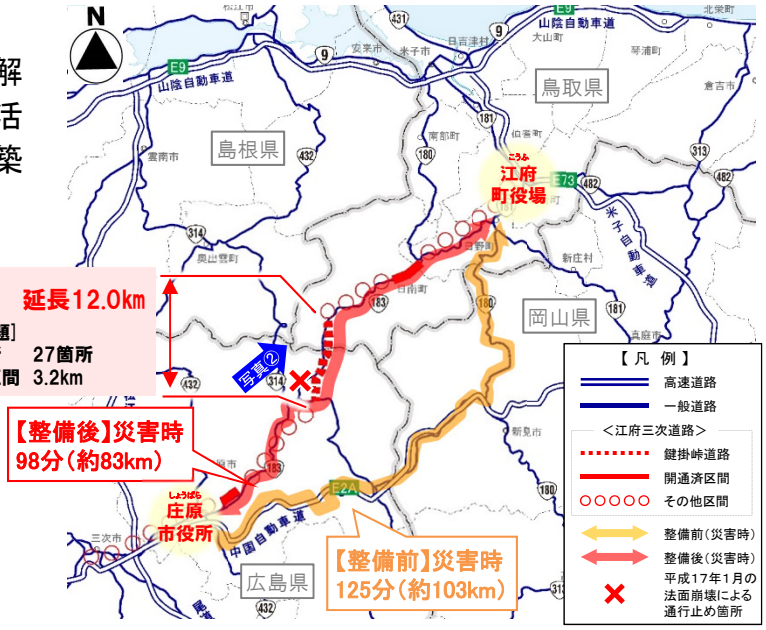
【写真①】 新屋地区の施工状況

4．期待される整備効果

■安心した日常生活の確保

○鍵掛峠道路を整備することで、線形不良の解消、災害時の代替ルートの確保、救急医療活動の支援、安定的な物流ネットワークの構築等の効果が期待されます。

【写真②】 平成17年1月法面崩壊
（国道183号庄原市西城町）
【全面通行止め106時間，片側交互通行350日】



※所要時間：R3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度をもとに計算

一般国道373号　志戸坂峠防災

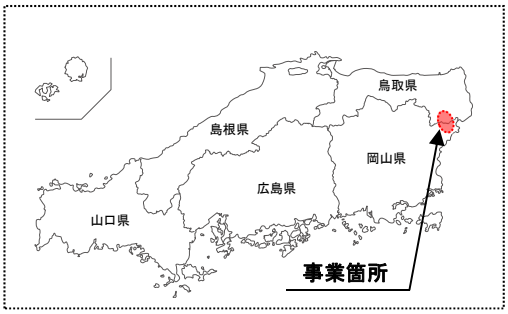
道-3

事業費795百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

志戸坂峠防災は、鳥取県東部、岡山県北部、近畿圏との連絡性の強化と速達性の確保、冬期における交通機能の確保及び交通事故の減少と災害発生時の代替路確保等を目的とした延長5.0kmの自動車専用道路です。

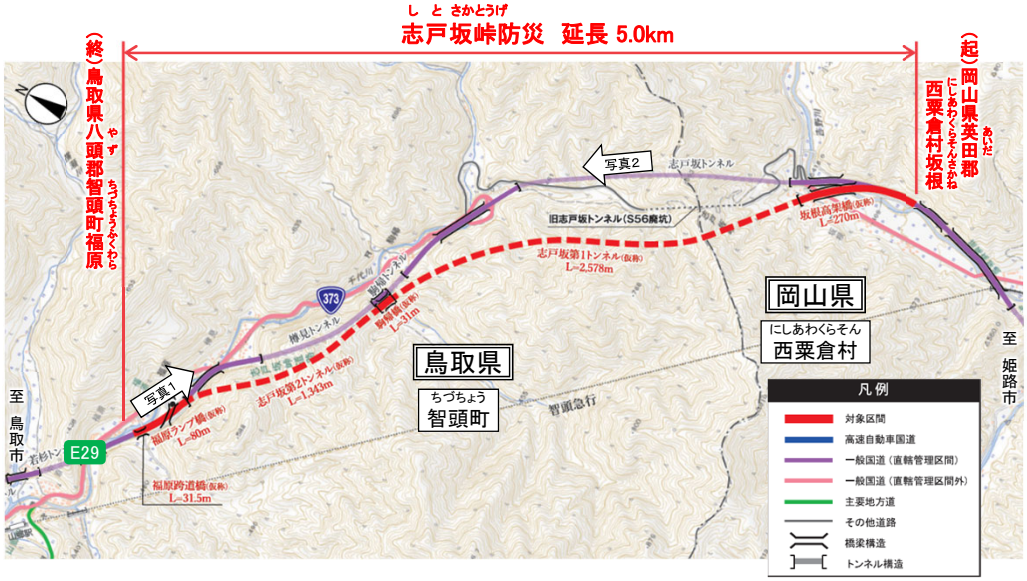


2. 事業箇所

岡山県英田郡西粟倉村坂根～ 鳥取県八頭郡智頭町福原

3. 令和7年度 予定事業内容

用地買収、改良工事等を推進します。



【写真1】冬期の車両立ち往生状況

【写真2】志戸坂トンネル内での単独事故状況

4. 期待される整備効果

■代替路確保による信頼性の向上

○志戸坂峠道路（坂根～駒帰）では、冬期のスタックや交通事故により通行止めが発生しており、周辺に代替路が存在しないため、大幅な迂回が生じています。

志戸坂峠防災の整備により、当該道路が代替路として機能することで大幅な迂回が解消し、道路の信頼性向上に寄与します。

出典：R3全国道路・街路交通情勢調査
※所要時間算出の速度は、混雑時旅行速度を活用

一般国道9号　蒲生（がもう）歩道整備

道-4

事業費10百万円

新規着手

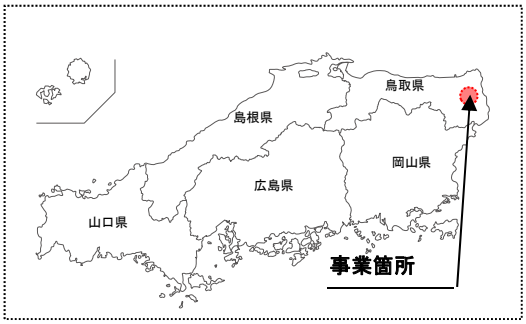
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、小学生がバス通学を行っていますが、バス停までの歩道が未整備で、バス停での滞留スペースも無いことから危険な状況となっています。また、岩美町（いわみちょう）地域防災計画に登録されている指定避難施設（「一寸法師の館」）への避難経路となる歩道も狭く、危険な状況です。

本事業は、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）の対象区間として、歩道整備及びバス停留所整備を実施し、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

2. 事業箇所

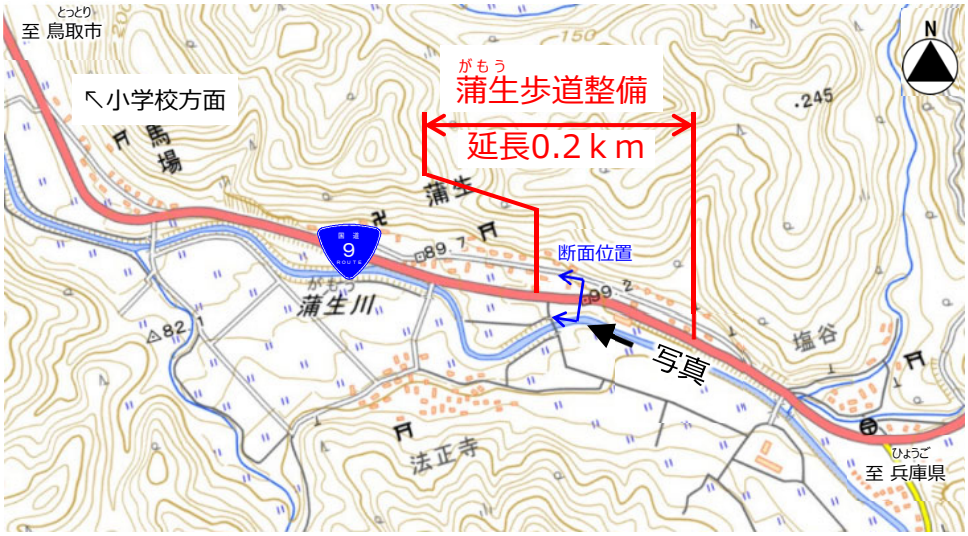
鳥取県岩美郡岩美町蒲生（いわみ　いわみちょう　がもう）



3. 令和7年度 予定事業内容

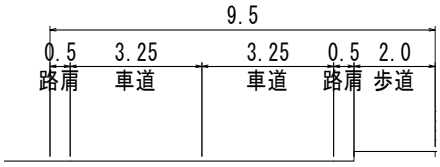
調査設計に着手します。

【位置図】

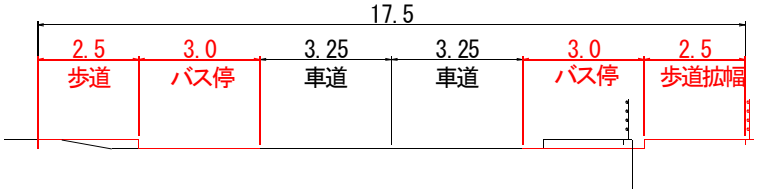


地理院地図（電子国土web）より引用

【現況断面図】　<単位：m>



【計画断面図】　<単位：m>



【現況写真】

スクールバス通学状況

一般国道29号　千代水電線共同溝

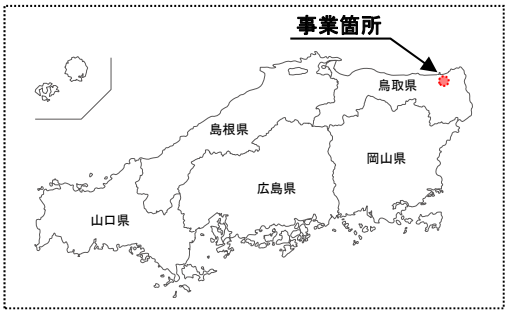
道-5

事業費220百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

千代水電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



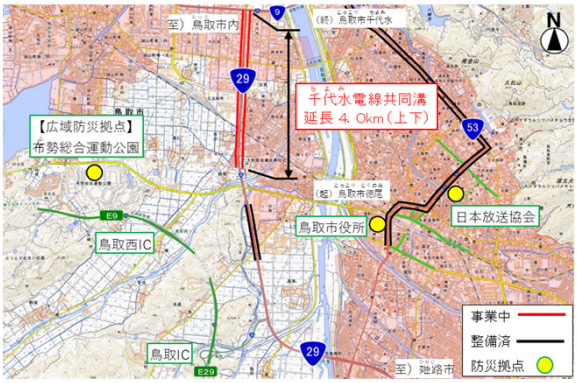
2. 事業箇所

鳥取県鳥取市徳尾～鳥取市千代水

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計、支障物移設、本体工事（引込連系管路工事等含む）等を推進します。

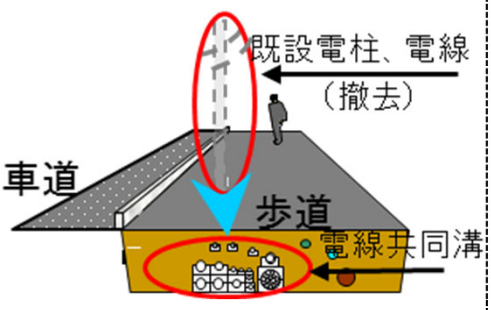
平面図



現況写真

4. 期待される整備効果

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

一般国道313号　北条倉吉道路（延伸）（鳥取県）

道-6

事業費1，109百万円

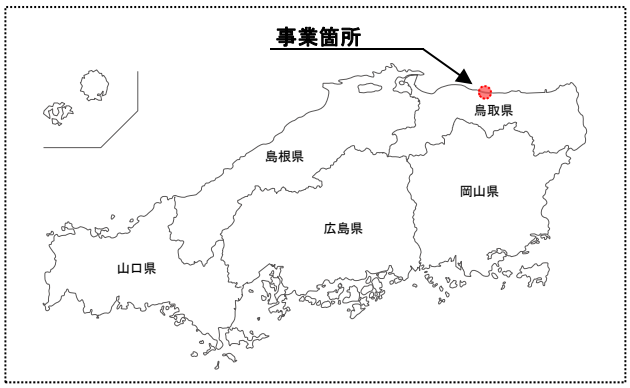
事業推進

1．事業の必要性及び概要

一般国道313号北条倉吉道路（延伸）は、高規格道路である山陰道や米子自動車道と一体となって広域的な道路ネットワークを形成する北条湯原道路（延長約50km）の一部を構築し、山陰道（北条道路）と北条湯原道路の自動車専用道路相互を完全立体交差型のジャンクションで接続することで、立体交差に伴う事故減少等の安全確保や円滑で快適な道路サービスを提供することを目的とする延長0．4kmの道路です。

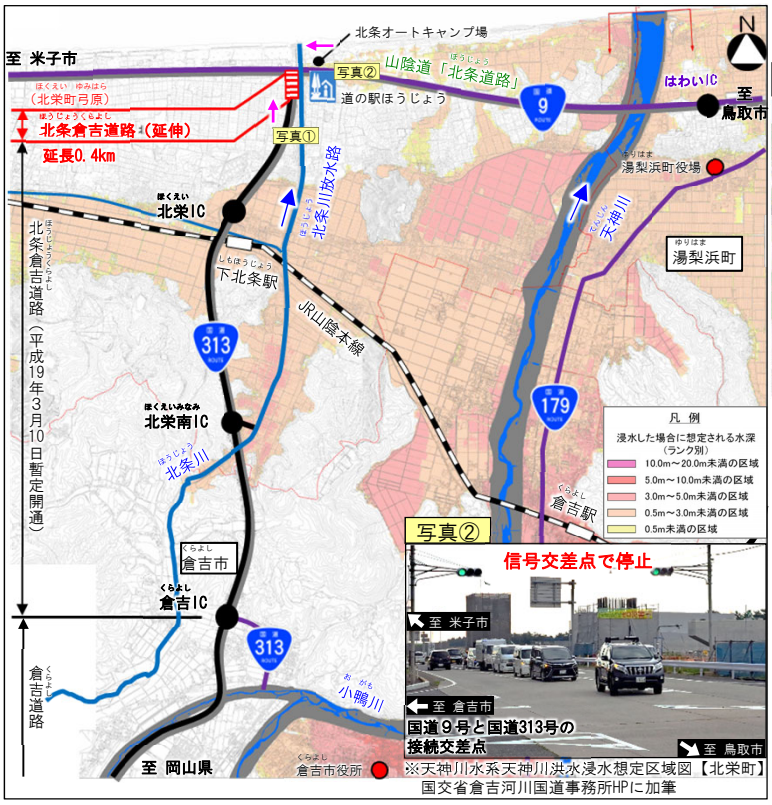
2．事業箇所

鳥取県東伯郡北栄町弓原



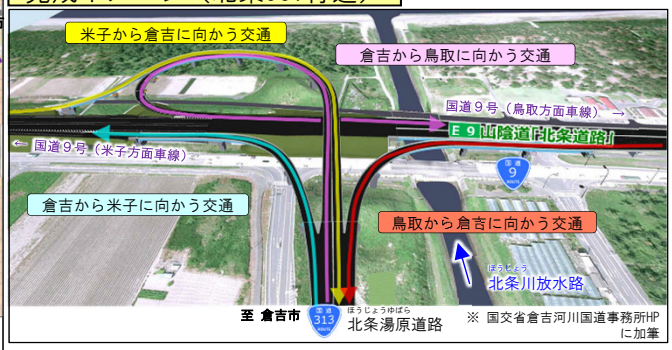
3．令和7年度 予定事業内容

改良工、橋梁上部工、舗装・安全施設工を推進します。



※天神川水系天神川洪水浸水想定区域図【北栄町】
国交省倉吉河川国道事務所HPに加筆

完成イメージ（北条JCT付近）



※ 国交省倉吉河川国道事務所HPに加筆

4．期待される整備効果

■交通混雑の緩和、交通事故の減少

○現道の交通が転換されることで、近接する信号交差点の交通混雑が緩和されるとともに、立体交差化に伴う交通事故の減少も期待され、沿道地域における安全・安心に寄与します。

■観光振興、産業振興

○山陰道（北条道路）と一体となった広域的な道路ネットワークが構築され、観光周遊ルートの拡大や時間短縮、定時性確保等による新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

一般国道9号　出雲バイパス（神立～中野東）

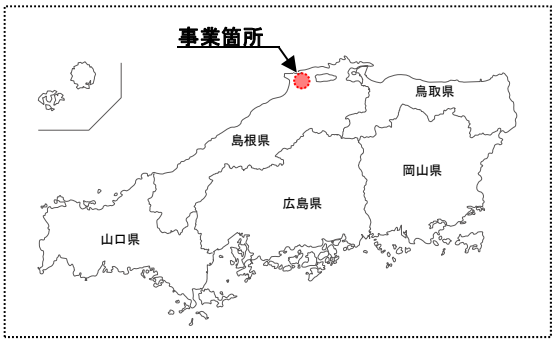
道－7

事業費403百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

出雲バイパス（神立～中野東）は、交通混雑を緩和し、円滑な交通の確保を目的とした延長1．8kmの道路です。

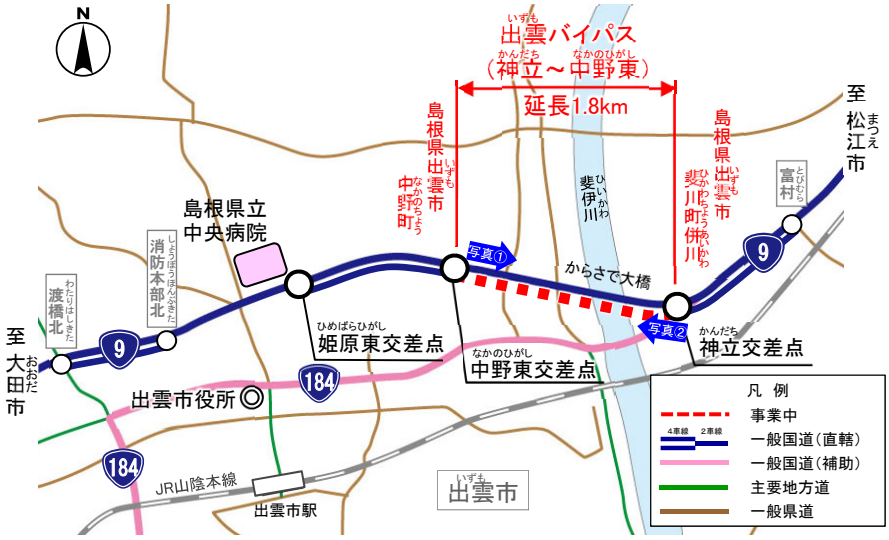


2. 事業箇所

島根県出雲市斐川町併川～ 出雲市中野町

3. 令和7年度 予定事業内容

改良工事等を推進します。



【写真①】中野東交差点付近の渋滞状況（朝ピーク）

【写真②】からさで大橋起点付近の渋滞状況（朝ピーク）

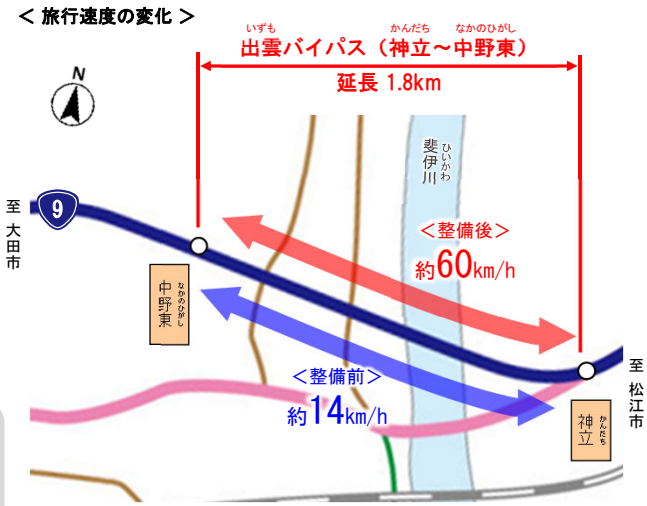
4. 期待される整備効果

■道路ネットワークの機能強化

○国道9号は、出雲市街地に流出入する重要な経路であり、朝ピーク時には交通集中による交差点を先頭にした著しい渋滞が発生しています。このため、通勤・業務交通等の利便性が低下しています。

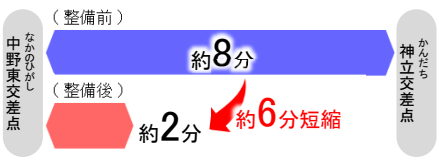
○当該区間を4車線整備することで、交通容量が拡大し、旅行速度向上、渋滞解消が期待されます。

＜ 旅行速度の変化 ＞



資料：[整備前]ETC2.0プローブデータ（R3.4-9 平日 朝ピーク平均）
[整備後]設計速度60km/hで算出

＜ 所要時間の変化 ＞



山陰道　三隅・益田道路

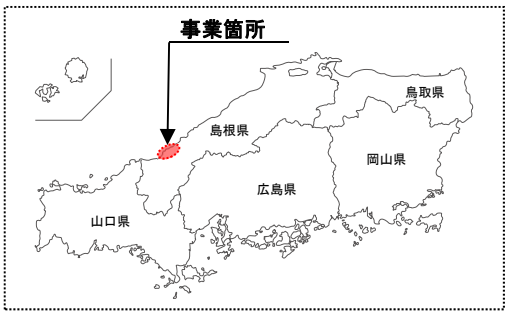
道－8

事業費12，878百万円

開通予定

1．事業の必要性及び概要

山陰道　三隅・益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした延長15．2kmの自動車専用道路です。



2．事業箇所

島根県浜田市三隅町～益田市遠田町

3．令和7年度 予定事業内容

令和7年度開通に向けて改良工事、橋梁上部工事、舗装工事、道路附属物設置工事を推進します。

※1　大規模橋梁工事等が順調に進捗した場合

【写真①】 鎌手地区の施工状況（R7.1撮影）

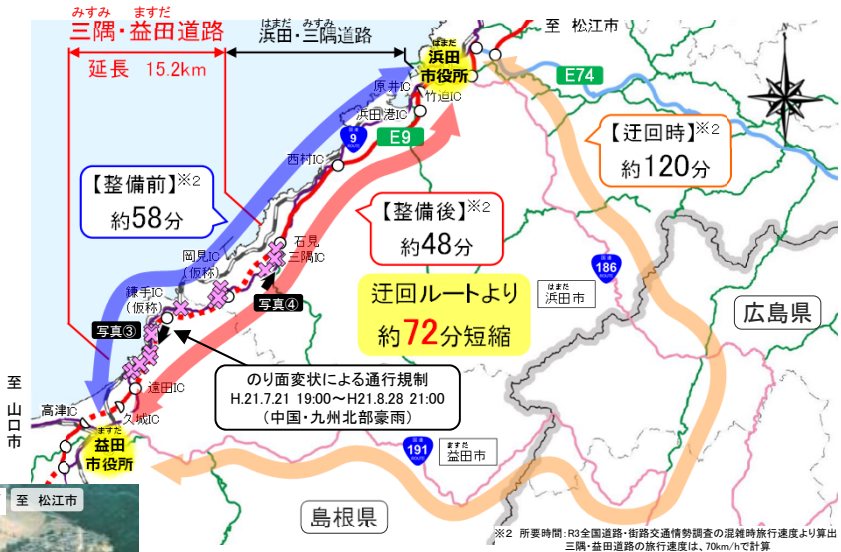
【写真②】 木部地区の施工状況（R7.1撮影）

4．期待される整備効果

■通行止めによる迂回の解消

○並行現道である国道9号は、災害および交通事故を起因とした全面通行止めが過去15年間で年間平均1．0回発生しています。

○三隅・益田道路を整備することで、災害や異常気象時等の代替路が確保され道路の安全性・信頼性の向上が期待されます。



※2　所要時間：R3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より算出
三隅・益田道路の旅行速度は、70km/hで計算

一般国道54号　赤名（あかな）トンネル改修

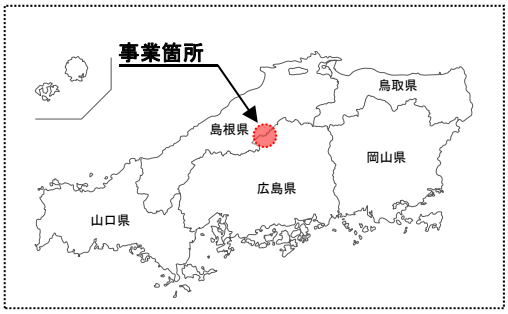
道-9

事業費50百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

島根県と広島県の県境に位置する該当区間では、経年劣化が進行した赤名（あかな）トンネルが存在し、緊急点検などのメンテナンスによる長期の規制で地域生活に影響を及ぼしています。
赤名（あかな）トンネル改修は、交通インフラの強靭化を目的とした延長2．9kmのトンネル改修事業です。

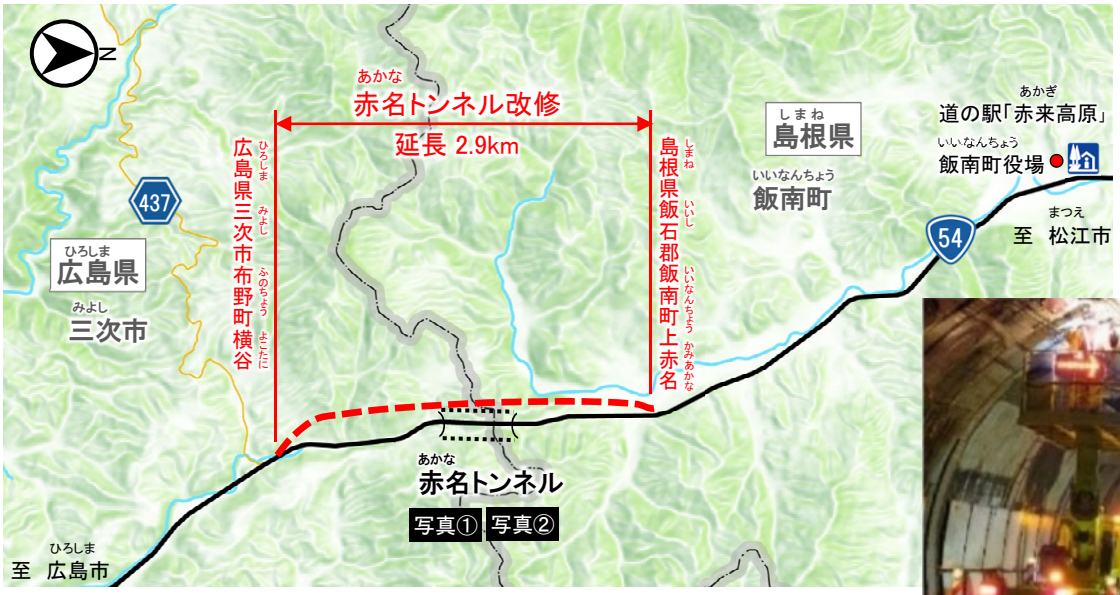


2. 事業箇所

広島県三次（みよし）市布野町横谷（ふのちょう よこたに）～島根県飯石（いいし）郡飯南町（いいなんちょう）上赤名（かみあかな）

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



凡　例	
	事業中
	一般国道
	一般県道
	トンネル

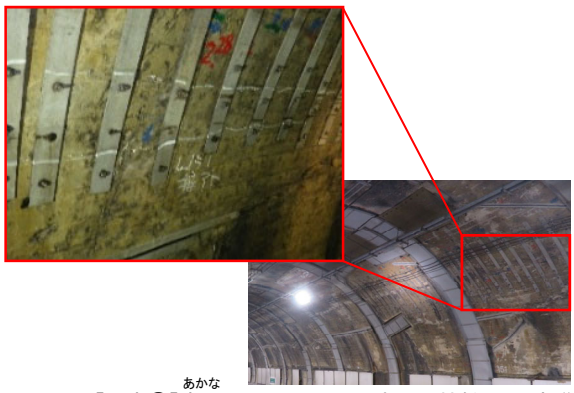
【写真①】赤名（あかな）トンネル緊急点検の様子（R3年1月）

4. 期待される整備効果

■交通インフラの強靭化

○赤名（あかな）トンネルでは、緊急点検などメンテナンスにかかる規制が10年間で181日発生しており、交通に影響を与えています。※国道54号のその他のトンネル・洞門の平均規制日数：約35日

○対策が実施されることで、緊急輸送道路である国道54号の信頼性が向上し、規制等による物流・産業や沿線地域などへの社会的影響の減少が期待されます。



【写真②】赤名（あかな）トンネルにおける車両の接触による損傷

一般国道9号　門生歩道整備

道-10

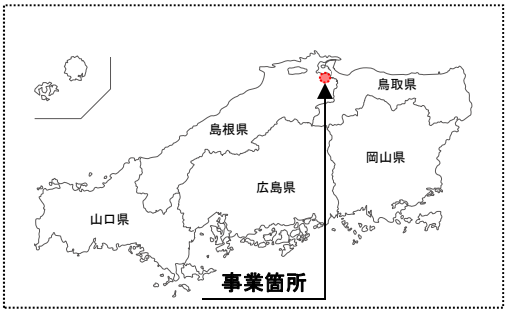
事業費10百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、近傍に島田小学校が立地しており、通学路に指定がされていますが、歩道未整備区間であり、危険な状況となっています。

本事業は、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）の対象区間として、歩道整備を実施し、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。



2. 事業箇所

島根県安来市門生町

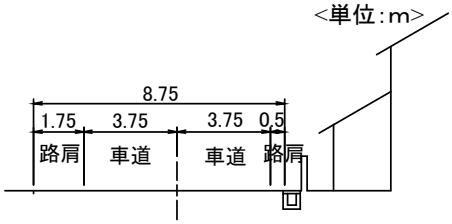
3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

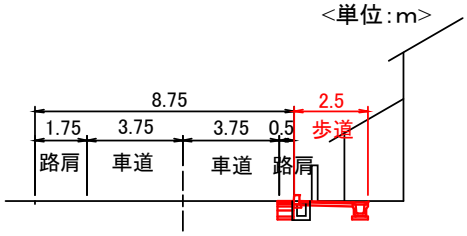
【位置図】

地理院地図（電子国土web）より引用

【現況断面図】



【計画断面図】



【現況写真】

一般国道9号　殿町（とのまち）電線共同溝

道-11

事業費205百万円

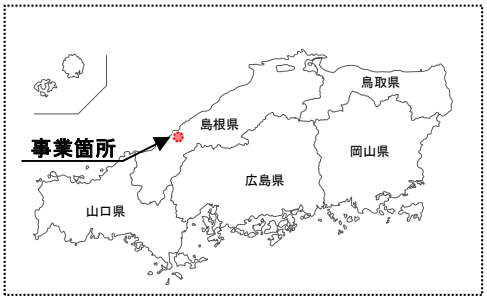
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

殿町（とのまち）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

島根県浜田（はまだ）市殿町（とのまち）～浜田（はまだ）市瀬戸見（せとみ）町（ちょう）



3. 令和7年度 予定事業内容

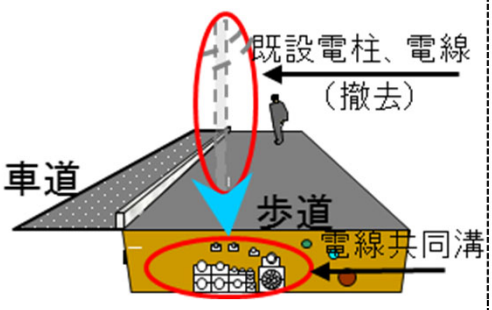
調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）等を推進します。

平面図

現況写真

4. 期待される整備効果

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

一般国道431号　松江北道路（島根県）

道-12

事業費560百万円

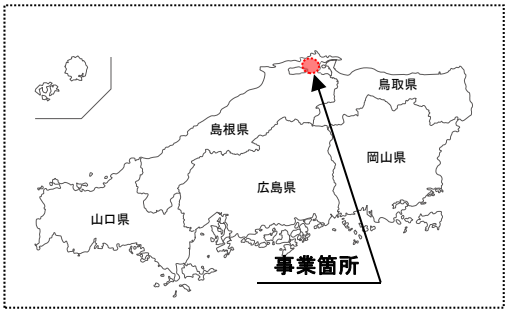
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

一般国道431号は島根県出雲市を起点とし鳥取県米子市に至る路線である。高規格道路境港出雲道路の一部にあたる当該箇所を整備することにより、外環状道路が構築され松江市内の渋滞緩和が図られるほか、浸水想定エリアを回避するため防災機能の向上に寄与する。また、松江市北西部から山陰道へのアクセスが向上し、利便性、居住性の向上が期待される。

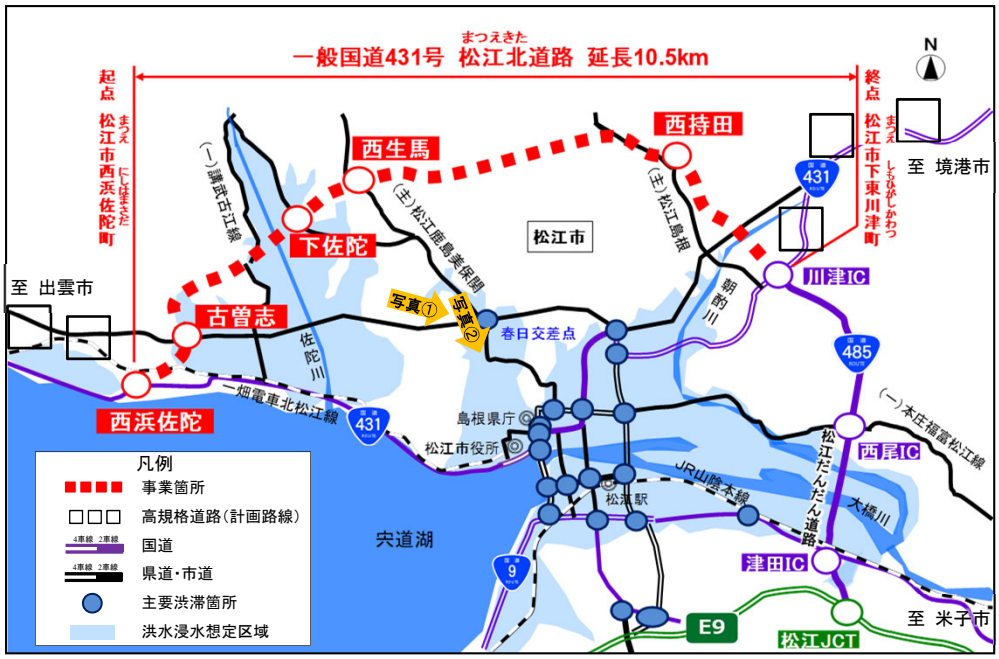
2. 事業箇所

島根県松江市西浜佐陀町～松江市下東川津町



3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計、用地買収、埋蔵文化財調査、改良工事を推進します。



【写真①】 渋滞状況（春日交差点）

【写真②】 浸水状況

4. 期待される整備効果

交通渋滞の緩和

松江市街地の外環状道路を形成する松江北道路により、交通の転換・分散が図られ、所要時間の短縮及び市街地の渋滞を緩和

災害時の代替路機能の確保

災害時の浸水エリアを回避し、確実な代替路を確保することで円滑な救急活動や物資輸送を支援

山陰道へのアクセス向上

山陰道へのアクセス向上により沿線地域の利便性の向上、また、観光ルートの定時性・速達性向上による観光振興へ寄与

（仮称）安来スマートICアクセス（島根県安来市）

道-13

市道安来道路接続北線、市道安来道路接続南線、市道今村4号線

事業費40百万円

新規着手

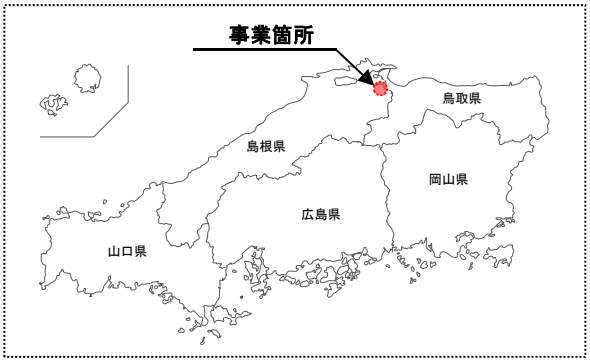
1. 事業の必要性及び概要

市道安来道路接続北線、安来道路接続南線、今村4号線は、山陰道（安来道路）の安来スマートIC（仮称）にあわせて整備する延長約0．7kmのアクセス道路です。

アクセス道路と安来スマートIC（仮称）を同時に整備することで、まちづくりの推進、移動時間の短縮、観光振興、輸送の効率化や企業誘致の促進などを目的とした事業です。

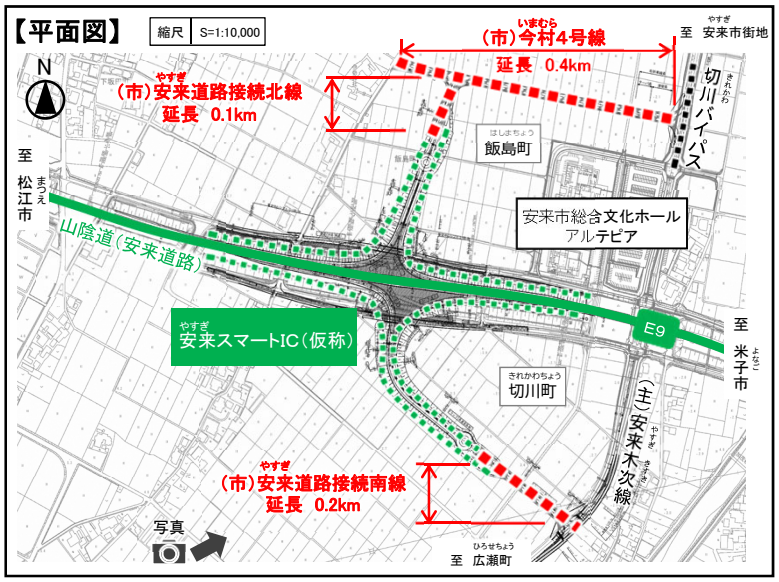
2. 事業箇所

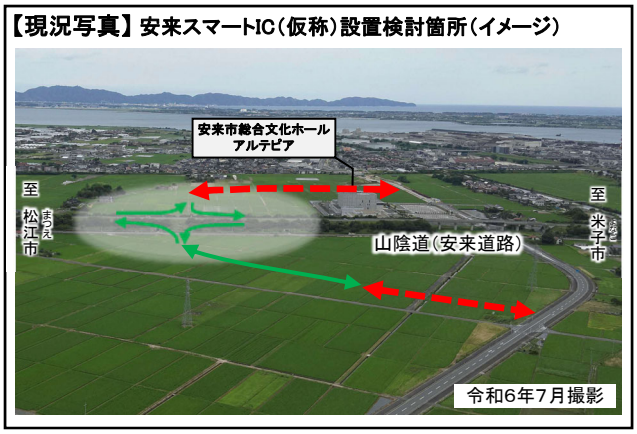
島根県安来市飯島町～ 安来市切川町



3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



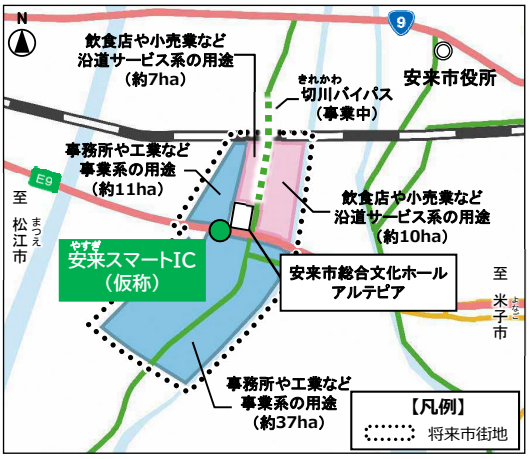


4. 期待される整備効果

■アクセス向上によるまちづくりの支援

○現在整備が進められている切川バイパスの周辺は、安来市最大級の新たな産業系用途に追加する方針です。

○安来スマートIC（仮称）との一体的な整備により切川バイパス周辺へのアクセスが向上し、安来市が進める、「人が集まる」まちづくりの推進に大きく寄与することが期待されます。



一般国道2号　玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス

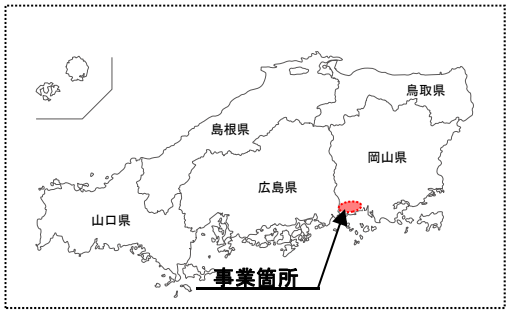
道-14

事業費8，006百万円

開通予定

1．事業の必要性及び概要

玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした延長17．0kmの自動車専用道路です。



2．事業箇所

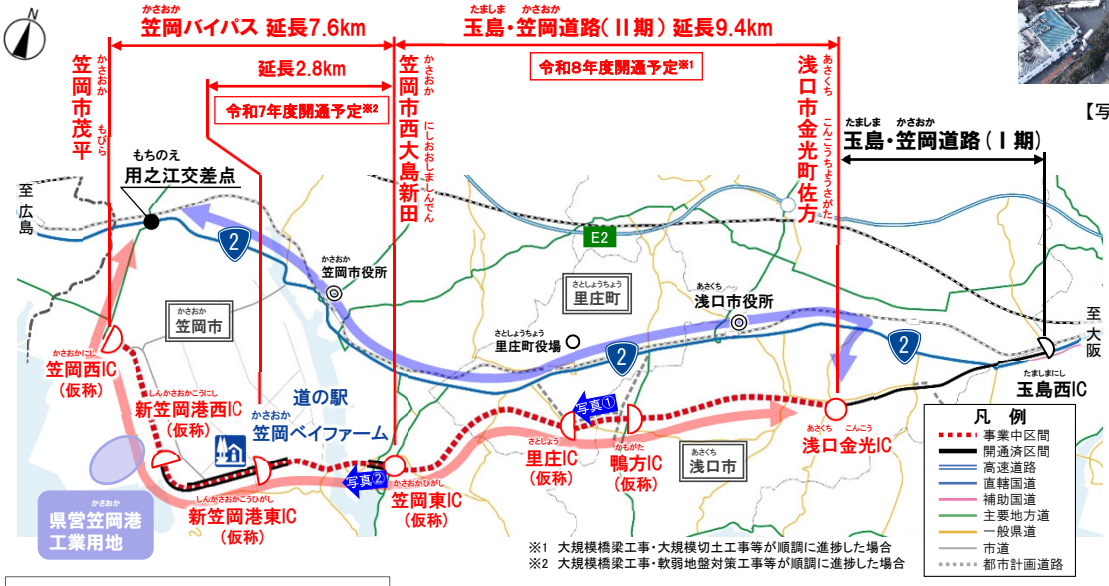
岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3．令和7年度 予定事業内容

改良工事、橋梁上部工事、舗装工事等を推進します。
そのうち、玉島・笠岡道路（Ⅱ期）は令和8年度、笠岡バイパスは笠岡東IC(仮称)から新笠岡港東IC(仮称)間の令和7年度の開通に向けて工事を推進します。

【写真①】里庄IC付近の施工状況

【写真②】神島地区の施工状況



※1　大規模橋梁工事・大規模切土工事等が順調に進捗した場合
※2　大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

4．期待される整備効果

■企業立地の促進を支援

○玉島・笠岡道路（Ⅱ期）および笠岡バイパスの整備により、新たな道路ネットワークが構築され、物流の大動脈としてより一層機能することで、企業立地の促進が期待さます。

県営笠岡港工業用地

■令和5年6月に分譲区画24区画が完売
■21社が進出

写真：令和5年5月撮影

所要時間の短縮

所要時間：ETC2.0プローブデータ　R5.9-11平日　混雑時旅行速度
注）玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは60km/hを使用

一般国道180号　総社・一宮バイパス

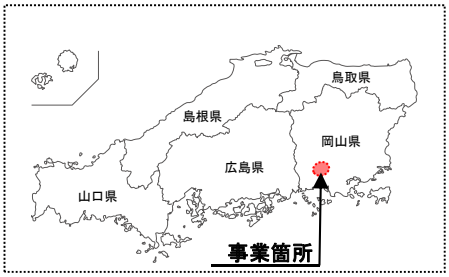
道-15

事業費1，248百万円

開通予定

1．事業の必要性及び概要

総社・一宮バイパスは、交通混雑の緩和及び交通安全の確保等を目的とした延長15．9kmの道路です。



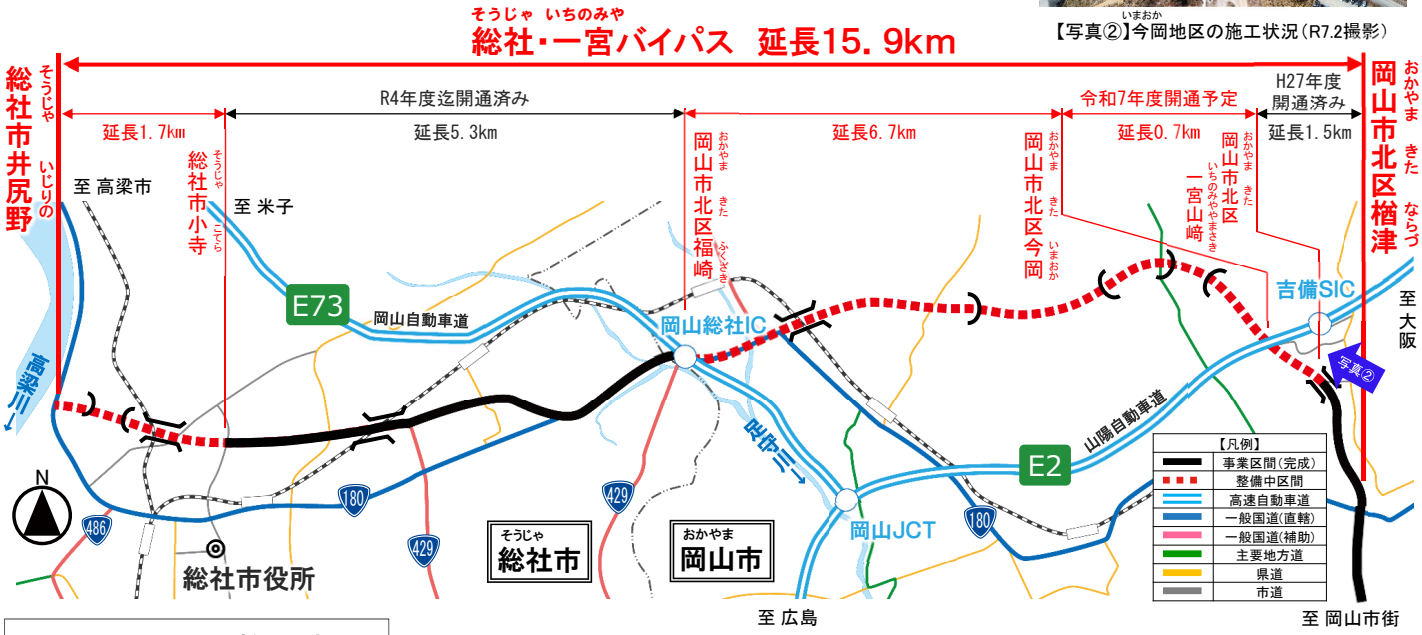
2．事業箇所

岡山県岡山市北区楢津～総社市井尻野

3．令和7年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、舗装工事等を推進します。
そのうち、岡山市北区一宮山崎～今岡間は令和7年度の開通に向け工事を推進します。

【写真②】今岡地区の施工状況（R7.2撮影）

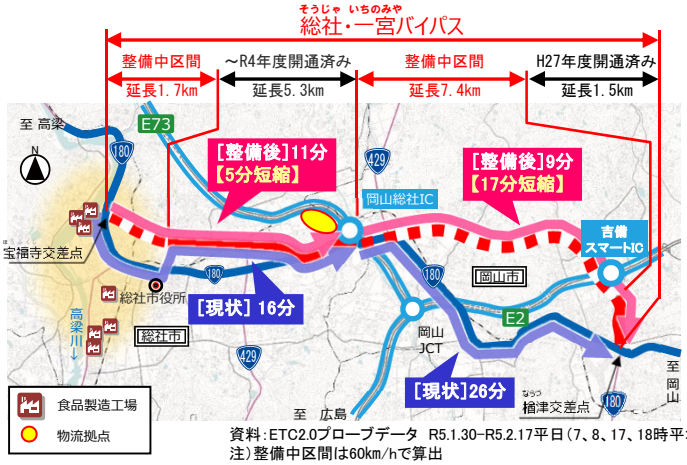


4．期待される整備効果

■企業立地・雇用の促進

○総社市は岡山自動車道岡山総社ICから山陽自動車道や瀬戸中央自動車道等へのアクセス性が高いことから、食品工場や物流拠点となる大型倉庫の進出が活発です。

○道路整備により、岡山総社ICや、岡山市街へのアクセス性が向上し、円滑な物流支援が期待できます。



資料：ETC2.0プローブデータ　R5.1.30-R5.2.17平日（7、8、17、18時平均）
注）整備中区間は60km/hで算出

一般国道30号　ループ橋南交差点改良

道-16

事業費10百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、交差点形状が大きいため、車両の走行速度が高まりやすい状況となっており、左折車両と道路横断者との接触事故等が多発している状況です。

本事業は、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）の対象区間として、左折導流路を廃止し、交差点のコンパクト化をすることで、車両の速度抑制を図り、事故対策を行うものです。

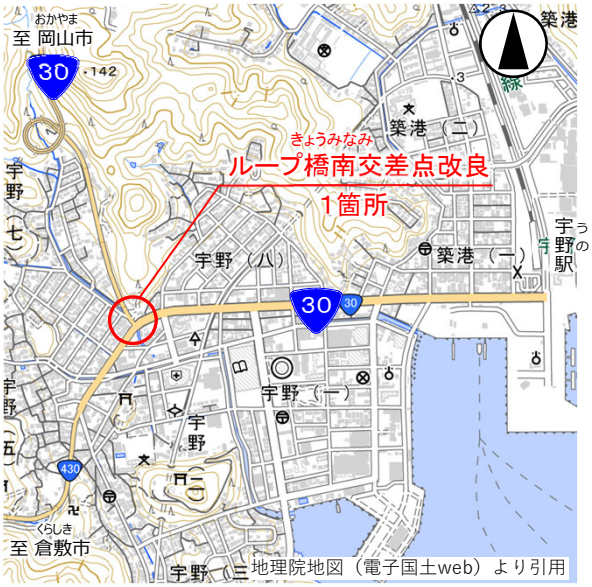
2. 事業箇所

岡山県玉野市宇野

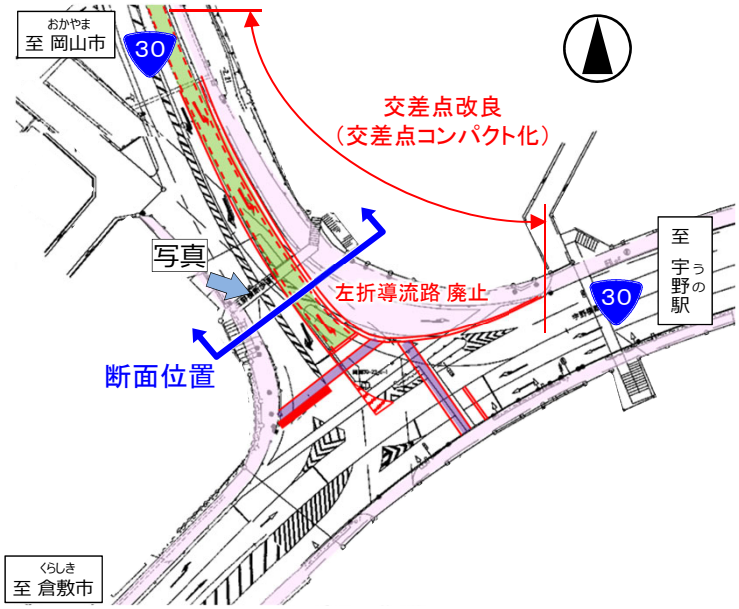
3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

【位置図】

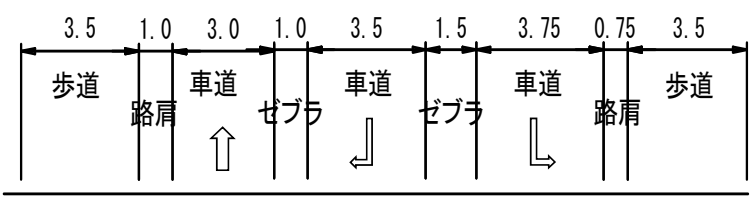


【平面図】

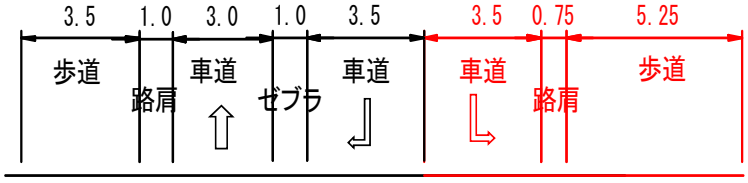


【現況写真】

【現況断面図】　（単位：m）



【計画断面図】　（単位：m）



一般国道30号　藤田電線共同溝

道-17

事業費634百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

藤田電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市南区藤田

3. 令和7年度 予定事業内容

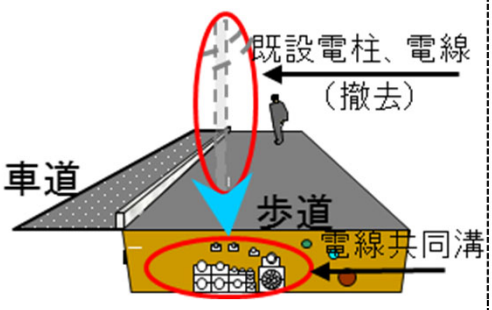
調査設計、支障物移設、本体工事（引込連系管路工事等含む）等を推進します。

平面図

現況写真

4. 期待される整備効果

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

一般国道374号　吉井英田道路（岡山県）

道-18

事業費470百万円

一般国道374号　英田湯郷道路（岡山県）

事業費770百万円

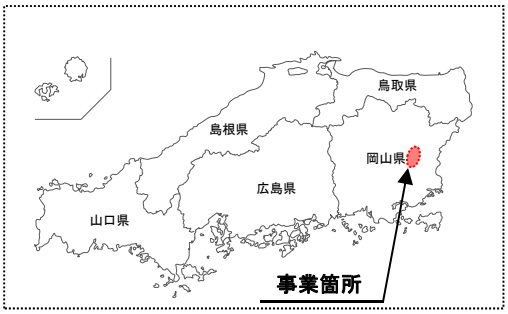
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

吉井英田道路（延長11．5km）及び英田湯郷道路（延長2．5km）は、中国自動車道・山陽自動車道・岡山自動車道と一体となって県内を結ぶ　環状高速道路網を形成する地域高規格道路美作岡山道路(延長約36km)の一部を構成するとともに、地域の産業・経済の活性化、災害時の道路ネットワークの代替性の確保等を目的とした自動車専用道路です。

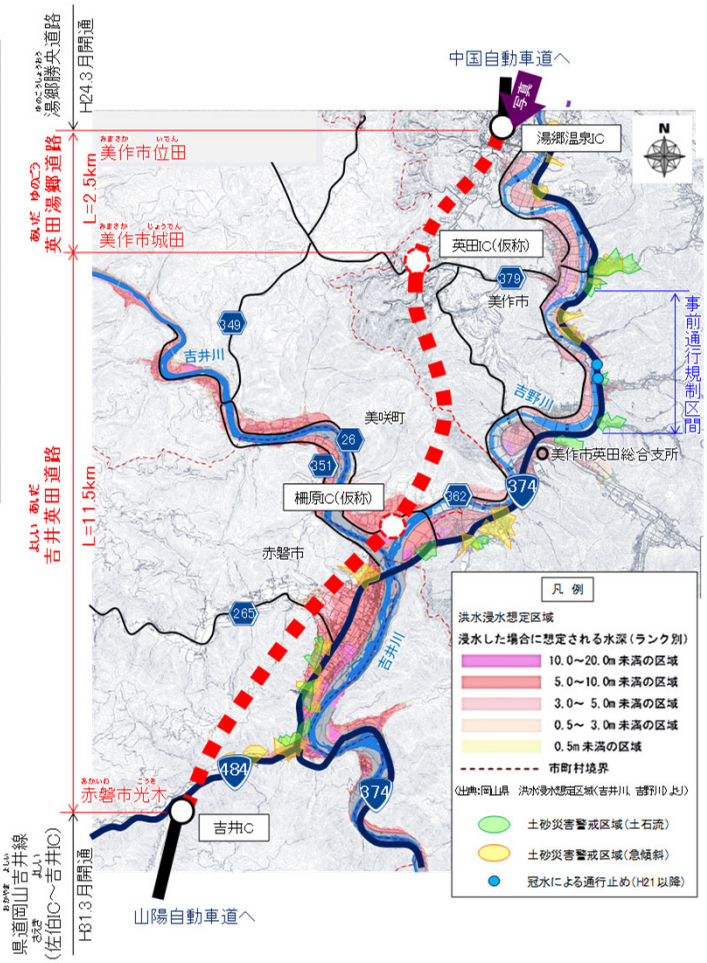
2. 事業箇所

岡山県赤磐市光木～美作市位田



3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計、用地買収、改良工事、橋梁上部工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

■災害時の代替路機能の確保

大規模災害時の広域移動ルートの強化や、走行時間短縮効果に加え、大雨時に現道の事前通行規制区間や、浸水想定区域を回避できる等迅速な救急搬送や安定した物資輸送に寄与します。

一般国道2号　福山道路

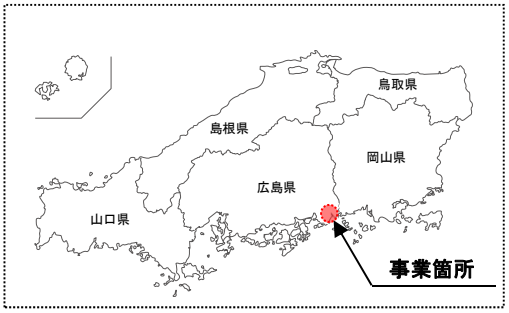
道-19

事業費2，257百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

福山道路は、福山市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保などを目的とした延長3．3kmの自動車専用道路です。

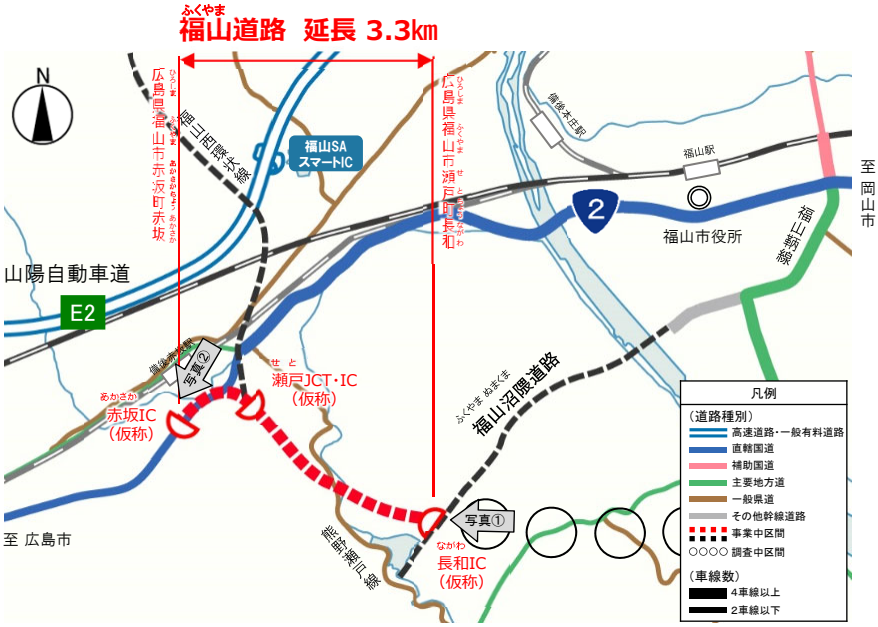


2．事業箇所

広島県福山市瀬戸町長和～福山市赤坂町赤坂

3．令和7年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁上下部工事等を推進します。



【写真①】 長和IC（仮称）施工状況（R7.2撮影）

【写真②】 河手地区施工状況（R7.2撮影）

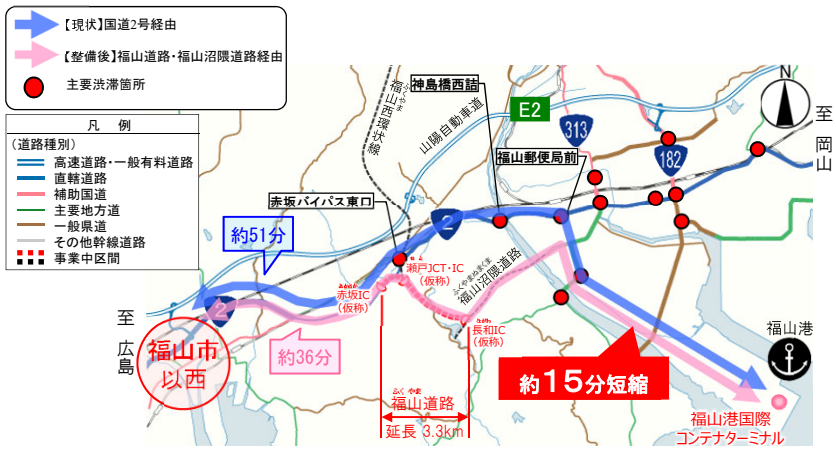
4．期待される整備効果

■物流の効率化を支援

○一般国道2号の渋滞により、福山港からの輸送の定時性に影響を及ぼしている状況です。

○福山道路の整備により、所要時間が短縮するとともに、輸送の定時性が向上するなど、物流活動の効率化が期待されます。

福山港からのコンテナ輸送ルート[福山市以西]



※資料：R3全国道路・街路交通情勢調査結果　混雑時旅行速度
福山道路は70km/h、福山沼隈道路は60km/h、市道は30km/hで算定

一般国道2号　広島南道路（ひろしまみなみ）

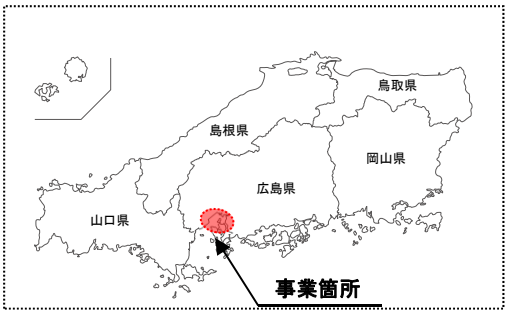
道-20

事業費1，358百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

広島南道路（ひろしまみなみ）は、広島都市圏における交通の円滑化、都市機能の向上を図ることを目的とした延長14．8kmの自動車専用道路です。

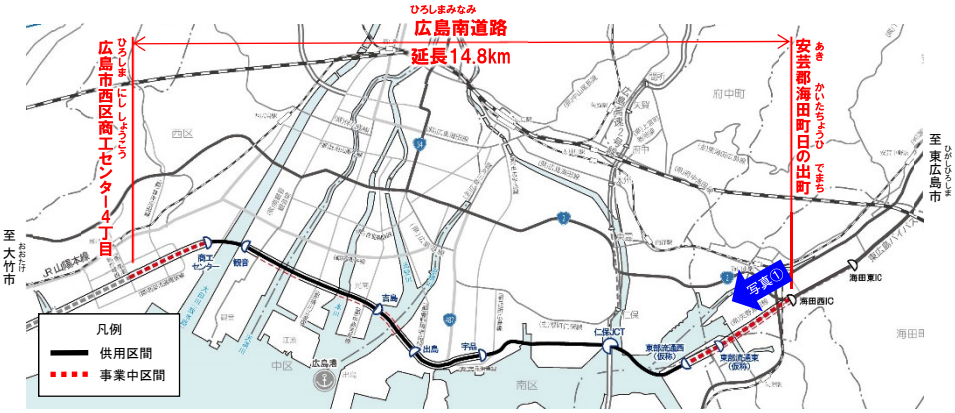


2．事業箇所

広島県安芸郡（あき）海田町（かいたちょう）日の出町（ひで まち）～広島市西区（ひろしま にし）商工センター（しょうこう）4丁目

3．令和7年度 予定事業内容

用地買収、橋梁上下部工事等を推進します。



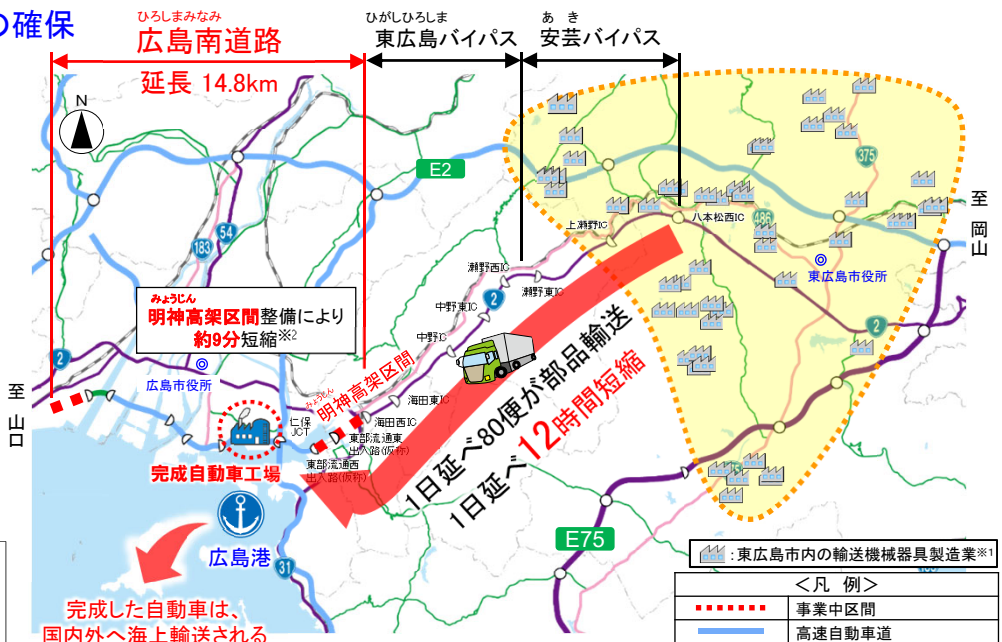
【写真①】海田町南昭和町（かいたちょうみなみしょうわまち）～寿町（ことぶきまち）の施工状況

4．期待される整備効果

■迅速かつ円滑な物流・人流の確保

○広島市（ひろしま）の自動車工場へは、朝・夕の混雑時を考慮した早めの運行をするなど非効率な状況です。

○広島南道路（ひろしまみなみ）の整備により、広島港（ひろしま）との連携が強化され、地域を支える産業等の生産性向上が期待されます。



※1　必ずしも自動車工場との取引を示すものではない（資料/地域経済分析システム）
※2　所要時間短縮は以下の現況－整備後による算出
【現況】R3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より算出
【整備後】明神高架区間の旅行速度は、70km/hで計算

【広島南道路を活用した自動車製品の輸送例】

一般国道2号　西広島バイパス

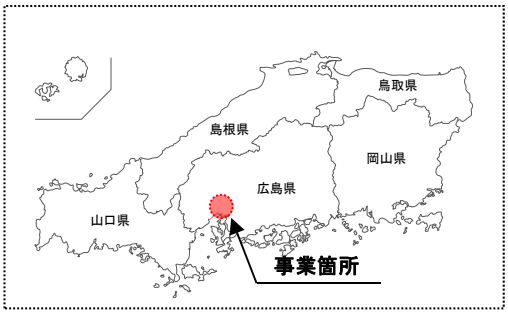
道-21

事業費2，935百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

西広島バイパスは、国道2号の慢性的な交通混雑の緩和、交通事故の削減、騒音などの沿道環境の改善を図ることを目的とした延長19．4kmの自動車専用道路です。

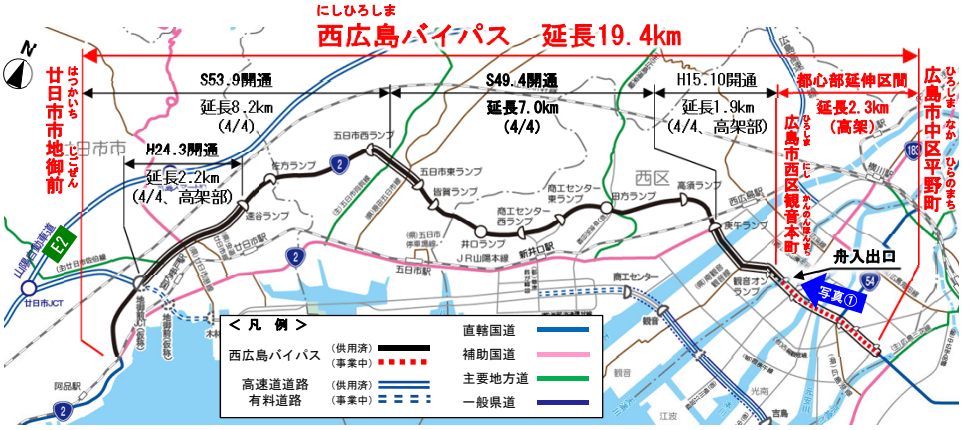


2．事業箇所

広島県広島市中区平野町～廿日市市地御前

3．令和7年度 予定事業内容

都心部延伸区間の調査設計、改良工事を推進します。



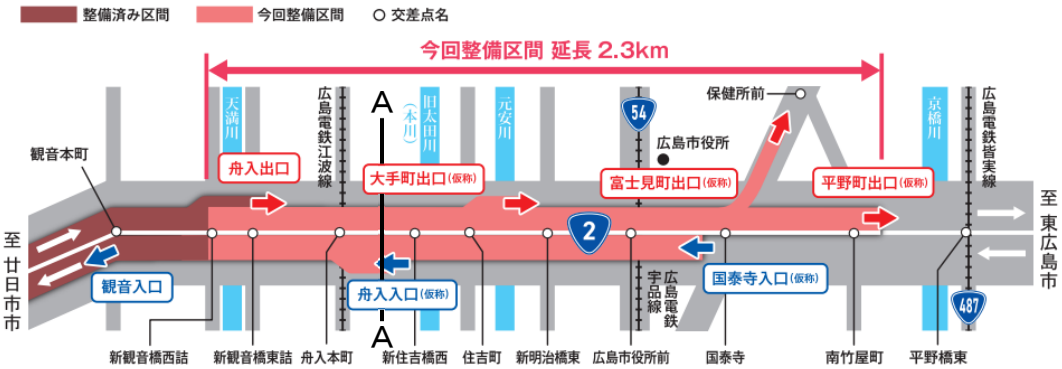
【写真①】舟入出口付近の渋滞状況（朝ピーク）

4．期待される整備効果

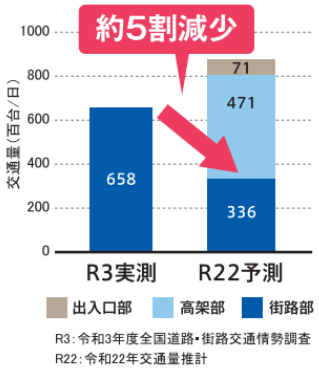
■交通混雑の緩和

○現在は広島市中心部に向かう高架延伸部が舟入出口で途切れており、舟入出口付近を先頭に朝夕ピーク時間帯を中心とした渋滞が約6km発生しています。

○都心部延伸の整備により、各出口に交通の分散が図られ、街路部の交通量が約5割減少し、渋滞の緩和が期待されます。



【国道2号のA−A断面の交通量予測】



一般国道2号　本郷南地区歩道整備

道-22

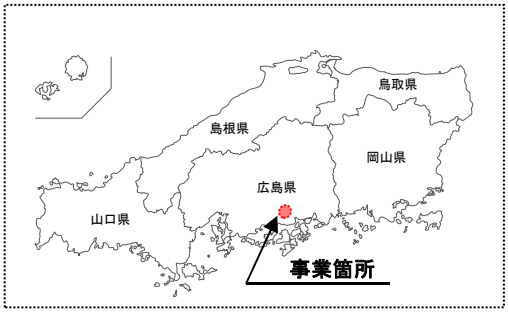
事業費10百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、歩道未整備区間のため危険な状況となっており、本郷小学校の小学生は並行する市道を通学路として利用しています。通学路は、狭隘で生活交通や高等学校の通学生も多く利用し、交通が錯綜するため、幹線道路である国道2号での歩道整備が必要となっています。

本事業は、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）の対象区間として、歩道整備を実施し、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

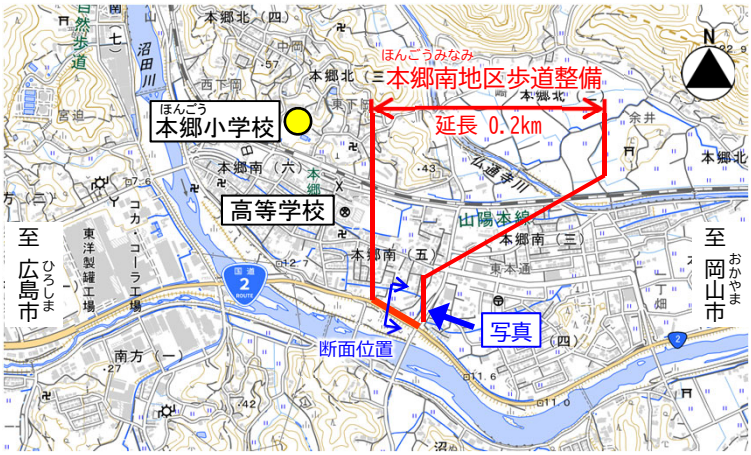


2. 事業箇所

広島県三原市本郷南

3. 令和7年度 予定事業内容

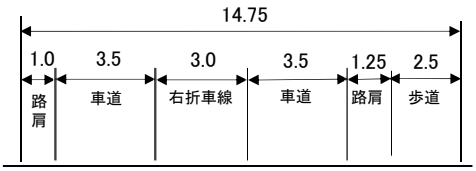
調査設計に着手します。



地理院地図（電子国土web）より引用

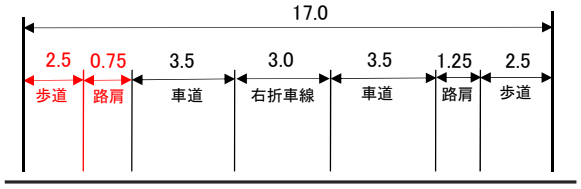
【現況断面図】

（ 単位：m ）



【計画断面図】

（ 単位：m ）



【現況写真】

一般国道31号　坂電線共同溝

道-23

事業費40百万円

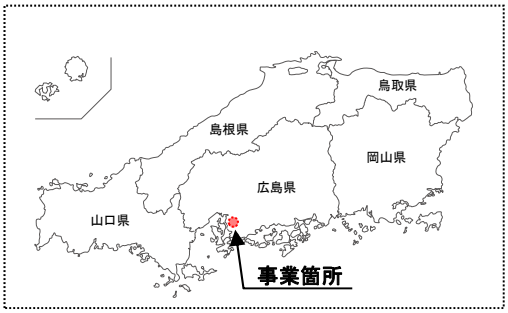
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

坂電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

広島県坂町平成ヶ浜3丁目～坂町横浜中央1丁目



3. 令和7年度 予定事業内容

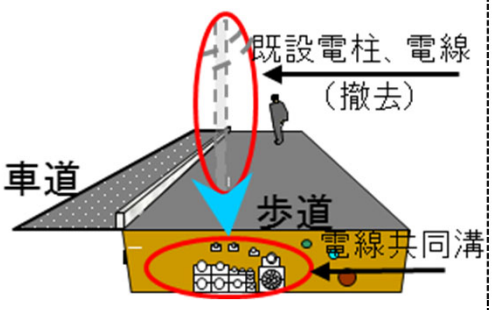
調査設計に着手します。

平面図

現況写真

4. 期待される整備効果

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

主要地方道福山沼隈線　草戸～熊野工区（広島県）

道-24

事業費2，748百万円

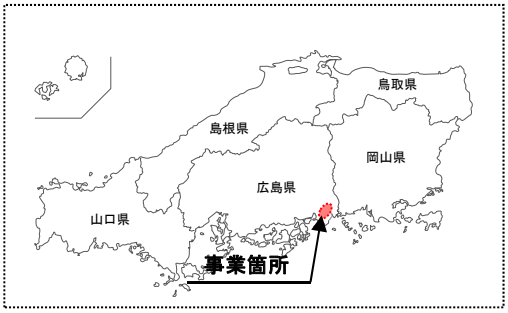
事業推進

1．事業の必要性及び概要

主要地方道福山沼隈線は、福山市水呑町と福山市沼隈町を結ぶ主要幹線道路であり、当該事業は、一般国道2号福山道路と一体となって整備する延長4．5kmの道路です。福山市中心部と市南西部の連絡を強化するとともに、主要渋滞箇所である洗谷三差路や沖野上町4丁目（西）交差点の交通渋滞を緩和し、物流の効率化や地域間交流の活性化などを目的とした事業です。

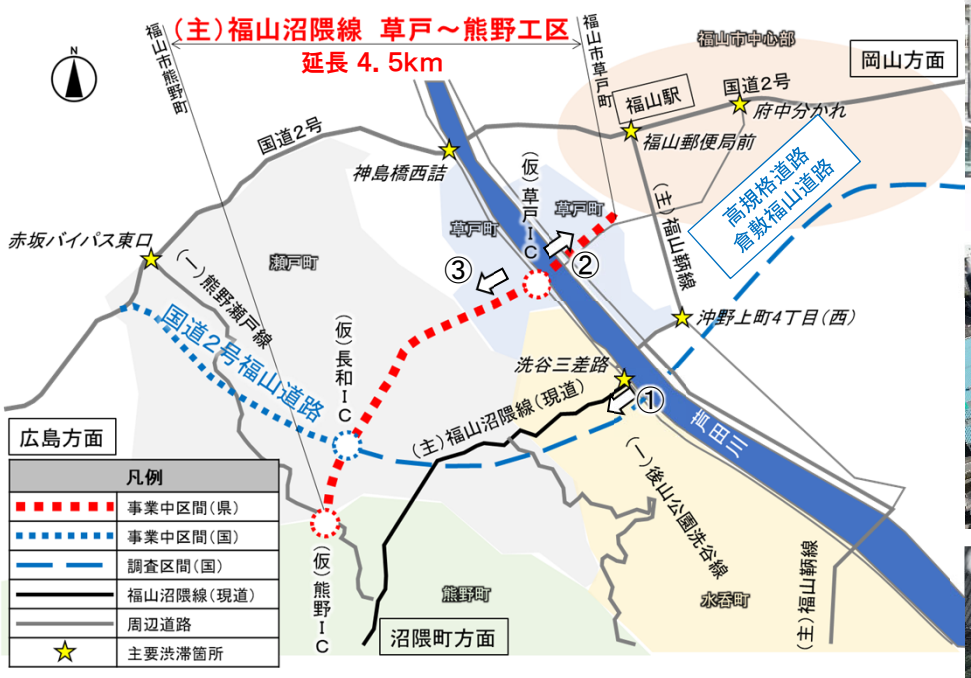
2．事業箇所

広島県福山市草戸町～福山市熊野町



3．令和7年度 予定事業内容

改良工事、橋梁上下部工事、トンネル工事等を推進します。



4．期待される整備効果

■地域間の交流連携

〇福山市中心部と市南西部及び沼隈町方面を結ぶ道路として地域間交流を促進し、地域経済等の発展に寄与することが期待されます。

■主要渋滞箇所等の渋滞緩和

〇主要渋滞箇所である洗谷三差路等、現道の交通渋滞が緩和され、渋滞による経済損失等を低減が期待されます

一般県道　廿日市環状線 佐方工区（広島県）

道-25

事業費40百万円

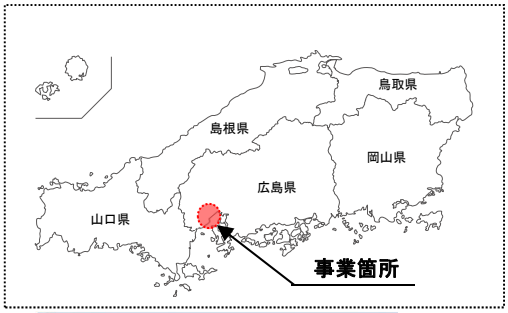
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

一般県道廿日市環状線佐方工区は、国際拠点港湾である広島港と廿日市市が新機能都市開発事業として整備を進めている新都市活力創出拠点地区の工業エリアとの連携強化を図る延長0．8kmの道路です。当該整備により、所要時間が短縮され速達性、定時性の向上を目的とした事業です。

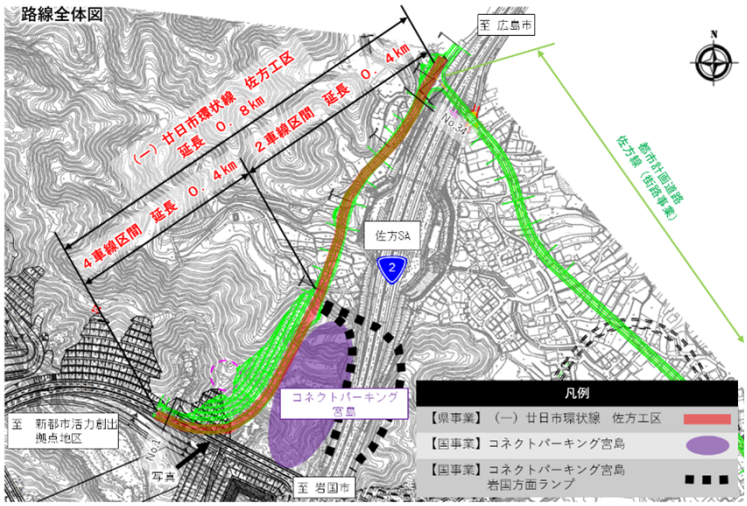
2. 事業箇所

広島県廿日市市下平良～廿日市市佐方



3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

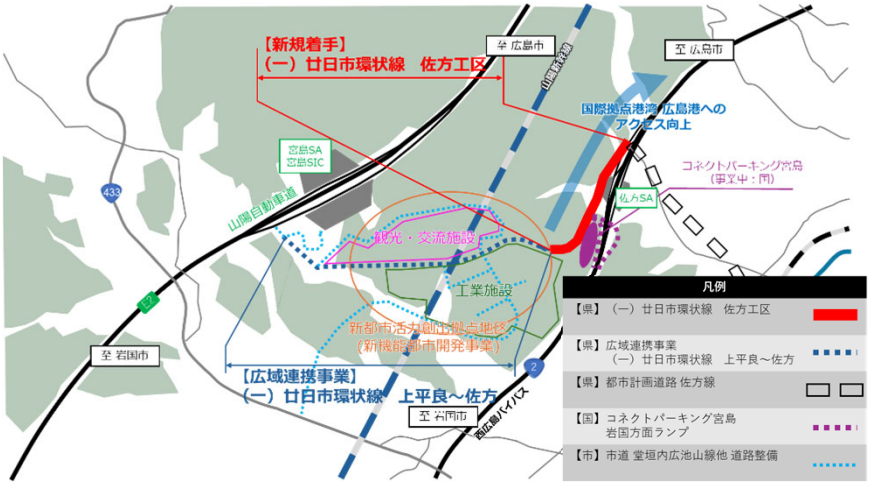


4. 期待される整備効果

■物流の効率化、観光振興

○国際拠点港湾の広島港と新都市活力創出拠点地区（工業施設）のアクセス向上による物流効率化が期待されます。

○国道2号西広島バイパス（広島方面）と観光・交流施設を有する新都市活力創出拠点地区を結ぶことによる観光活性化が期待されます。



加計スマートICアクセス（広島県安芸太田町）

道-26

町道イロハ線、町道津浪巡回線、（仮称）町道イロハ線、（仮称）町道津浪巡回線

事業費40百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

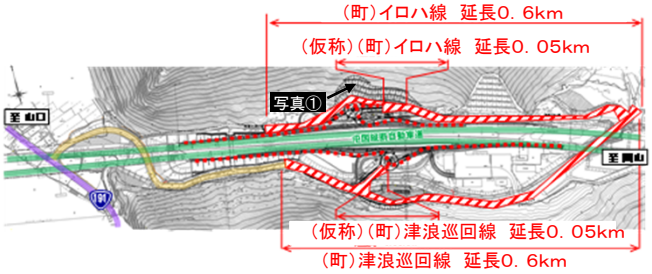
町道イロハ線、町道津浪巡回線、（仮称）町道イロハ線、（仮称）町道津浪巡回線は、R5.9.8に新規事業化された中国縦貫自動車道加計スマートICのフルインターチェンジ化にあわせて整備する延長約1.2kmのアクセス道路です。迂回路確保による防災機能の強化、近隣観光地の周遊性向上による来訪者増加、坪野地区や加計スマートIC周辺地区から生活基盤施設（役場や病院等）への移動時間短縮による利便性向上等を目的とした事業です。

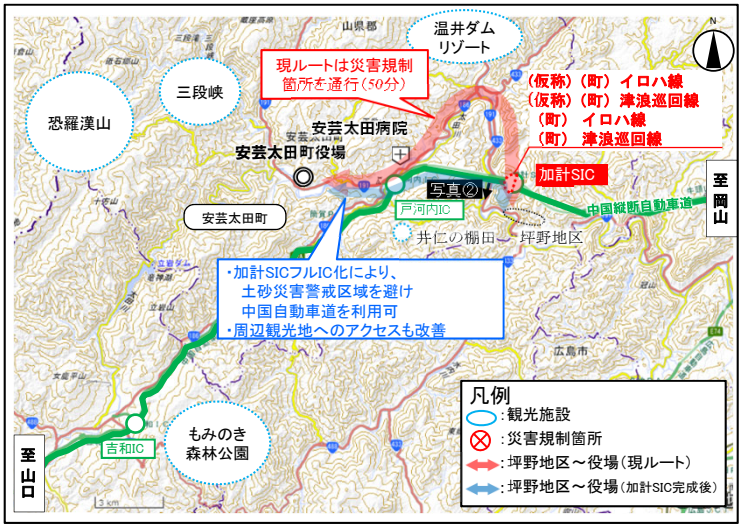
2. 事業箇所

広島県山県郡安芸太田町津浪

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。





整備イメージ図

4. 期待される整備効果

■災害時の代替路確保、観光振興

○加計スマートIC フルインター化とあわせた整備により、土砂災害警戒区域を避けた災害時の代替ルートの確保、救急医療搬送ルートの確保による地域の安全・安心に寄与するほか、町内観光施設を巡る新たな周遊ルートが確保でき、観光振興が期待されます。

一般国道2号　富海拡幅

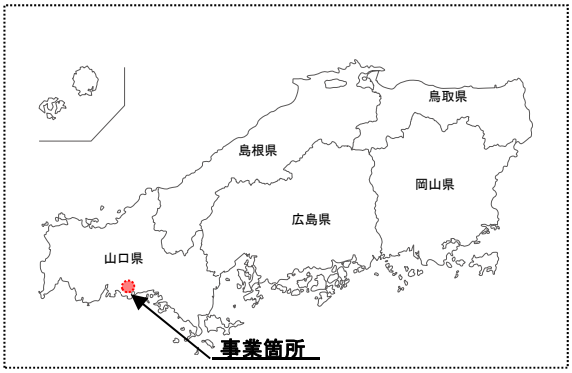
道-27

事業費2，313百万円

開通予定

1．事業の必要性及び概要

富海拡幅は山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和及び交通安全の確保、地域経済の活性化を目的とした延長3．6kmの道路です。

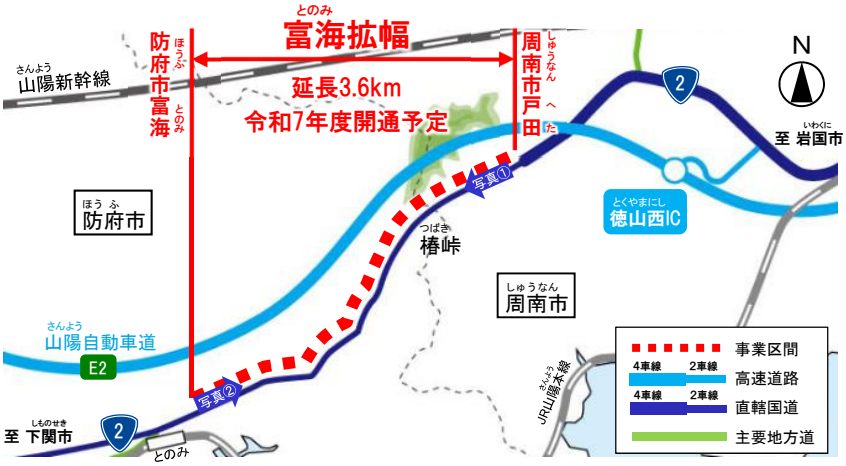


2．事業箇所

山口県周南市戸田～防府市富海

3．令和7年度 予定事業内容

令和7年度の開通に向けて、改良工事、舗装工事、道路付属物設置工等を推進します。



【写真①】椿地区の法面施工状況

【写真②】富海交差点付近の施工状況

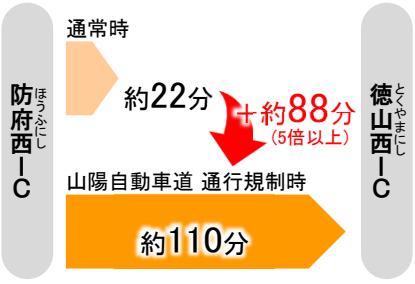
4．期待される整備効果

■代替路の確保

○交通事故等により山陽自動車道で通行規制を実施すると、並行する国道2号に交通が集中し激しい渋滞が発生します。

○富海拡幅の4車線化により代替路としての機能が強化されることで、円滑な交通確保が期待されます。

＜山陽自動車道 通行規制時の国道2号の状況＞



資料：ETC2.0プローブデータ
国道2号上り防府西IC合流点～徳山西IC分岐点
平常時｜R3.9 平日 、 山陽自動車道通行止時｜R3.11.8

一般国道9号　木戸山峠道路改修

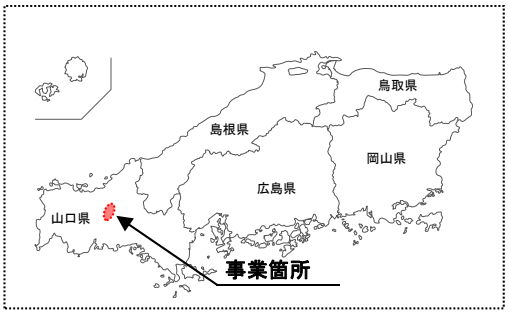
道-28

事業費50百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

木戸山峠道路改修は山口県山口市内における交通インフラの強靱化や災害に強い道路ネットワークの確保及び円滑な通行の確保等を目的とした延長3．3kmの道路です。

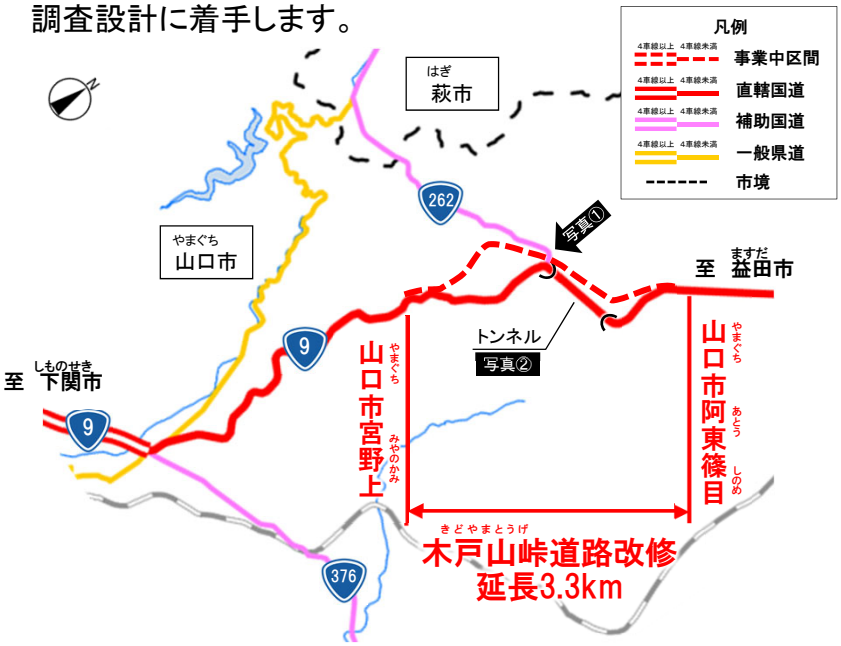


2. 事業箇所

山口県山口市阿東篠目～山口市宮野上

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



【写真①】スタックの発生状況（R3.1）

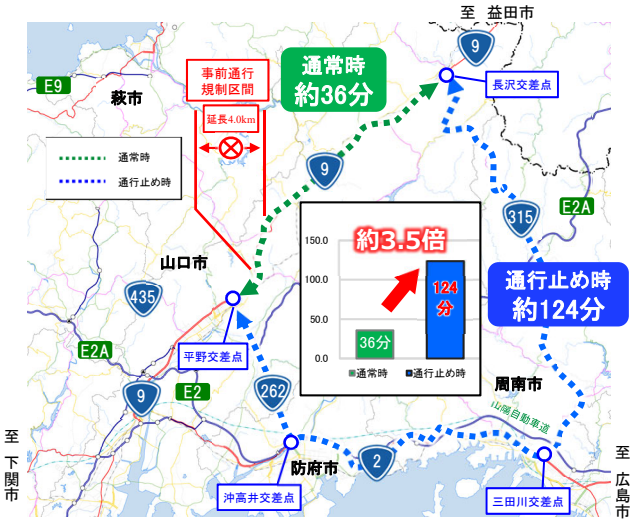
【写真②】トンネルの大型車通行状況

4. 期待される整備効果

■交通インフラの強靱化

○当該区間は大雨や積雪により過去5年間で全面通行止めが3回発生しており、全面通行止めには通常時の3倍以上の所要時間を要する大幅な迂回を強いられ、市民生活や産業活動に支障となっています。

○木戸山峠道路改修により、通行規制の影響が低減し、交通インフラの強靱化が期待されます。



一般国道191号　木与防災

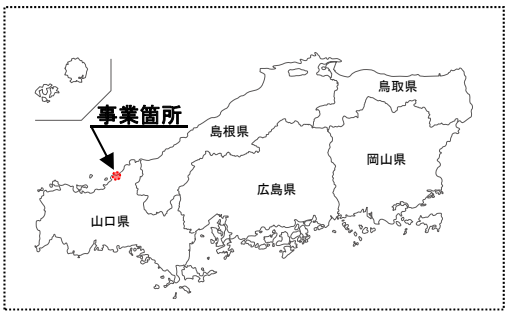
道-29

事業費5，386百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5．1kmの道路です。

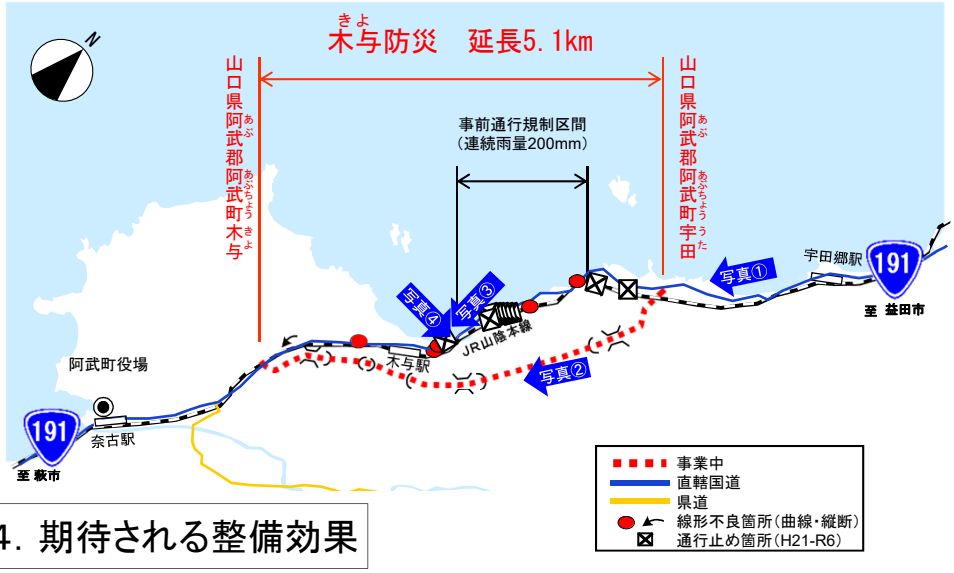


2．事業箇所

山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田

3．令和7年度 予定事業内容

改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。



【写真①】宇田地区の施工状況

【写真②】木与第1トンネルの施工状況

4．期待される整備効果

■災害発生時の代替路確保

○並行する国道191号は、異常気象を起因とした通行止めが過去に10件（総規制時間約460時間）発生しています。

○木与防災を整備することにより、異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。

通行止め発生時の迂回路

※ルート：須佐総合事務所から高次救急医療機関（萩市役所付近）で設定
※所要時間：R3全国道路・街路交通情勢調査、旅行速度より算出

【写真③】S55年土砂崩壊の状況

【写真④】H23年土砂崩壊の状況

山陰道　俵山・豊田道路

道-30

事業費3，297百万円

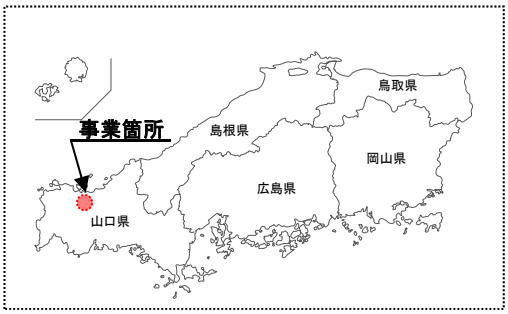
事業推進

1．事業の必要性及び概要

山陰道　俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道下関長門線等の事前通行規制区間の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長13．9kmの自動車専用道路です。

2．事業箇所

山口県下関市豊田町八道～長門市俵山小原



3．令和7年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。

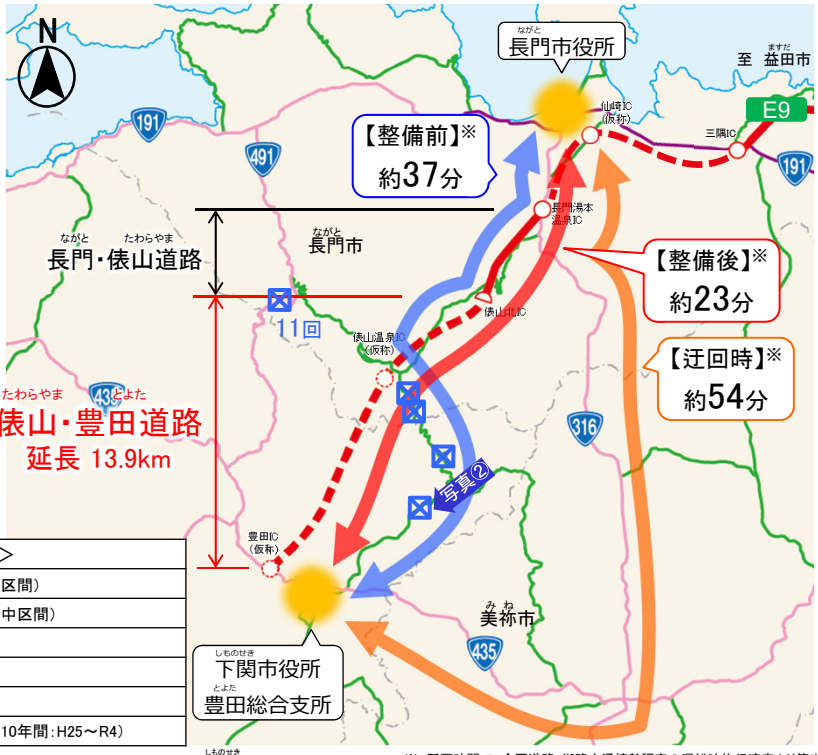
【写真①】俵山地区施工状況

4．期待される整備効果

■代替路の確保による
　ネットワークの信頼性向上

○並行する国道491号や(主)下関長門線は、異常気象を起因とした全面通行止めが過去10年間で15件(約875時間)発生しています。

○俵山・豊田道路の整備により災害や異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。



【写真②】長門市俵山大羽山

＜凡　例＞	
━━	山陰自動車道(開通区間)
┅┅	山陰自動車道(事業中区間)
━━	一般国道(直轄)
━━	一般国道(補助)
━━	主要地方道
⊠	通行止め箇所(過去10年間:H25～R4)

※　所要時間:R3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より算出
俵山・豊田道路の旅行速度は、80km/hで計算

一般国道188号　米出地区自転車歩行者道整備

道-31

事業費28百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、近傍に麻郷小学校及び田布施中学校が立地しており、通学路に指定されていますが、歩道が狭隘であり、危険な状況となっております。

本事業は、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）の対象区間として、自転車歩行者道の整備を行い、歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

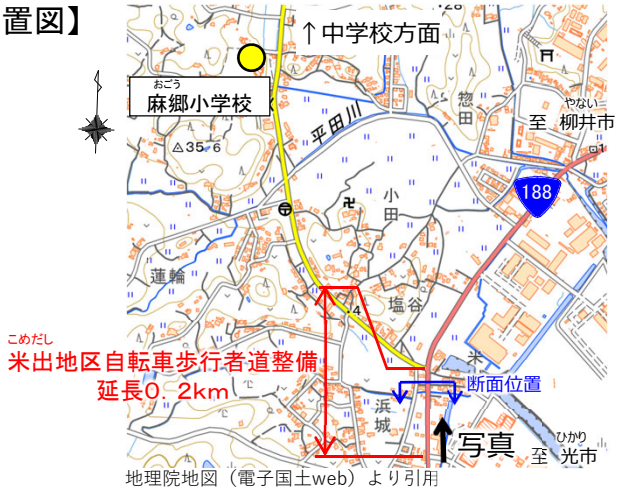
2. 事業箇所

山口県熊毛郡田布施町麻郷

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計を推進します。

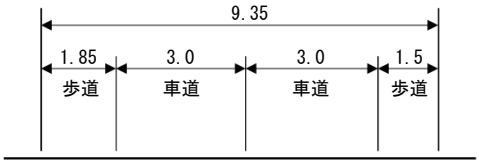
【位置図】



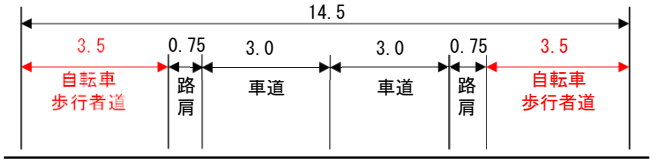
地理院地図（電子国土web）より引用

【現況写真】

【現況断面図】　（単位：m）



【計画断面図】　（単位：m）



一般国道191号　萩東（はぎひがし）電線共同溝

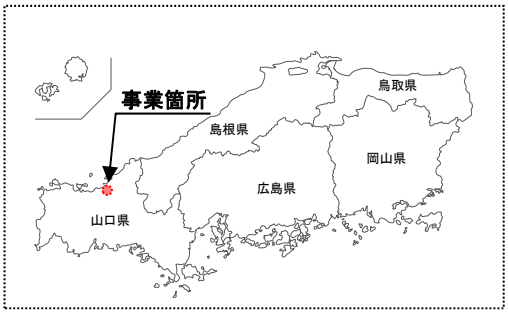
道-32

事業費315百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

萩東（はぎひがし）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



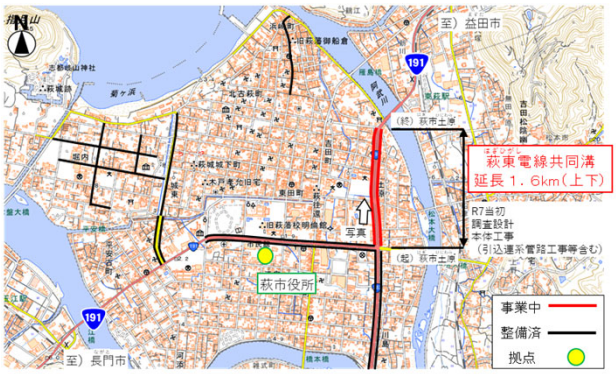
2. 事業箇所

山口県萩（はぎ）市土原（ひじわら）

3. 令和7年度 予定事業内容

調査設計、本体工事（引込連系管路工事等含む）等を推進します。

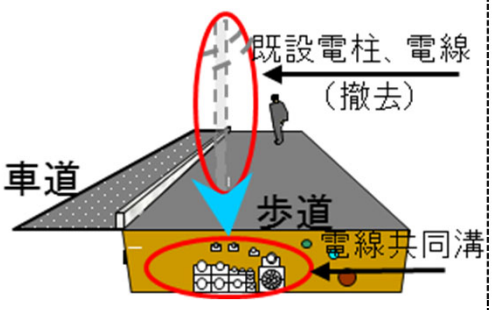
平面図



現況写真

4. 期待される整備効果

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

一般国道491号　下小月バイパス（山口県）

道-33

事業費570百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

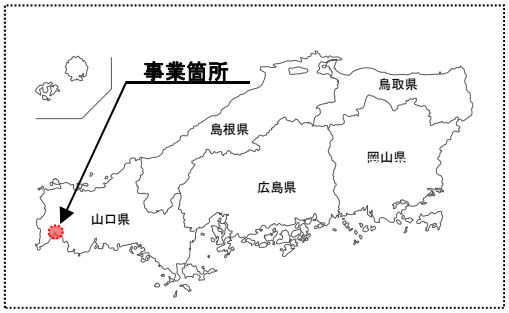
一般国道491号は、下関市長府を起点とし、長門市油谷に至る、延長約53kmの山陰山陽を連絡する幹線道路であるとともに、中国縦貫自動車道や国際拠点港湾下関港へのアクセス道路として重要な道路である。

しかしながら、才川交差点から小島交差点間の現道は、下関市街地から小月ICや下関市北部間を移動する交通が集中するため、慢性的な交通渋滞や事故が発生しており、主要渋滞箇所が3箇所、事故危険箇所が1箇所指定されている。

このため、下小月バイパスの整備を行うことにより、高速インターチェンジや国際拠点港湾下関港などの広域交通拠点等へのアクセス性の向上、交通渋滞の緩和、地域住民の安全で円滑な交通の確保を図ることを目的としている。

2. 事業箇所

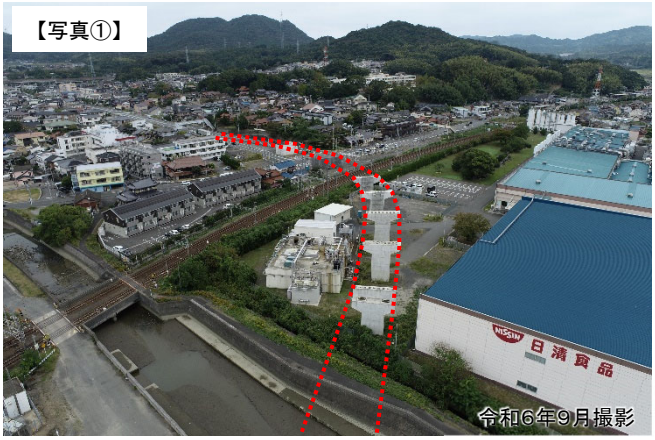
山口県下関市清末～下関市小月



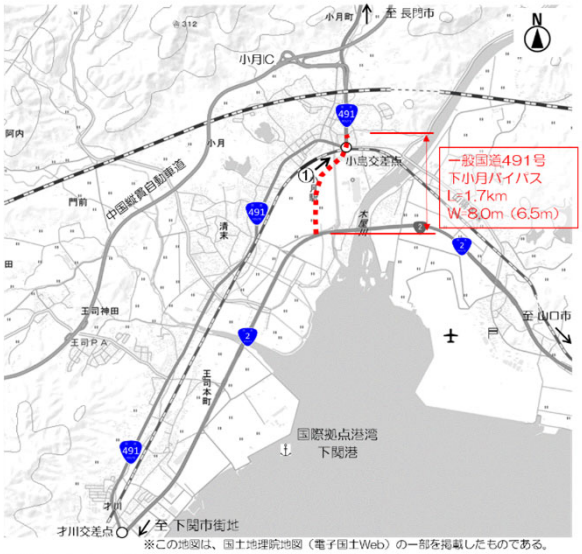
3. 令和7年度 予定事業内容

改良工事、橋梁上部工事を推進します。

至 長門市



至 国道2号



4. 期待される整備効果

■ 広域交通拠点等へのアクセス性の向上

物流の迅速化、円滑化により、地域産業の活性化が期待されます。

下関市北部から三次救急医療機関への搬送時間の短縮により救命率の向上に寄与します。

■交通渋滞の緩和

周辺交通の渋滞緩和により、円滑な交通が確保されます。

■地域住民の安全で円滑な交通の確保

物流交通等の転換により、周辺道路を含めて安全な交通が確保されます。

しものせききたきゅうしゅう
下関北九州道路

道-34

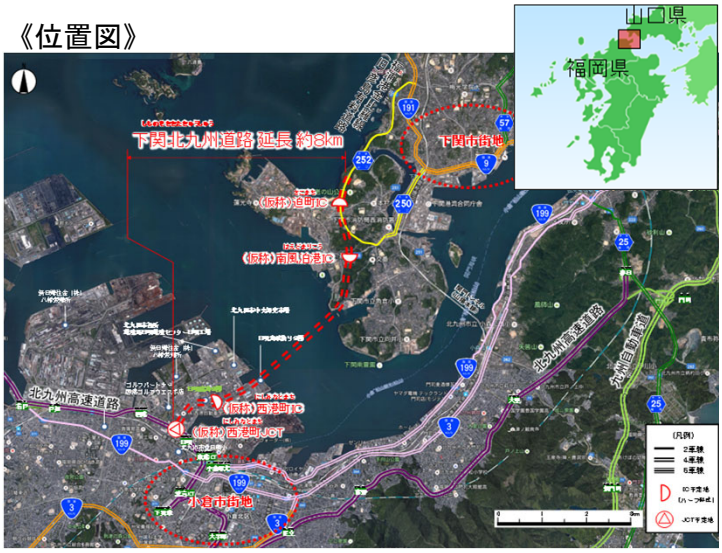
○ 調査の概要

継続

下関北九州道路は、下関市、北九州市の都心部を結び、循環型ネットワーク形成により、くらし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展に寄与するとともに、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能・役割を担う道路です。

令和7年度は、引き続き、山口県及び福岡県等の関係自治体と協力しつつ、都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を推進します。

《位置図》



※海峡部の構造形式は 橋梁

○ 当該地域の課題

■令和4年9月の台風14号では、関門橋が通行止めとなり関門トンネルに交通が集中し、周辺部が渋滞。

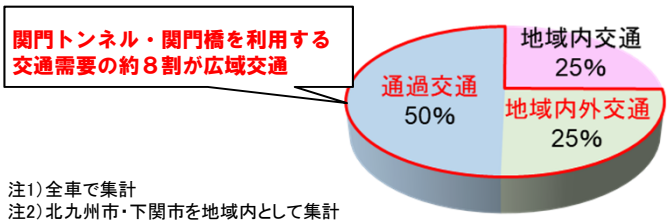
■関門トンネル・関門橋を利用する交通需要の約8割が広域交通(地域内外・通過交通) であり、通行止めにより約7万台/日に影響する可能性があり、地域のみならず広域交通にとっても課題。

＜令和4年9月 台風14号の影響＞

ETC2.0プローブ(R4.9.20(火)2:00～3:00)

＜通行止めによる本州-九州間の広域物流への影響＞

□関門トンネル・関門橋を利用する交通需要

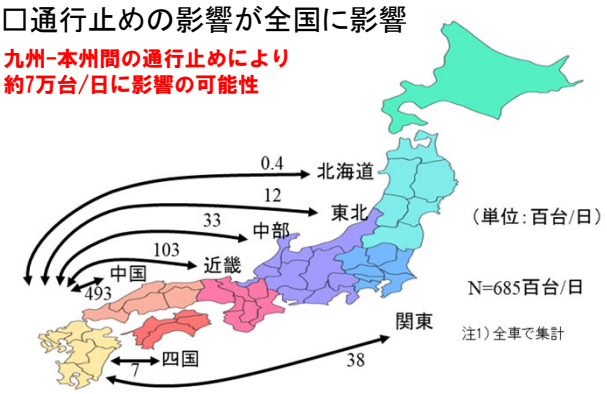


注1)全車で集計
注2)北九州市・下関市を地域内として集計

資料:全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終点調査(H27)

□通行止めの影響が全国に影響

九州-本州間の通行止めにより約7万台/日に影響の可能性



資料:全国道路・街路交通情勢調査 自動車起終点調査(H27)

トラック・バス渋滞ポイントにおける対策

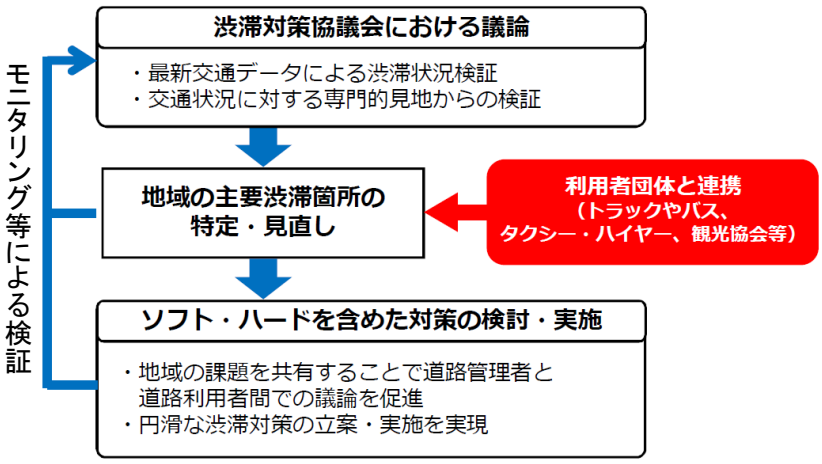
道-35

1. 事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取り組みを全国で推進します。

渋滞対策の推進体制



2. 主な事業箇所・事業内容

国道9号 国体道路交差点（鳥取県 鳥取市）

<<右折誘導標示の設置を予定>>

国道9号 手間交差点（島根県 松江市）

<<右折レーンの延伸を予定>>

県道岡山倉敷線 庭瀬交差点（岡山県 岡山市）

<<右折レーンの新設を予定 >>

国道2号 伊勢丘入口交差点（広島県 福山市）

<<右折レーンの延伸・停止線位置の変更を予定 >>

国道2号 才川交差点（山口県 下関市）

<<右折レーンの延伸 ・停止線位置の変更を予定 >>

鳥取港（とっとり）

港－1

①防波堤整備事業（国、鳥取県）

国　　：事業費106百万円
鳥取県：事業費　20百万円

②港湾の物流効率化促進連携事業（鳥取県）　事業費　99百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

① 鳥取港は、国際物流ターミナル（水深10m）等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点となっていますが、冬期風浪等の影響により、港内での荷役作業に支障が生じています。
　このため、港内静穏度を確保することで背後ターミナルの荷役稼働率の向上を図るとともに、必要とされている避難水域を確保するため、防波堤の整備を推進します。

② 台風等の後、防波堤を乗り越えて漂流物が港内に流れ込み港湾機能を著しく低下させないよう、防波堤の改良を推進します。

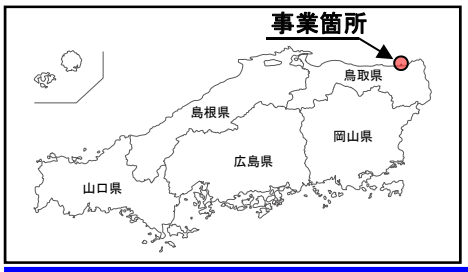
2. 事業箇所

鳥取県鳥取市（とっとり）

3. 令和7年度 予定事業内容

①直轄事業にて防波堤（第1）（西）の消波工事等、
　補助事業にて防波堤（第3）（撤去）の施工検討を推進します。

②防波堤（第2）の嵩上げ改良を推進します。



※ 実線は直轄事業による整備、破線は鳥取県による整備を示す。

4. 期待される整備効果

①本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

②本事業により、漂流物の港内への流れ込みを防止し、港内の荷役機能確保に寄与します。

境港（さかいこう）ふ頭再編改良事業

事業費500百万円

港-2

新規着手

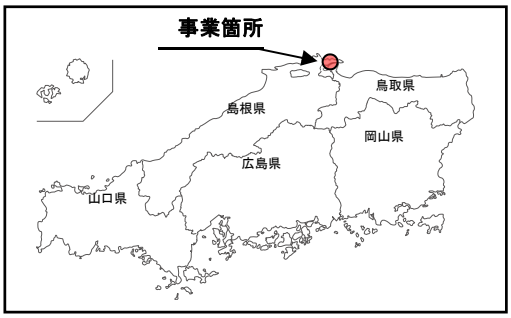
1. 事業の必要性及び概要

境港外港昭和南地区では外貿定期コンテナ航路と国際フィーダー航路が就航しているほか、背後には製紙業、木材・木製品製造業、リサイクル関連産業、バイオマス発電所等が立地しており、これらの企業のサプライチェーンを維持する上で重要な役割を果たしています。

地域の経済活動を支える安定的な輸送網の構築、サプライチェーンの強靭化、大型船舶による輸送効率化を図るため、境港外港昭和南地区において国際物流ターミナルの整備を推進します。

2. 事業箇所

鳥取県境港（さかいみなと）市



3. 令和7年度予定事業内容

岸壁（水深12m）の整備に係る仮設工事を推進します。

※ 実線は直轄事業による整備、破線は境港管理組合による整備を示す。

4. 期待される整備効果

本事業により、コンテナ船の混雑解消、増便の受入、バルク貨物の輸送のための大型船の受入に対応することが可能となり、物流コストが削減されることで地域基幹産業の国際争力の維持・強化に寄与します。

美保（みほ）飛行場エプロン改良事業

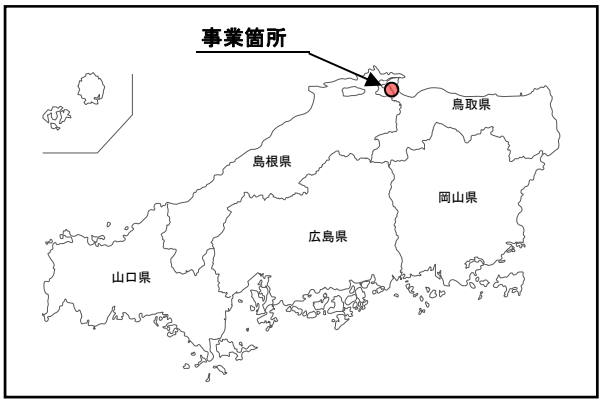
事業費300百万円　**港-3**

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

美保飛行場(米子鬼太郎空港)のエプロンにおいては、昭和55年に供用を開始し、その後、滑走路の延長とともにエプロン拡張整備を行ってきたところです。そのため、最も古い箇所ではすでに40年以上が経過し、舗装の劣化によるひび割れ等が確認されています。

エプロン舗装が破損すると、航空機の安全で安定的な運航に支障をきたす恐れがあることから、老朽化したエプロン舗装の改良を実施します。



2. 事業箇所

鳥取県境港（さかいみなと）市

3. 令和7年度予定事業内容

エプロンの舗装改良を推進します。

4. 期待される整備効果

本事業により、航空機の運航に対する安定性等の向上に寄与します。

港-4

①浜田港防波堤（新北）整備事業　事業費258百万円
②浜田港港湾施設の老朽化対策事業　事業費610百万円
③浜田港臨港道路整備事業（島根県）　事業費200百万円

事業推進

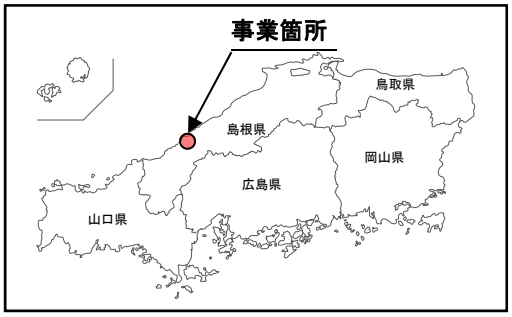
1. 事業の必要性及び概要

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化が進むことが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされているため、多様な港湾利用に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

また、背後に立地する港湾利用企業の物流効率化を図るとともに、港内静穏度の確保に必要な防波堤の整備等を推進します。

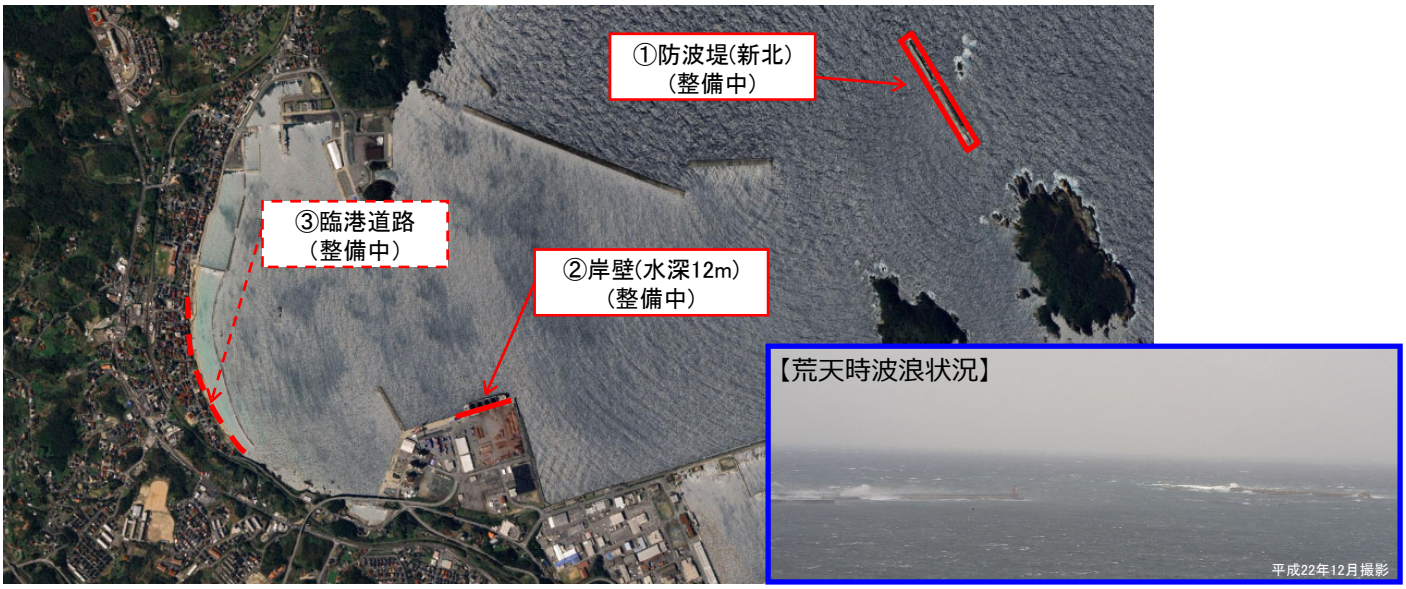
2. 事業箇所

島根県浜田市



3. 令和7年度 予定事業内容

①防波堤（新北）の基礎工事、被覆・根固工事を推進します。
②岸壁（水深12m）の老朽化対策工事を推進します。
③臨港道路の整備に必要な土工事、護岸工事を推進します。



※ 実線は直轄事業による整備、破線は島根県による整備を示す。

4. 期待される整備効果

①本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。
②本事業により、既設港湾施設の延命化及びライフサイクルコストの低減が図られます。
③本事業により、港湾関連車両の輸送時間が短縮され、港湾貨物の効率的な輸送が可能となるとともに、周辺住民の安全、安心の向上に寄与します。

水島港国際物流ターミナル整備事業　事業費1，352百万円

港-5

1．事業の必要性及び概要

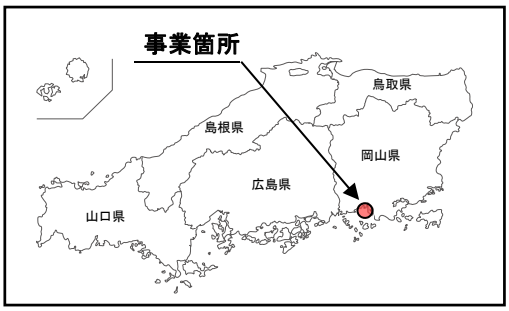
事業推進

水島港は、背後に穀物取扱企業が多数立地し、食糧コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。

平成23年5月、水島港の国際バルク戦略港湾（穀物）の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させ、さらに水島地区にも新工場が建設中であり、穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。このため、水島港水島地区及び玉島地区において、大型穀物船に対応した岸壁などの港湾施設整備を推進します。

2．事業箇所

岡山県倉敷市



3．令和7年度 予定事業内容

水島地区岸壁(水深14m)の仮設工事、航路、航路・泊地、泊地（水深14m）の浚渫工事等を推進します。

※ 実線は直轄事業による整備、破線は岡山県による整備を示す。

4．期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送が実現し、穀物の安定的かつ安価な輸入が可能となり、地域の畜産業の競争力強化に寄与します。

広島港（ひろしま）

港-6

①国際海上コンテナターミナル整備事業　事業費3，531百万円
②ふ頭再編改良事業　事業費　80百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

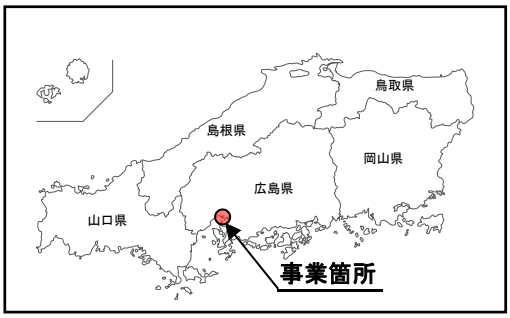
広島港は、背後に立地する自動車産業をはじめとする製造業及び地域の経済・雇用の成長を支えるため、重要な役割を果たしています。

①自動車部品等のコンテナ貨物需要の増大やコンテナ船の大型化等に対応するため、出島地区において岸壁や航路・泊地の整備等、国際海上コンテナターミナルの整備を行います。

②完成自動車を輸送する自動車運搬船の大型化に対応するため、宇品地区において老朽化が進んでいる岸壁の改良と耐震化を推進します。

2．事業箇所

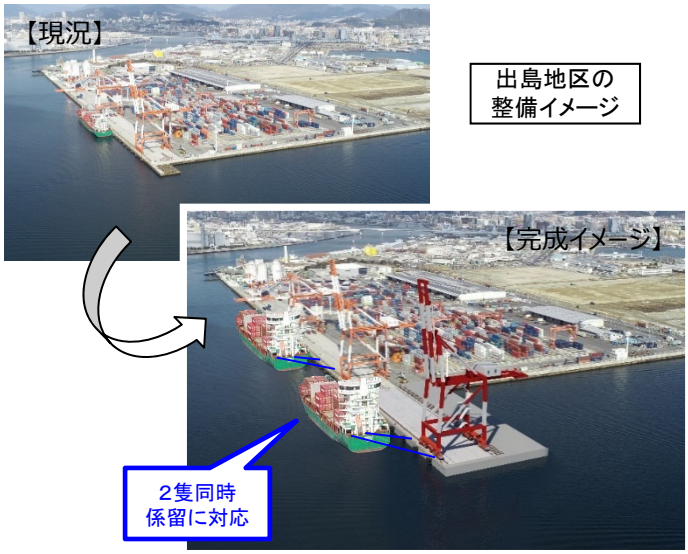
広島県広島市（ひろしま）



3．令和7年度予定事業内容

（出島（でじま）地区）岸壁（水深12m）の本体工事等を推進します。
（宇品（うじな）地区）岸壁（水深12m）の上部工事等を推進します。

※ 実線は直轄事業による整備、破線は広島県による整備を示す。



4．期待される整備効果

本事業により、自動車部品等のコンテナ貨物や完成自動車、RORO貨物などの効率的な海上輸送を実現し、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

広島港臨港道路整備事業（広島県）

港-7

事業費860百万円

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

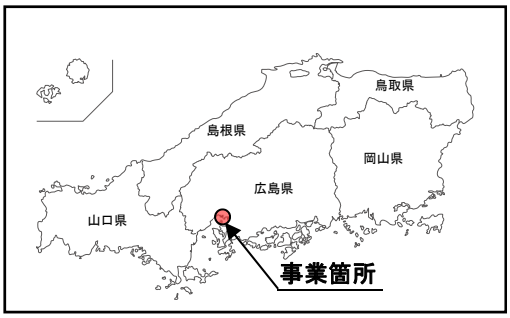
臨港道路廿日市草津線は，広島湾岸を結ぶ広島南道路の一部を構成する道路であり、広島港五日市地区と廿日市地区を結ぶ港湾物流の効率化に重要な役割を有しています。

しかし、これまでの広島南道路の概成や製造業・商業施設の立地などにより交通混雑が生じており、今後も企業立地の進展に伴い、さらなる交通量の増加が見込まれています。

このため、物流の効率化や交通混雑の緩和を図るため、臨港道路の4車線化を推進します。

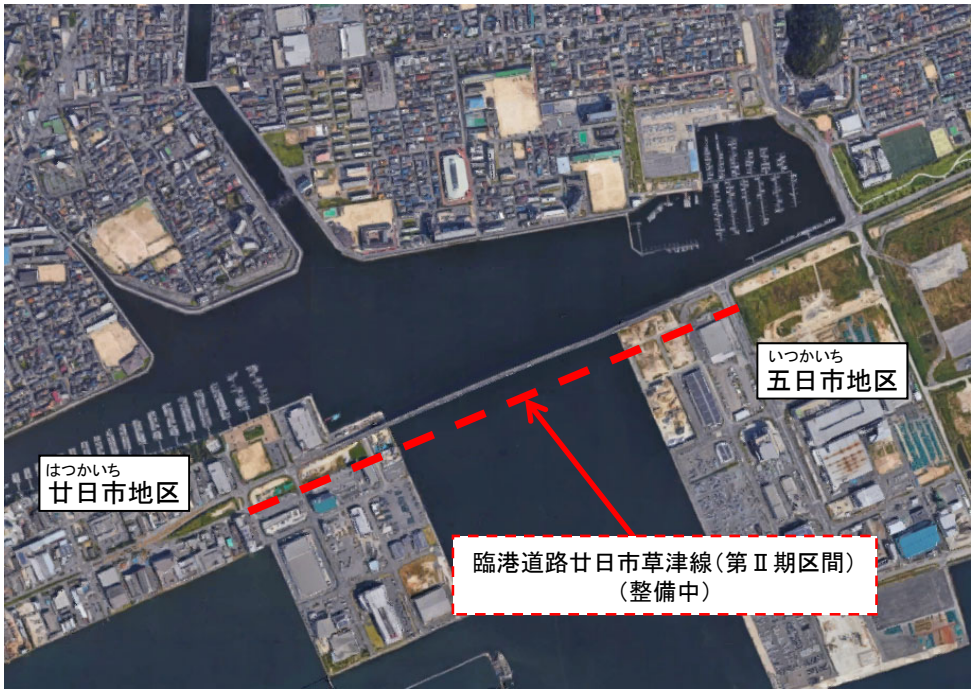
2. 事業箇所

広島県広島市、廿日市市



3. 令和7年度予定事業内容

臨港道路の橋梁上部工事等を推進します。



上部工架設状況

上部工架設完了

4. 期待される整備効果

本事業により、広島港の広域的な物流の効率化や企業活動の活性化及び大規模災害時における物流機能の維持や緊急輸送路の確保に寄与します。

福山港ふ頭再編改良事業　事業費1，408百万円　港-9

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

福山港は、背後圏に鉄鋼業や造船業等、企業の事業所が多数立地しており、我が国の基幹産業である製造業及び地域の経済・雇用の成長を支えるため、重要な役割を果たしています。

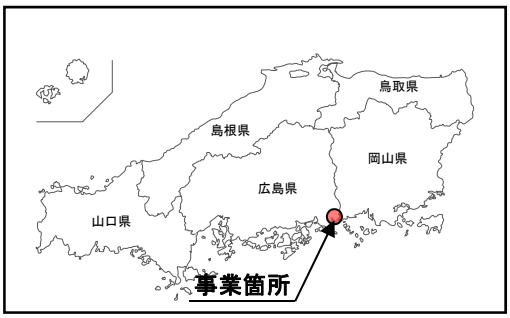
輸出量の増加や船舶の大型化に対応するため、箕沖地区及び箕島地区において既存ストックを有効活用したふ頭再編のための港湾整備を推進します。

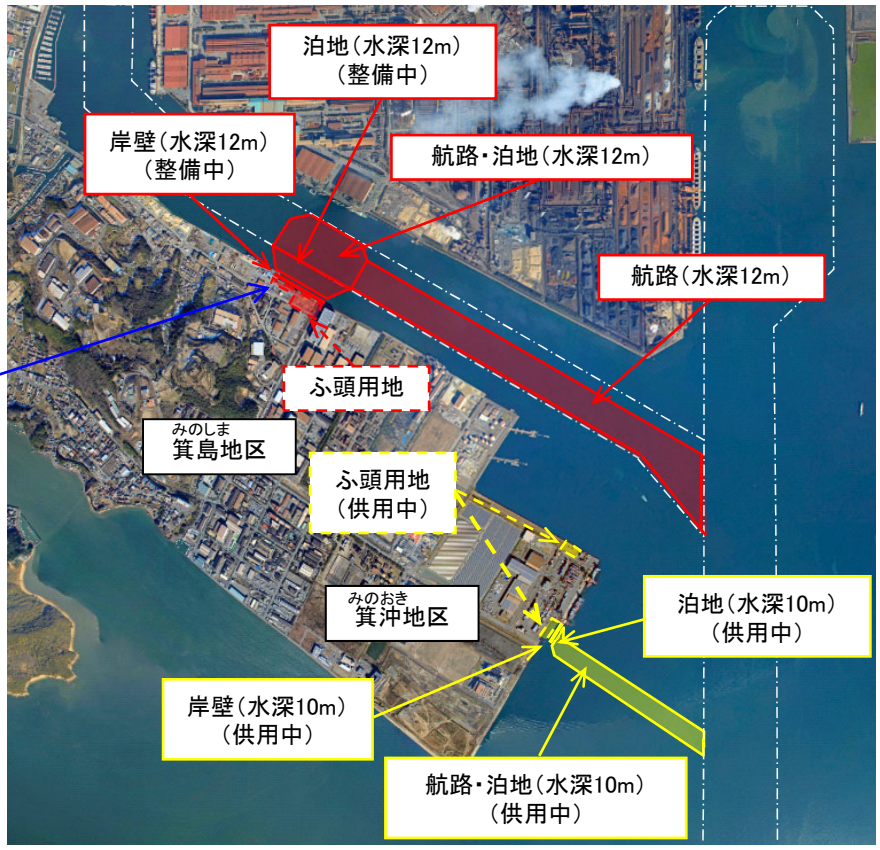
2. 事業箇所

広島県福山市

3. 令和7年度予定事業内容

箕島地区　岸壁（水深12m）の本体工事等を推進します。





※ 実線は直轄事業による整備、破線は広島県による整備を示す。

4. 期待される整備効果

本事業により、大型船への対応が可能となり、物流コストが削減されることで地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

おのみちいとざき
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業

港-10

事業費　211百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

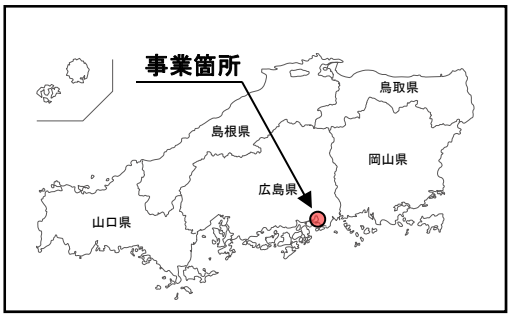
尾道糸崎港は、背後に木材取扱企業が多数立地しており、木材輸入拠点として利用されていますが、大型船に対応しておらず、効率的な輸送ができないことが課題となっています。

このため、大型船による効率的な輸送に対応するため、国際物流ターミナルの整備を推進します。

なお、整備により発生する浚渫土砂を有効活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。

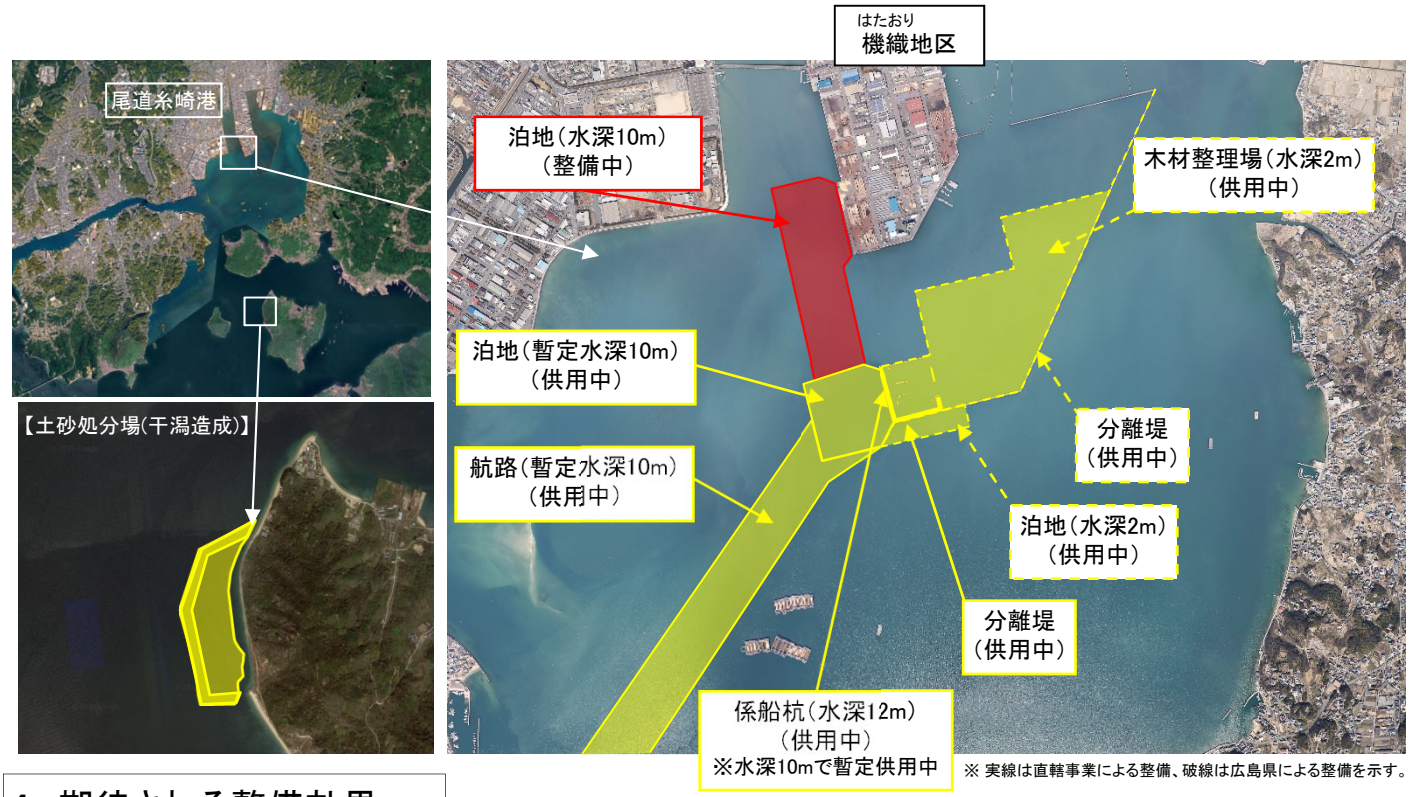
2. 事業箇所

広島県福山市（ふくやま）、尾道市（おのみち）



3. 令和7年度予定事業内容

泊地（水深10m）に関する整備として土砂処分場（干潟造成）に係る潜堤工事を推進します。



※ 実線は直轄事業による整備、破線は広島県による整備を示す。

4. 期待される整備効果

本事業により、木材運搬船の大型化への対応が可能となり、海上輸送の効率化による地域産業の国際競争力強化に寄与します。

また、浚渫土砂を活用した干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待されます。

広島空港（ひろしま）
滑走路端安全区域整備事業等

港-11

事業費583百万円

1. 事業の必要性及び概要

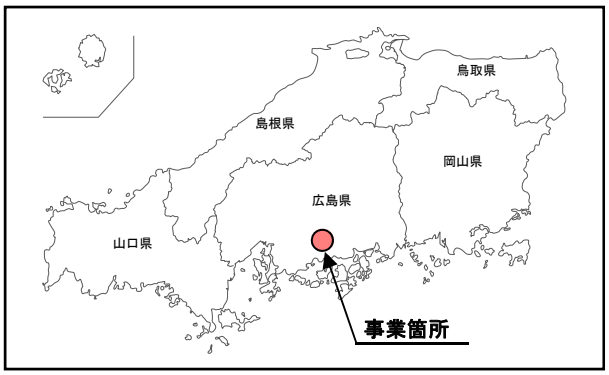
事業推進

広島空港は、中国地方の国際・国内線の航空輸送網の拠点となる空港であり、背後圏の経済活動を支える重要な役割を担っています。広島空港の更なる安全性向上を図るため、滑走路端安全区域と呼ばれる、航空機が離着陸する際に滑走路を超えて走行し停止する「オーバーラン」等を起こした場合に、航空機の損傷を軽減させるための整備事業を推進します。

また、豪雨等による空港施設への浸水を防止するための排水施設改良等を推進し、善入寺川（ぜんにゅうじがわ）の片岸に管理用道路の整備を行う

2. 事業箇所

広島県三原（みはら）市



3. 令和7年度 予定事業内容

①滑走路端安全区域の舗装等工事を推進します。

②排水施設の改良工事を推進します。

③善入寺川の管理用道路を整備します。

オーバーラン事故事例
（2010年1月 米国チャールストン・イエーガー空港）

着陸体の冠水事例
（他空港）

善入寺川（ぜんにゅうじがわ） 流木流入状況

4. 期待される整備効果

航空機の安全かつ安定した運航を確保し、今後も国際・国内航空ネットワークの拠点としての重要な機能を発揮することが可能となります。

ひろしま
広島空港

港-12

能登半島地震を踏まえた盛土空港における耐震対策　事業費142百万円

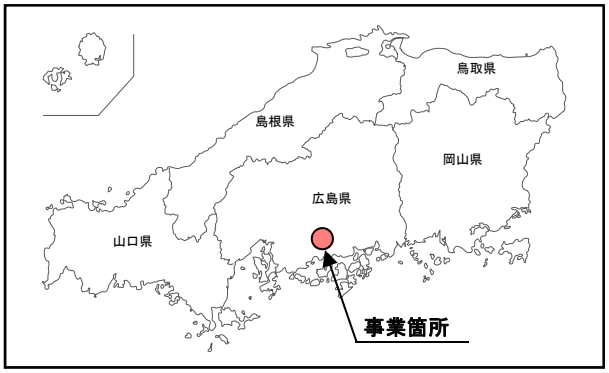
1. 事業の必要性及び概要

令和6年能登半島地震では、耐震対策（液状化対策）不要とされていた能登空港において、滑走路等に大きな亀裂や段差が発生。能登空港は盛土で造成された空港であり、盛土部分が揺れによって沈下したことにより亀裂や段差が生じたと想定されている。

このため、能登空港と類似する盛土で造成された広島空港について、同様の事象が生じる可能性について検証を行い、必要に応じて耐震対策を行う。

2. 事業箇所

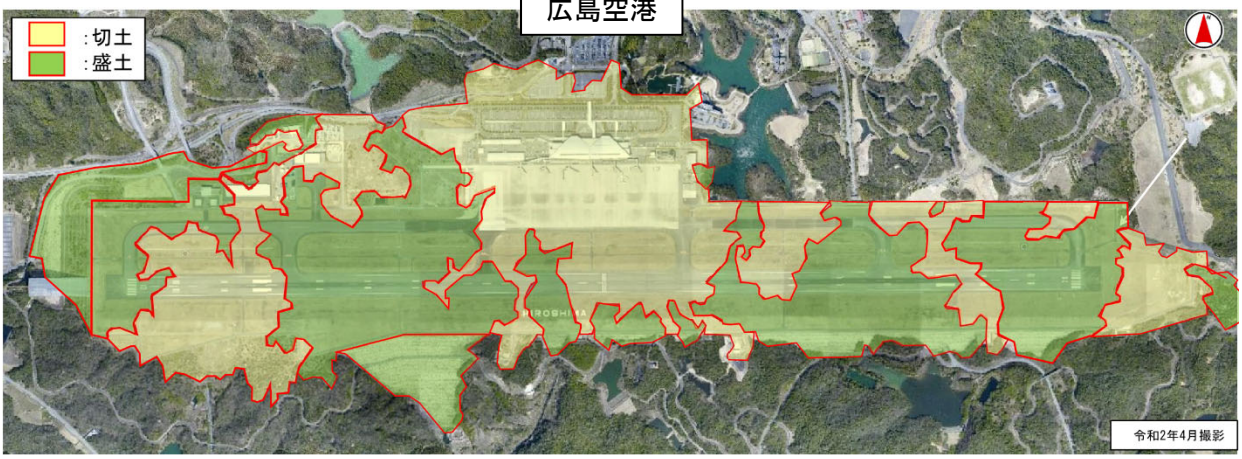
広島県三原（みはら）市



3. 令和7年度 予定事業内容

広島空港の盛土部分の土質調査（盛土部）、切盛土動的解析及び対策検討を実施します。

広島空港



能登空港（参考）

4. 期待される整備効果

地震災害時において、緊急物資等輸送拠点としての機能確保、航空ネットワークの維持等に寄与します。

海洋環境整備事業

事業費１００百万円　**港-13**

事業推進

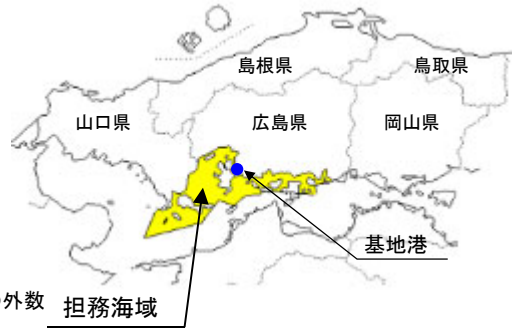
1. 事業の必要性及び概要

『航行船舶の安全確保』と『海洋の汚染の防除』を目的として海面清掃船「おんど2000」を配備し、広島港湾・空港整備事務所において昭和49年度（1974年）より広島湾及び安芸灘の閉鎖性海域で浮遊ごみ・流木等の回収および油防除業務を実施しています。また、海洋環境整備事業の一環として海面清掃船「おんど2000」にて担務海域内の水質及び底質調査を実施しています。

安定的な業務実施のため、令和7年度(2025年）より海面清掃船「おんど2000」代替船の建造に着手します。

2. 事業箇所

山口県柳井（やない）市沖～広島県福山（ふくやま）市沖



3. 令和7年度 予定事業内容

担務海域（2,400k㎡）内の海面浮遊ごみの回収を実施します。

海面清掃船「おんど2000」代替船の建造※に着手します。※事業費の外数

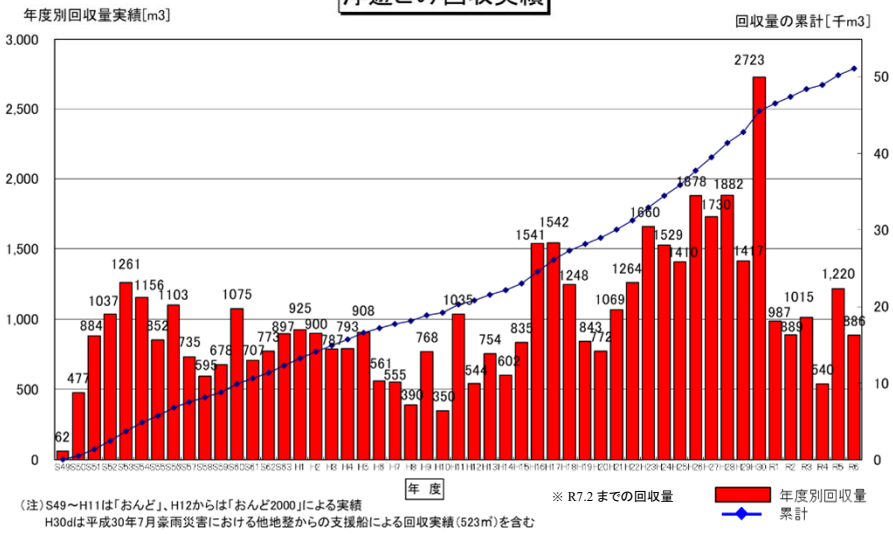
海面清掃船「おんど2000」

流木等回収状況

清掃船「おんど２０００」諸元

船型	双胴型
全長	30.7m
全幅	11.6m
深さ	3.3m
吃水	1.8m
総トン数	144トン
航海速力	14.5ノット
主機関出力	749ｋW×2台
ごみ回収コンテナ	25m³×2台

浮遊ごみ回収実績



4. 期待される効果

本事業により、流木などを原因とする海難事故を未然に防ぎ、また、海岸等に漂着するごみの低減にもつながることから、航行船舶の安全確保や海洋の汚染の防除に寄与しています。

徳山下松港国際物流ターミナル整備事業

港-14

事業費3，248百万円

事業推進

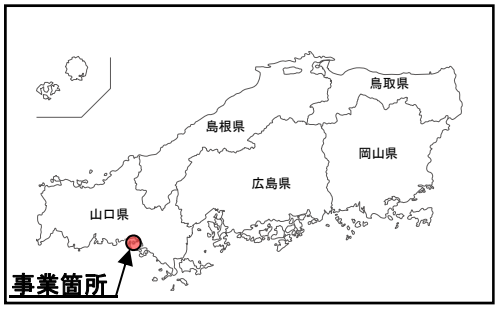
1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は、西日本に立地する火力発電所や鉄鋼、製紙、化学工業等で発電燃料に用いられる石炭の輸入拠点として重要な役割を果たしており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾に選定される等、更なる発展が期待されています。

周辺の企業が利用する既存ターミナルは、大型船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされています。このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、大型船に対応した岸壁等の整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県周南市（徳山地区、新南陽地区）、下松市（下松地区）



3. 令和7年度予定事業内容

徳山地区岸壁（水深14m）の本体工事等を推進します。
新南陽地区岸壁(水深12m)の本体工事等を推進します。

※ 実線は直轄事業による整備、破線は山口県等による整備を示す。

4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、エネルギーの安定的かつ安価な輸送の実現や大規模災害時における物資輸送機能の維持に寄与します。

①岩国港臨港道路整備事業　事業費 560百万円　港-15
②岩国港港湾施設の老朽化対策事業（山口県）　事業費100百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

① 岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として地域経済を支える重要な役割を担う港です。

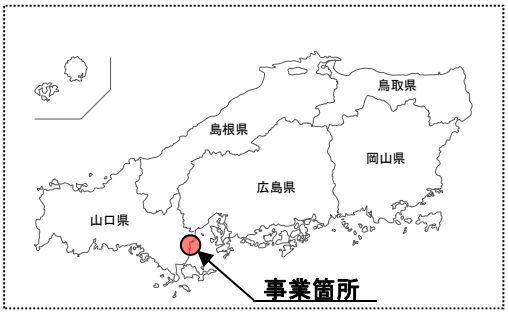
しかし、港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、港湾関連車両は混雑が激しい国道2号や住宅地内の市道を通行し、非効率な輸送を余儀なくされています。

このため、港湾貨物の物流効率化や住宅地の生活環境の改善を図るため、臨港道路の整備を推進します。

② 荷役作業等の港湾機能に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

2. 事業箇所

山口県岩国市



3. 令和7年度予定事業内容

① 臨港道路の橋脚工事を推進します。

② 岸壁（水深7.5m）の地盤改良工事を推進します。

4. 期待される整備効果

① 本事業により、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化が図られ、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、住宅地内の市道を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、周辺の生活環境の改善に資することが期待されます。

② 本事業より、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。

宇部港港湾施設の老朽化対策事業

港-16

事業費200百万円

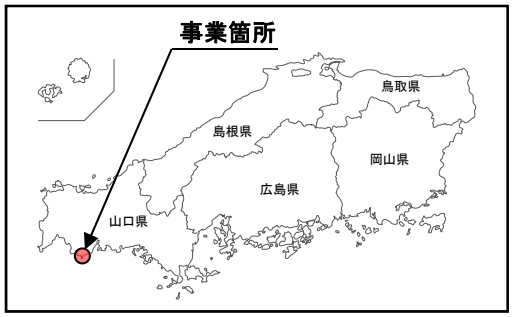
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っていますが、当該岸壁は、エプロンの沈下が著しく、荷役作業に支障が生じています。
このため、荷役作業等の港湾機能回復、保全のため、港湾施設の老朽化対策を推進します。

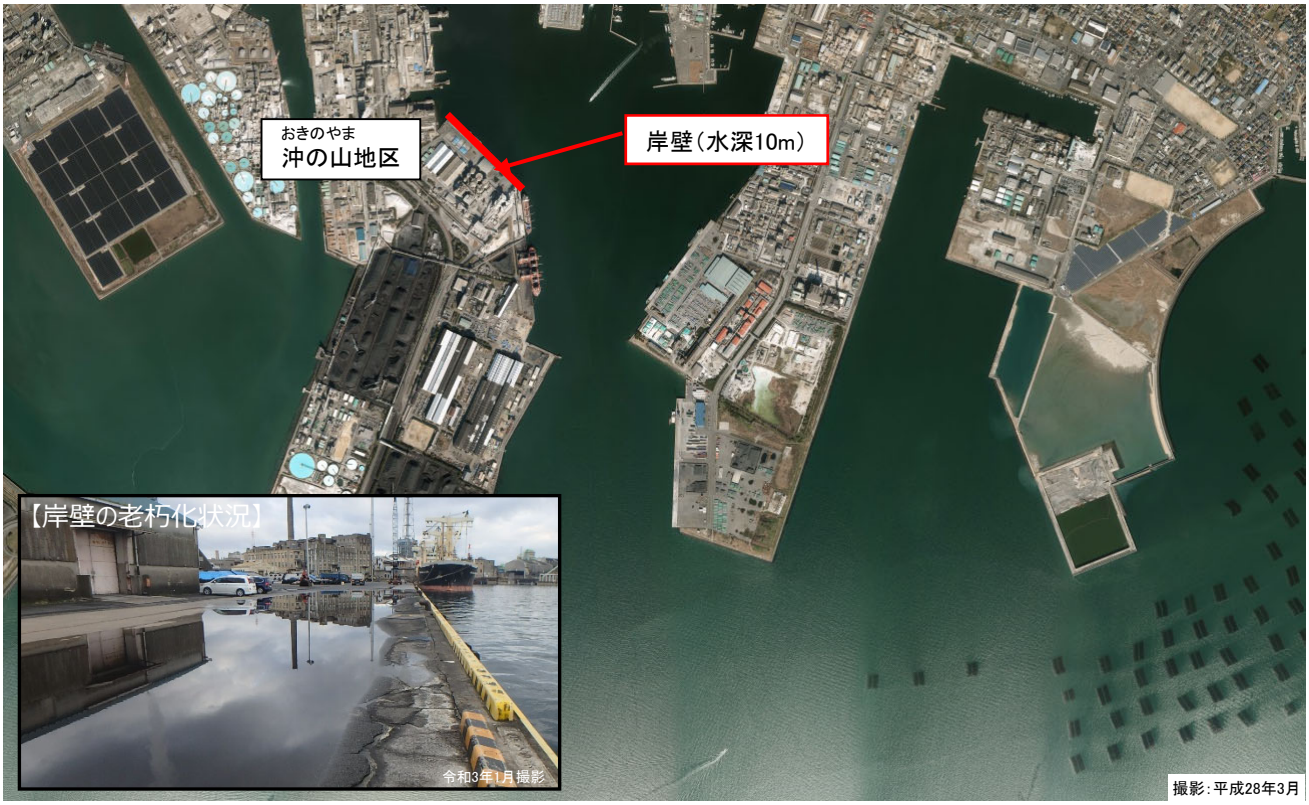
2. 事業箇所

山口県宇部市



3. 令和7年度予定事業内容

岸壁（水深10m）の地盤改良工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、既設港湾施設の延命化が図られます。

都市構造再編集中支援事業（鳥取県米子市（よなごし））

都－1

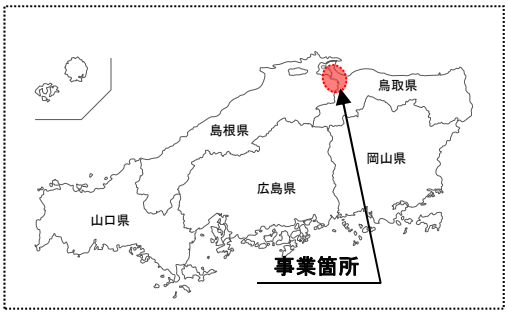
東山公園地区（ひがしやま）

事業費3，148百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

米子市のスポーツ拠点となる東山公園において、健康増進機能の集積等を図ることで、全ての人がスポーツに親しむことのできる環境づくりを推進し、スポーツを通じた地域の活性化により誰もがずっと元気で健康に暮らせるまちや地域の防災力向上等の実現を目指します。



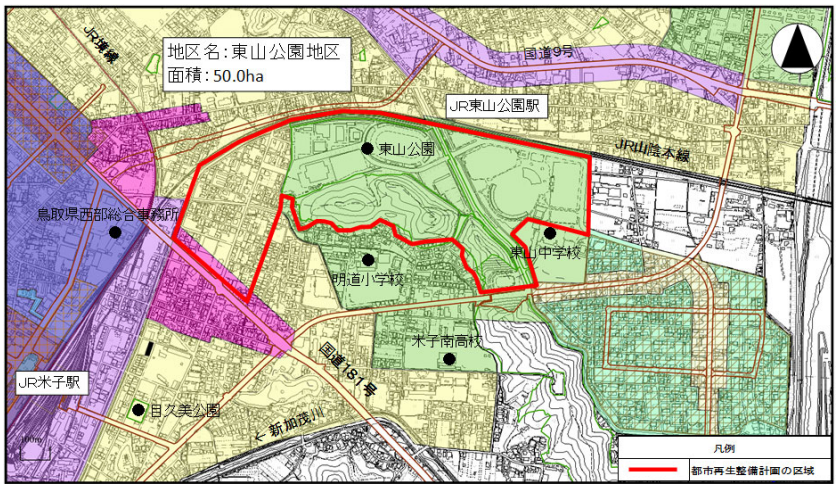
2．事業箇所

鳥取県米子市（よなごし）

3．令和7年度 予定事業内容

・新体育館「米子アリーナ」の整備
・公園施設の照明灯LED化
（スポーツ広場、テニスコート、陸上競技場、東山体育館）
・排水施設及び公衆トイレ整備（ユニバーサルデザイン化）
・米子駅～東山公園間の歩行者動線の整備（道路美装化）

≪東山公園全体整備イメージ≫



≪公園施設整備イメージ≫

4．期待される整備効果

- 公園施設全体のバリアフリー化やユニバーサルデザイン化を充実させ、誰もが気軽にスポーツを楽しむことのできる拠点施設とし、コミュニティづくり、地域活動の活性化及びスポーツ交流人口の拡大を図ります。
- 避難所や物資の供給拠点として活用できる施設を整備し、地域の防災力向上を図ります。
- 新体育館は、産業体育館としての機能を統合するため、展示会や見本市などの開催による地域の交流と活性化につながります。

地域居住機能再生推進事業（島根県）

都－2

しょうほくだい
淞北台地区

事業費413百万円

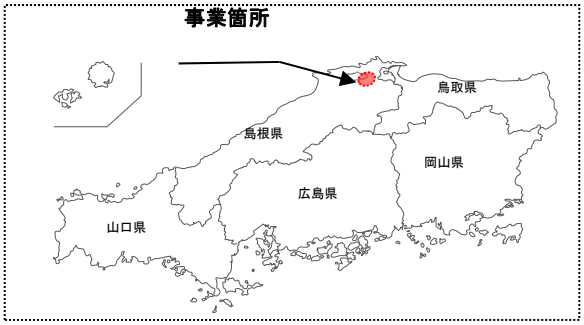
事業推進

1．事業の必要性及び概要

県営淞北台団地は、建設後50年以上が経過し、老朽化が進行しているほか、地域全体でも居住者の高齢化に伴い戸建分譲住宅も含めて空き室の増加や生活支援・利便施設等の不足などが課題となっています。このため団地の集約建替と併せて、地域に居住する高齢者世帯・子育て世帯等が安心して暮らすことができる福祉サービス施設や生活支援施設の誘致等（余剰地活用）を行うことにより、地域の居住機能の再生を図ります。

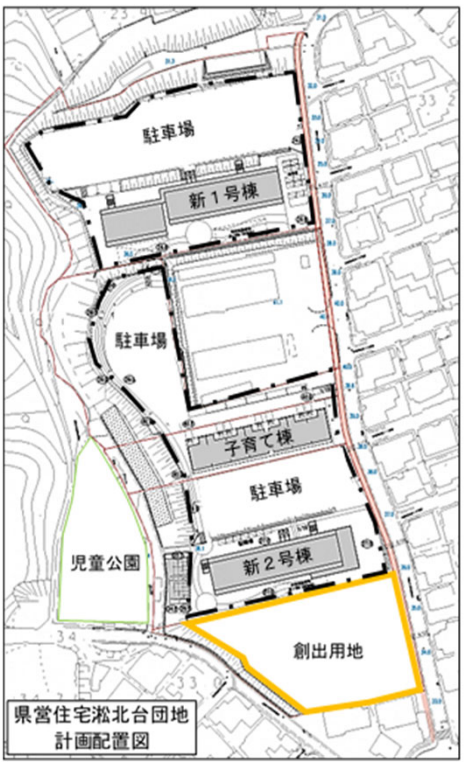
2．事業箇所

しまねけんまつえししょうほくだい
島根県松江市淞北台



3．令和7年度 予定事業内容

新1号棟建設工事



≪現況写真≫

≪完成予想図≫

4．期待される整備効果

・県営住宅の建替によりバリアフリー化や省エネ化等の居住水準の向上が図られます。
・子育て棟の建設により若年層の入居を推進し、多世代間の交流が図られます。
・地域全体のコミュニティの活性化、住環境の向上や魅力的で持続可能な住宅地の形成が期待されます。

建築物耐震対策緊急促進事業（岡山県岡山市）

都-3

岡山市新庁舎整備事業

事業費643万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

現在の本庁舎は、昭和43年の竣工後50年以上が経過し老朽化が進むとともに、業務拡大に伴い、執務スペースの狭隘化や機能分散化など様々な問題を抱えています。

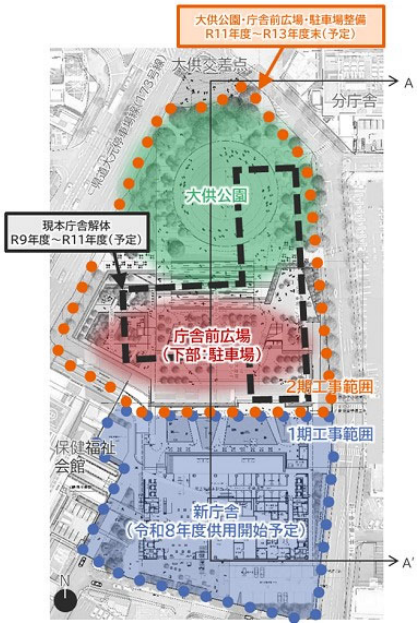
また平成9年度の耐震診断の結果、大規模地震により倒壊する危険性が高いことが判明しています。こうした状況から、建替え工事により耐震性を向上させ、市民の方々が安全で安心して利用できる庁舎の整備に取り組んでいます。

新庁舎完成後は現在の本庁舎を解体し、その跡地に大供公園、庁舎前広場及び駐車場を整備する予定です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市北区大供一丁目地内ほか

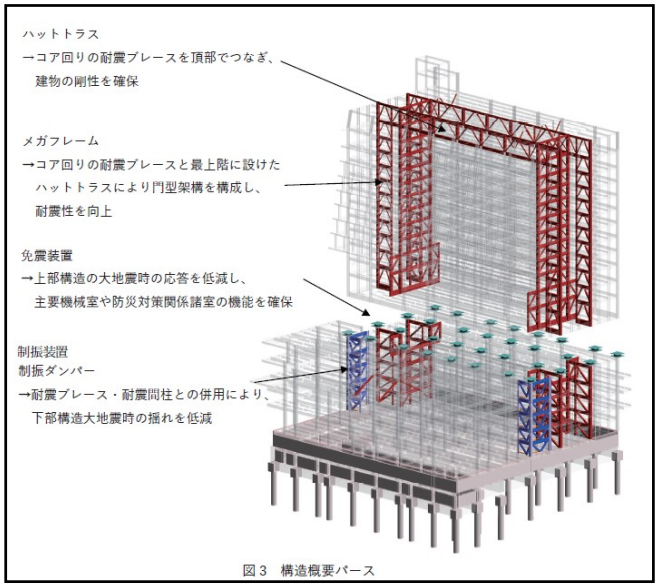
≪位置図≫



≪配置図≫

3. 令和7年度 予定事業内容

免震工事、昇降機設備工事



≪構造概要パース図≫

≪新庁舎完成後のイメージ（2期完成後）≫

4. 期待される整備効果

多数の者が利用する大規模建築物の耐震化等に対する補助を実施し、建築物の耐震性の向上を図ります。

国際競争拠点都市整備事業（広島県広島市）

ひろしまし

都－4

広島駅南口広場の再整備等

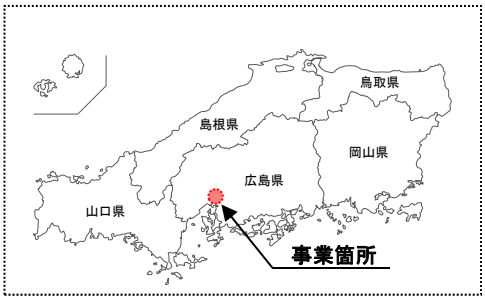
事業費2，700百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

広島駅周辺地区では、国内外からの多くの来訪者が行き交う陸の玄関として民間都市開発が行われ、紙屋町・八丁堀周辺地区においても、サッカースタジアムの完成や市街地再開発事業が進められており、広島都心地域における都市開発が活性化しています。

本事業は、更なる都市の国際競争力の強化を図るため、広島駅南口広場の再整備や、令和7年夏完成予定である路面電車のルート新設などを行い、広島の陸の玄関にふさわしいまちづくりを進めます。



≪位置図≫

2．事業箇所

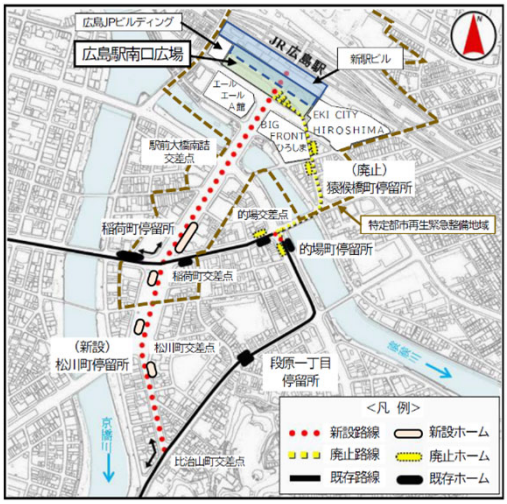
ひろしましみなみくまつばらちょう

広島県広島市南区松原町ほか

3．令和7年度 予定事業内容

軌道施設（駅前大橋ルート高架構造物等）の建設

鉄道駅周辺施設（ペデストリアンデッキ等）の建設



≪事業概要図≫

4．期待される整備効果

広島駅南口広場の整備により、公共交通機関相互の乗換利便性の向上や賑わいの創出が図られるとともに、路面電車のルート新設により、紙屋町・八丁堀周辺地区とのアクセス性向上や沿線地域の利便性の確保、回遊性の向上等が図られます。

≪完成イメージ（2階広場）≫

≪完成イメージ（外観）≫

都市構造再編集中支援事業（山口県周南市）

都－5

周南緑地周辺地区

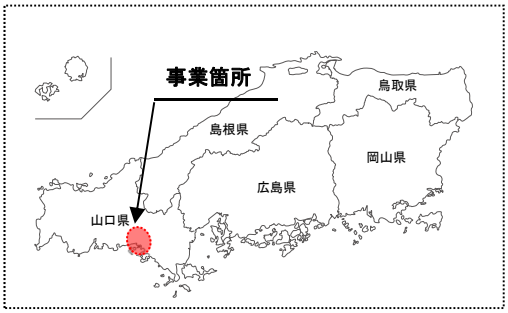
事業費1，590百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

周南緑地は、当地区の拠点となる都市公園ですが、地区内の人口減少が進んでおり、都市としての求心力が低下しています。

周南緑地を起点に、機能の充実や多世代が集える環境を整えることで安心・快適で安全な居住環境の形成を行い、まちの魅力を向上させます。

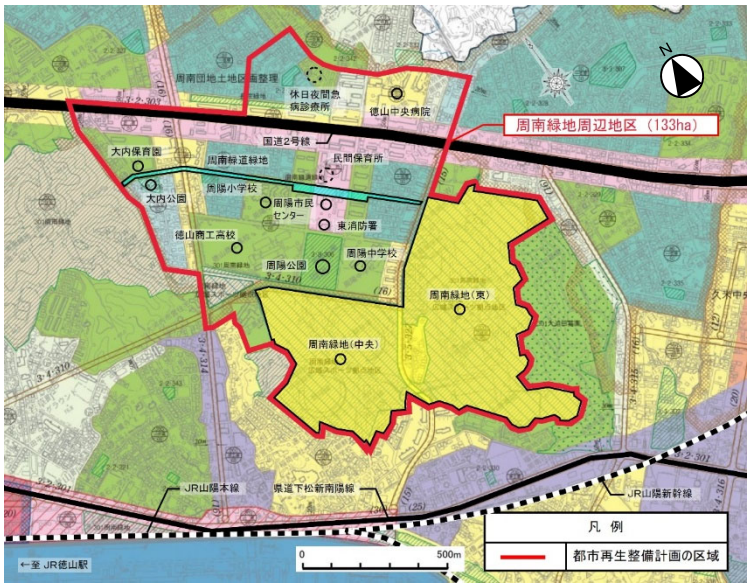


2．事業箇所

山口県周南市

3．令和7年度 予定事業内容

公園施設整備（陸上競技場） 等



≪陸上競技場及び周辺園路整備イメージ≫

≪陸上競技場管理棟整備イメージ≫

≪屋内水泳場整備イメージ≫

4．期待される整備効果

- 広域的なスポーツ・レクリエーションの拠点となる周南緑地の公園機能等の充実を行うことで、子供から高齢者までの多様な生活スタイルに応じつつ、多世代交流及び快適な居住環境が生まれ、まちの魅力が向上します。
- アクセス性の高い市街地という立地から広域防災拠点の位置づけもある周南緑地の防災機能強化（避難空間等の整備）を行い、緊急時における避難者の受入可能人数を増加させます。

よなごちほうごうどうちょうしゃ
米子地方合同庁舎の建具・外壁・屋上防水改修

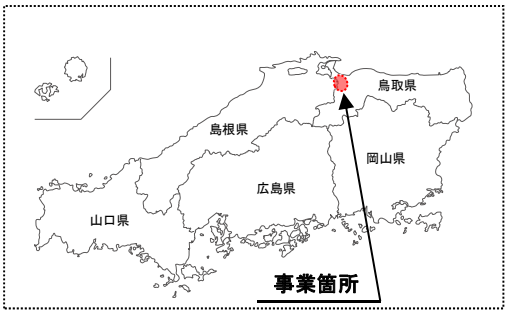
営－1

●国民の安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

本庁舎は平成元年に建築されたものであり、建築後36年経過しております。経年劣化によりタイルの剥落や外壁のクラックが発生しており、職員・来庁者の安全確保を図るとともに、漏水を防止し庁舎の機能確保を図るため、外壁・建具・屋上防水の改修を行います。



庁舎外壁

2. 事業箇所

■所在地
鳥取県米子市東町124－16

■構造・規模
鉄筋コンクリート造地上5階地下1階建
延べ面積5，248㎡

屋上

3. 令和7年度　予定事業内容

■工事概要
庁舎
外壁改修、建具改修
屋上防水改修

■整備予定年度
令和6～8年度

建具

まつえちほうきしょうだい
松江地方気象台の建具改修

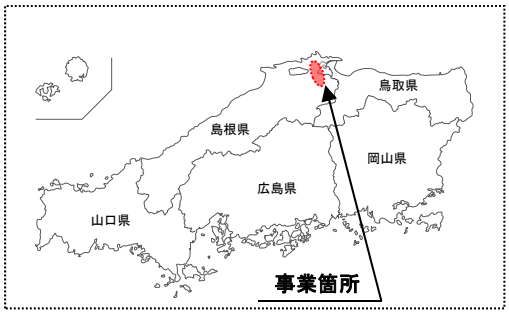
営-2

事業推進

●国民の安全・安心の確保

1. 事業の必要性及び概要

本庁舎は昭和54年に建築され外部建具は設置から46年が経過し劣化が見られます。また、平成30年7月の台風7号に係る風水害において建具周囲からの漏水が発生しており、庁舎の機能確保を図るため、建具の改修を行います。



2. 事業箇所

■所在地
島根県松江市西津田7－1－11

■構造・規模
鉄筋コンクリート造地上4階建
延べ面積1，192㎡

庁舎外観

3. 令和7年度　予定事業内容

■工事概要
庁舎
建具改修

■整備予定年度
令和6～7年度

建具

おかやまちほうごうどうちょうしゃ
岡山地方合同庁舎の電気設備浸水対策改修

営-3

事業費227百万円

●国民の安全・安心の確保

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

岡山地方合同庁舎は災害応急対策活動の拠点となる官庁施設であり、大規模災害時の災害応急対策活動への支障のおそれを解消するため、電力の確保等の対策を実施します。既存庁舎に設置されている受変電設備等は洪水等の災害における浸水のおそれがあるため、敷地内に設備棟を新築し、受変電設備及び自家発電設備の整備を行います。

2. 事業箇所

■所在地

岡山県岡山市北区桑田町

岡山地方合同庁舎

■構造・規模

新築設備棟

鉄筋コンクリート造地上2階建

延べ面積252㎡

既存庁舎

鉄筋コンクリート造地上6階地下1階建

延べ面積5，022㎡

現況：受変電設備等は既存庁舎地下階に設置

3. 令和7年度　予定事業内容

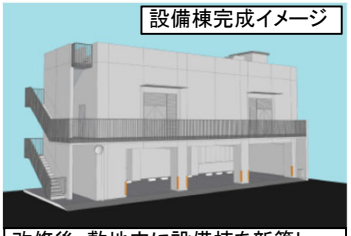
■工事概要

設備棟新築

受変電設備、自家発電設備改修

■整備予定年度

令和5～7年度



改修後：敷地内に設備棟を新築し、自家発電設備等を2階に設置

参考：既存庁舎の自家発電設備

4. 期待される整備効果

災害応急対策の活動拠点となる官庁施設の電力確保・機能強化を行うことにより、円滑な災害応急対策活動を実施できます。

かいじょうほあんだいがっこうとしょかん
海上保安大学校図書館の空調設備改修

営-4

事業費30百万円

事業推進

●国民の安心・安全の確保

1. 事業の必要性及び概要

海上保安大学校の図書館は、建設後に空調改修が行われていないため33年が経過し、熱源機器である吸収冷温水機が真空漏れを起すとともに内部の腐食により空調が稼働できない状態となっています。研修の実施及び職員の健康管理に影響を及ぼす可能性があることから、早急に改修工事を行う必要があります。

図書館エントランス部

2. 事業箇所

■所在地
広島県呉市若葉町1-1
海上保安大学校

■規模・構造
図書館
鉄筋コンクリート造地上3階建
延べ面積2，108㎡

3. 令和7年度　予定事業内容

■工事概要
図書館
空調設備改修

■整備予定年度
令和6～8年度

屋上機械設備

機械設備

ほうふちほうごうどうちょうしゃ
防府地方合同庁舎のエレベーター設備改修

営-5

●国民の安心・安全の確保

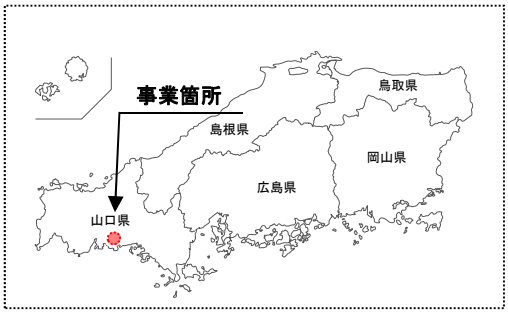
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

防府地方合同庁舎のエレベーター設備は設置から36年が経過し、経年による劣化が生じています。

また、今後主要部品の供給停止が予想され、交換部品がなくなった場合、保守に支障をきたすことが想定され、庁舎の利用に影響を及ぼす可能性があります。

2. 事業箇所



■所在地

山口県防府市寿町10－1

防府地方合同庁舎　敷地面積 2，155㎡

■構造・規模

鉄筋コンクリート造4階建て

庁舎：延べ面積　2，121㎡

3. 令和7年度 予定事業内容

■工事内容

エレベーター設備改修工事

■整備予定年度

令和7～8年度

4. 期待される整備効果

本改修により、庁舎に必要なエレベーター設備の劣化を防ぎ、今後も安全かつ長期的な利用が可能となる。

社会資本総合整備事業（鳥取県）

交-1

事業費25，451百万円

（社会資本整備総合交付金7，132百万円、防災・安全交付金18，319百万円）

●社会資本整備総合交付金

○港湾施設の利用促進・物流機能向上（重点）
【鳥取県、境港管理組合】 計画期間：R3～R7

1．事業の必要性及び概要

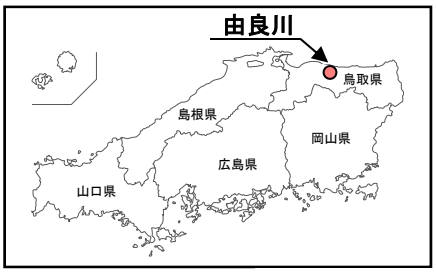
鳥取港は、国際物流ターミナル（水深10m）等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点となっていますが、冬期風浪、漂流物、堆砂の影響により、港内での荷役作業に支障が生じています。このため、港内静穏度を確保、漂流物対策、埋塞対策することで背後ターミナルの荷役稼働率の向上を図るため、防波堤の整備を行っています。

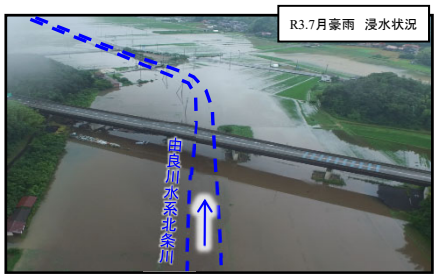
2．事業内容（代表事業箇所）

防波堤の本体工事を実施します。

●防災・安全交付金

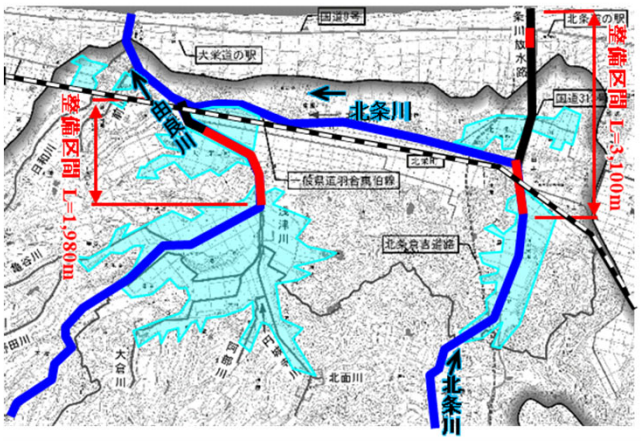
○鳥取県における流域一体となった総合的な水域の安全・安心対策の推進（防災・安全）緊急対策【鳥取県】 計画期間：R3～R7





1．事業の必要性及び概要

地球温暖化に伴う集中豪雨の多発、海面上昇等による水害リスクの増大に対し、総合的な水域の対策を実施することにより、災害に強い県土を作るとともに、安全安心な県民生活の確保を図ります。



2．事業内容（代表事業箇所）

鳥取県倉吉市、北栄町、琴浦町を流域に含む由良川（ゆらがわ）は、これまでの豪雨により度々浸水被害が発生していました。

このため河道拡幅や放水路等の整備を行い、治水安全度の向上を図ります。

社会資本総合整備事業（島根県）

交-2

事業費32，397百万円

（社会資本整備総合交付金10，827百万円、防災・安全交付金21，570百万円）

●社会資本整備総合交付金

○02地域資源を活かした地域の活性化と安心安全な生活を支える基盤整備

【島根県】 計画期間：R6～R10

1．事業の必要性及び概要

豊富な地域資源を活かした地域の活性化を支え、ここに生活する人々の産業活動と安全安心な生活を支える基盤整備を進め、豊かで活気のある地域を形成します。

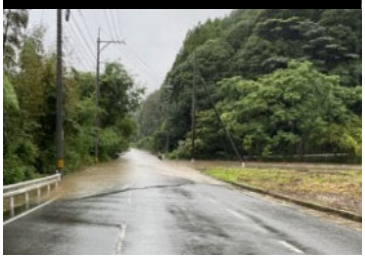
2．事業内容（代表事業箇所）

【一般国道261号・桜江（さくらえ）2工区】

当該区間は、幅員が狭く大型車のすれ違いが困難であるほか、落石や道路冠水が発生しているため、バイパスを整備することにより、安心安全な交通及び災害時の交通確保を図ります。

【写真①】桜江方面から江津市街方面を望む

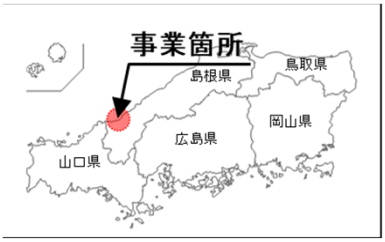
【写真②】R3.7冠水状況



●防災・安全交付金

○安全に安心して利用出来るみなと整備（防災・安全）

【島根県】 計画期間：R3～R7



1．事業の必要性及び概要

益田港では、港湾施設の整備等を行い、安心して利用出来るみなとに再生を図っています。

高津（たかつ）地区では既存港内の静穏度確保のため、防波堤の整備を行っています。

2．事業内容（代表事業箇所）

防波堤の本体工事を実施します。

社会資本総合整備事業（岡山県）

交-3

事業費33，866百万円

（社会資本整備総合交付金18，834百万円、防災・安全交付金15，032百万円）

●社会資本整備総合交付金

○【重点】人流・物流の効率化や成長基盤の強化に資する道路整備による「生き活き 岡山」の実現Ⅱ期

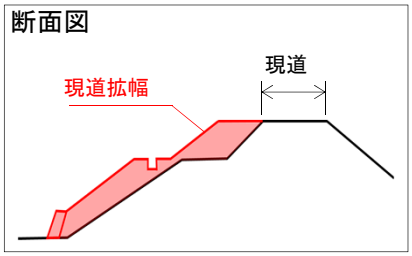
【岡山県】 計画期間：R7～R11

1．事業の必要性及び概要

工業団地等へのアクセス道路の現道拡幅やバイパス整備を実施することで、産業振興を支え、地域経済の活性化を図ります。

2．事業内容（代表事業箇所）

県道服部射越線（はっとりいこし）　岡山県瀬戸内市（せとうちし）邑久町（おくちょう）豆田（まめだ）～福元（ふくもと）



●防災・安全交付金

○岡山県における土砂災害対策の推進（防災・安全）重点

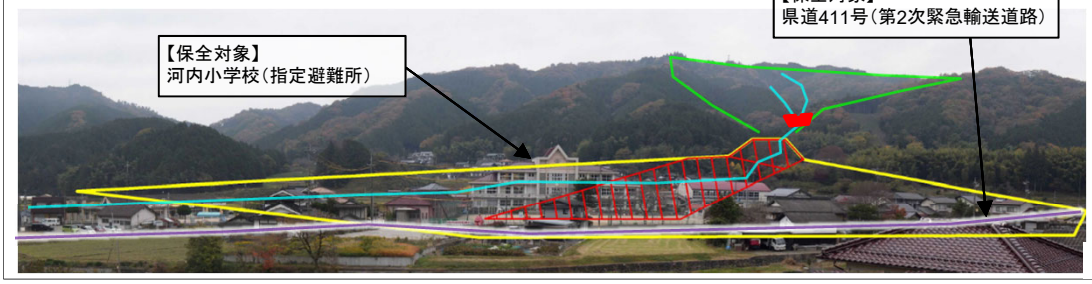
【岡山県】 計画期間：R7～R11

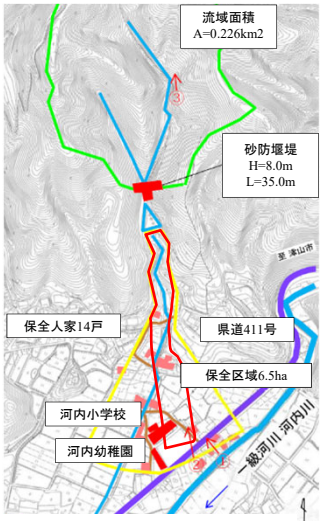
1．事業の必要性及び概要

近年増加傾向にある集中豪雨や台風などによる土砂災害リスクの増大に対し、重要交通網（緊急輸送道路等）など防災上重要性の高い箇所の保全に特化した土砂災害対策の推進を行うことで、県民生活の安全・安心の確保を図ります。

2．事業内容（代表事業箇所）

見明谷川（みあけだにがわ）において砂防堰堤の整備を実施します。





岡山県真庭市中河内地内

社会資本総合整備事業（広島県）

交-4

事業費65，937百万円

（社会資本整備総合交付金29，771百万円、防災・安全交付金36，166百万円）

●社会資本整備総合交付金

○新機能都市開発事業地区都市再生整備計画

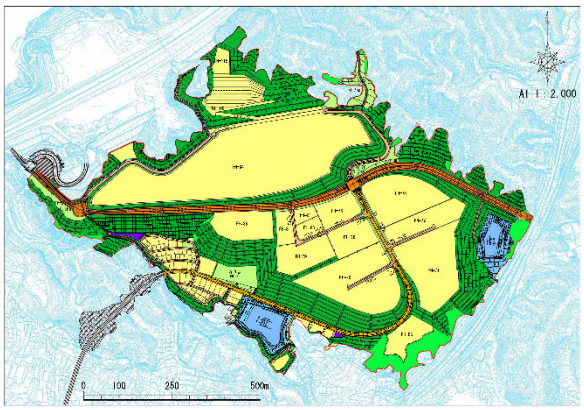
（都市再生整備計画事業）【広島県廿日市市】 計画期間：R7～R11

1．事業の必要性及び概要

廿日市市では、市外へ働きに行く市民が多い状況にありますが、一方で、住宅と事業所が混在している場所があり、企業の操業や事業拡張に制限がある状況となっています。このような状況を踏まえ、本地区において、産業団地を整備することで、地域産業の活性化や、雇用確保・人口流出の抑制を図るとともに、既成市街地の住工混在の解消、高度利用及び人口集積を図ります。

2．事業内容（代表事業箇所）

道路整備（電線類地中化含む）、下水道整備　等



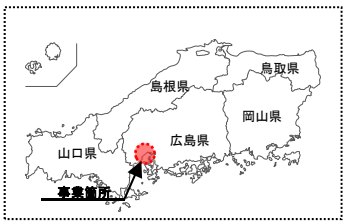
≪新機能都市開発事業地区整備イメージ≫

●防災・安全交付金

○広島県水道広域連合企業団社会資本総合整備（防災・安全）

【広島県水道広域連合企業団】 計画期間：R7～R11

1．事業の必要性及び概要



将来の水需要の減少を踏まえ、浄水能力が高く余力のある浄水場に集約（再編整備）することで、施設更新費や維持管理費の縮減を図ります。

施設の強靭化やバックアップ機能の強化などの危機管理対策を実施し、災害や事故に強い水道を整備します。

宮島海底送水管整備工事
（広島県廿日市市宮島）

2．事業内容（代表事業箇所）

【宮島海底送水管整備】

宮島へ送水する2本目の海底送水管を整備し、既存浄水場の廃止とともに、送水ルートを2重化することによる宮島の断水リスクの軽減を図ります。

工事内容
- ○ 海底送水管延長　L=約2km
- ○ 送水管口径　φ250mm
- ○ 波付鋼管がい装ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管

海底送水管の布設状況

社会資本総合整備事業（山口県）

交-5

事業費29，378百万円

（社会資本整備総合交付金13，206百万円、防災・安全交付金16，173百万円）

●社会資本整備総合交付金

○【重点】産業を支えるやまぐちのみちづくり

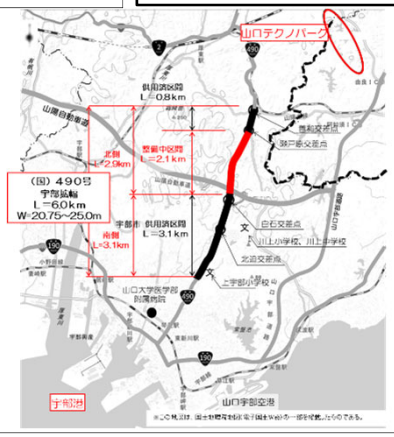
【山口県】 計画期間：R5～R9

1．事業の必要性及び概要

産業力・観光力の強化を支援するため、各拠点からインターチェンジ、駅、港湾等へのアクセス道路を整備することにより、物流等の迅速化・円滑化や利便性の向上を図る。

2．事業内容（代表事業箇所）

一般国道490号は、宇部市を起点とし、美祢市を経由し、萩市へ至る主要幹線道路であるとともに、山陽自動車道、山口宇部道路や重要港湾宇部港へ連絡する重要な道路であるが、宇部市街地において、慢性的な渋滞が発生している。このため、当該区間の道路拡幅を行うことにより、市街地の渋滞緩和を図るとともに、物流拠点と重要港湾宇部港を連結し、物流の効率化を図るものである。



●防災・安全交付金

○新山口駅周辺における機能的な都市基盤が整い、発展していくまち（防災・安全）

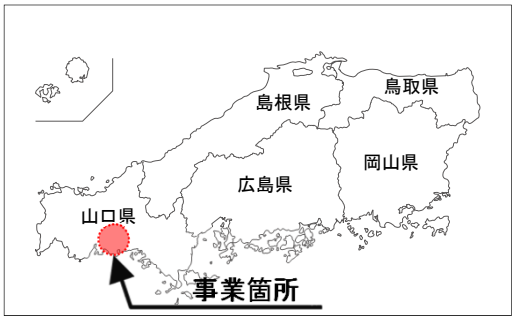
（市街地再開発事業・防災・省エネまちづくり緊急促進事業）

【山口県山口市】計画期間：R6～R7

1．事業の必要性及び概要

本地区は、新山口駅北口に位置し、倒壊や火災延焼等の恐れがある老朽木造建築が密集しています。

このため、再開発事業の施行により、老朽建築物の除却及び共同化による建築物の不燃化促進及び延焼遮断帯の形成による防災性の向上を図ります。



2．事業内容

不燃化された共同建築物への建替えや避難路の整備等を行うことにより、地域の防災・減災に寄与します。